

演劇 ぶっく

●● 演劇ぶっく

DEC.1995 No.58 PRICE ¥680

【舞台衣裳ギャラシー】

エリザベス★坂東玉三郎

熱海殺人事件モンテカルロイリュージョン★阿部寛

ME AND MY GIRL★任田幾英

【素材と色彩の巨匠】

辻村ジュサブロー

ワダエミ

【特殊モチーフの美学】

劇団☆新感線「ゴローにおまかせ3」★竹田高吾

【付帳オンパレード】

花組芝居「泉鏡花の夜叉ヶ池」★加納幸和

【予算1万円で作る! 衣裳製作コンペ】

TEAM発砲・B・ZIN★

ツキユク★天然ロボット

12

特集

舞台衣裳、その華麗なる世界

劇場

オートクチュール

ケラ総口撃

第六戦

大槻ケンヂ

[LONG INTERVIEW]

西村雅彦

ENTERTAINMENT
PHOTO
MAGAZINE

青年団「南へ」★稽古場レポートinYONAGUNI!

遊●機械/全自動シアター「独りの国のアリス」★高泉淳子

【徹底的全国公演情報コーナー】
ミニ!

スターフルーツ

STAR FRUIT(英)、五稜子(中)

カタバミ科ゴレンシ属/古くから南アジア、東南アジア地域で栽培される常緑小高木。調理法は多様でジャム、ゼリーその他、漬物などにも向く。料理の介添え役的な果実。

愛することが不器用な男達へ
愛されることが慣れない女達へ

愛と勇気と夢とロマン
SWAT!
Specially Warped Actor's Team

四大海流純愛メロドラマ

fool

作・演出 四大海

劇団S.W.A.T./ 第8回公演

下北沢ザ・スズナリ'95.12/27水~31日 '96.1/4木~7日 パルテノン多摩(小ホール)'96.1/8月~12金

料金/前売=3,500円・当日=3,800円(全席指定・税込) ●お問い合わせ スワット事務所 ☎0423-71-0141

11月6日(月)より前売開始!

前 売 予 約 取 扱 所

《ザ・スズナリ公演分》

スワット事務所 ☎0423-71-0141 チケットぴあ ☎03-5237-9999 チケットセゾン ☎03-5990-9999 TICKET24 ☎03-5489-2229(1332#)

《パルテノン多摩公演分》

スワット事務所 ☎0423-71-0141

(24時間プッシュホン自動予約)

第1回全労済ホール/スペース・ゼロ プロデュース公演 SPACE ZERO 近鉄小劇場

忠臣蔵ブートレグ

【演出】いのうえひでのり(劇団新感線)
【脚本】戸田山雅司(サードステージ)

【出演】古田新太
高田聖子
京 晋佑
西牟田恵
植本 潤
石橋 祐
●
松重 豊



【東京公演】

【日時】1995年12月2日(土)→17日(日)

【場所】全労済ホール/スペース・ゼロ

【料金】前売4,800円(全席指定)、当日5,000円

【前売取扱所】スペース・ゼロ・チケット・カウンター03-3375-8869、

チケットぴあ03-5237-9999、チケットセゾン03-5990-9999

【お問い合わせ】スペース・ゼロ03-3375-8741

東京	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	大阪	21	22	23	24	25	26
12月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	12月	木	金	土	日	月	火
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14:00	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	19:00	●	●	●	●	●	●

【大阪公演】(近鉄小劇場提携公演)

【日時】1995年12月21日(木)→26日(火)

【場所】近鉄小劇場

【料金】前売4,800円(全席指定)、当日5,000円

【前売取扱所】近鉄プレイガイド(上本町店・アペノ店、10:00~18:00木曜休店頭のみ)、

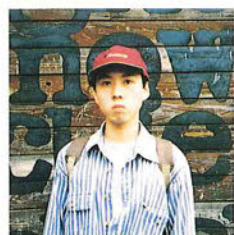
チケットぴあ06-363-9999、チケットセゾン06-232-9999、

関西プレイガイド協会06-456-2555

【電話予約・お問い合わせ】近鉄小劇場06-771-1009(10:00~18:00)

＜電話予約後の送金先＞〒543 大阪市天王寺区上本町6-5-28

近鉄小劇場「忠臣蔵ブートレグ」係



2年くらい前に作って今回で3回目。2回目からはお笑いのジャンルで行こうと決めました。泣ける芝居も別に嫌いじゃないですけど、他のジャンルは作ろうと思ったところでくにはたいて出来ないんですよ。

【主宰者】田中ブルースカイが語る劇団猫ニャー

お笑いとは他より多少おもしろいことができる。ナンセンスコメディって、前回と今回両方そう、次回も多分似たようなものになると思うんですけど、そればっかりやってくと見る人も飽きちゃったりとか、ナンセンスなことが意外じゃなくなっちゃったりとかするじゃないですか。そしたらまた、違ったお笑いの形を考えなきゃいけないと思います。

「見終わってから全体を通して思ったのは手本がないというか、一つのものに受けた影響ではなく、とつともトリッキーにナンセンスな自分たちのギャグ、笑いを作っているという印象を強く受けたんです。すごくそういう点で色々なパターンを使っているって、しゃるという感じがしたんですけれども、そのへんはどうですか。」

「笑わせ方の一つとしてわざと真面目さを強調してやるっていうのがあるんですけど、それは結構なまってるっていうから、必要以上に真面目にやるっていうよりも上をいく方法を考えた、なんにもやりそうにない退屈そうなおどろきやうつろい方が意外さがあると思うんですよ。最初の方とか間が長かったりして退屈したり眠くなったりする。そこではかばかしいことを言った方が面白い。退屈だけと面白く刺さっているのを作ったんです。ギャグの内容自体とか、ほけ方、発想の仕方とかは前回とくらべたら別によくなっているし、悪くなっている。前回は

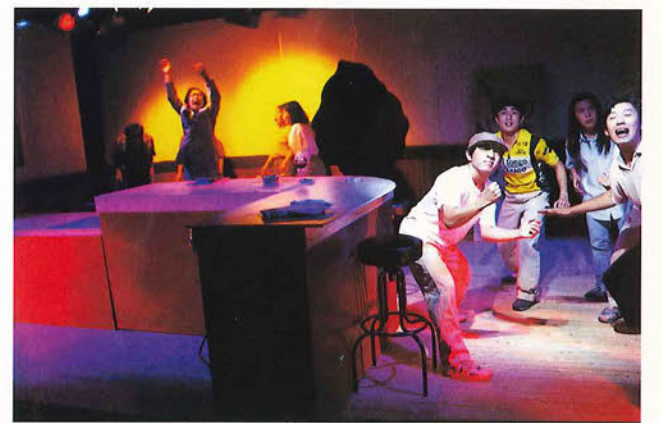
「例えは女子高生久喜田をばかばかしくする。(編注)彼女は背中に模写がずお風のグロテスクな立体的顔があり、そこがゆくて苦しんでいた。それを発見した園田家の人々は彼女の対処に悩む。助けてくれると思っていた園田家の一人息子の広介に裏切られた彼女は、やがて哀しみをふりかざすように無理やり笑顔をつくり、立ち上がり、手をピストルの形にして、広介が行ってしまつた裏口の方へ向かつて撃つ真似をする。久喜田、パン、4人、カチーンときてしまった。舌打ちとかして、ゆっくりと久喜田の周りを囲むような位置になり、久喜田をよってたかたつてひっぱたいたり蹴ったりし始める。(台本より引用)。意味としては何やっただよっていうつもりですが、そのままだとそんなに面白くないじゃないですか。つこみの役割だけと、それをほんとに激しくしたんです。別に意図とかはなくて、ただ笑いをとるのにはかいてるって。」

「田中さんにとってはかばかしさは、普段悩むじゃないですか、いろんななか。人からしたら、なんてことないようなこととて色々考えちゃったりとか。だから芝居やる時くらいは普段できないようなことならいいことをやりたいっていう感じですかね。」



「例えは舞台となる園田家女子高生久喜田がアルバイトの面接に来ますよね。そこで彼女が子犬を拾って家出したというかわいらしい思い出話を、椅子に座ってゆつくり回りながら語って気持ちが悪くなるシーンがあるじゃないですか。あれはもうせりふを書いている時に「こうやるんだ」というのが頭の中にあつたんです。」

「あれは、回らなかつたら昔話する意味がないです。できたら、今お金がないから回らなかつたら、あそことか例えはウィーンと上がったほうは絶対おもしろいと思う。お金がかけられらなかつたらかばかしいことがでると思うんですけどね。お金がないと話の展開とかではかばかしいことをすることになっちゃう。今回、話の展開がないという点ではこれ以上やたら、ただ単



文▶矢崎亜希子 撮影▶大森有起

劇団猫ニャーの「働く家族」

の “くすぐったい”

くすっ、ワッハッハ、止まらない。劇団猫ニャーにはいろんな笑いがある。
 思いもよらないへんなこと、日常生活じゃ決してやれない、
 でも一度は思ってしまうくだらなさすぎること。
 それらをなんてことない顔して次々にやってのけていく登場人物たち。
 時々ギクッとするほど暴力的なのに、なぜだかみんなとおしい。

9月15日～19日 ●池袋シアターグリーン
 作・演出▶田中ブルースカイ 照明▶山口功一
 音楽▶坂本義典 装置・出演▶小村裕次郎
 出演▶木之内裕也 島田圭子 天川司 イケダエリコ 池谷のぶえ
 石川マリコ 後藤英由樹 志摩ケン 酒井貴史
 ●活動予定
 '96年3月1日～3日 ●アートボックスホール

「オビちゃん、オビちゃん、である。本拠地の『あゝルナティックシアター』じゃ、何だかいつも、窮地に追い込まれる人だ(涙)。例えば政治ネタをいきなりふられてしどろもどろになっている姿、なんてのに、ごく頻りに遭遇する。真つ赤になっちゃって、でも本当に一生懸命、舌足らず気味の話し方で答えるオビちゃん。ついつい温かい目で見守ってしまふのである、大笑いしながら。そのオビちゃんが、ルナティックのプロデュースとはいえ、一人芝居をやるというから(うーむ、大丈夫。うー)」。しかし、しかし。大方の心配をよそに、よそに、よそにーととんととんと放り投げてくれたのである。ビデオのモニターだけがひっそり置いてある舞台、黒いカーテンの手前、主人公・さよ子(推定年齢5〜7才)の住む町が、取り巻く環境が、次々に出ていた。特に第六場「マルガリオン」で「マルガリオン」(アニメキアラらしい…念のため)のプラモデルを作るマニアの少年・田中くんを演じるオビちゃんの横に、実体は無いおもちや屋の店主を、確かに見たのである！

「うわあ…私も、一人芝居とか、めったに見ないんですけど、たまに何かの勢いで見ちゃう時は、それが面白くて行く…やつてるその人じゃなくて、見えない人が見えるのが楽しくて、ただか嬉しいう。じゃあ、もつともっと見せたいですね！おじさんがチエツってやつた感じとか、あーもう、とろけちゃうかもしれ(笑)。一字一句が見えてくる、その技術を自分につけたら…もう、とろける(笑)」。一人でやる自信はあったんですか？「自信っていうよりか、ここで大きくなりたいう気持の方が大きかったかも。しれない。ストレスっていうか、ルナティックのメンバーが2人ずつショーをやってるんですけど、私は組む人がいなくて、でも一人でやってみようという願望もあって、あたしもやる、って言うっちゃった(笑)」。

「さよ子は、自分の子供の頃をすごくヒントになっているけれども、願望でもある…」。「このまんま大人になって欲しいよね、っていう女の子がさよちゃんっていう感じ。うーんコトだー」って(笑)。色んなことをとっても注意深く見たり、好きなことをとっても好きになってる様子。プラモデルマニアに詳しいですね。それはね、うちはおもちや屋なんですね。おじちゃん、ビクマリマーク付きで、真剣に、でもやっぱり舌足らずでゆっくりと。またまたこれからお色んな人を

「さよ子が、田中くんのお母さんに頭を撫でられる時とても嬉しがりましたよね。気になるシーンでしたか。」「さつき、好きなことは好きって言う子がいいって言ったんですけど、それだけでは嫌なんです(笑)。どこかナイーブな所があるんですけど、意味なく嫌がるとか、嫌なんでしょうか、あんな時を撫でられるのを嫌がったのは、きつと、ちよつと、構って貰いたかったんじゃないかなあ(笑)」。

●帯津千春活動予定
「SWEET SWEET Vol.2」'96年1月中旬◎場所未定
●あゝルナティックシアター公演予定
「おまつり」12月26日27日◎下北沢駅前劇場
(屋台が出ます)
文◎三輪紀子 撮影◎斎藤法子

オビちゃん。きつと自覚もしてないわ。

おじいちゃん家は椿の生け垣、あんまりきちんと手入れしてないね。隣の席の田中くん家は西洋風の鉄の柵、所々につるばらが絡まってるの。さよ子の家はアパートだから。「カッコン、カッコン」って階段上って2階、同じドアが3つ並んでの一番はじっこ…かな、多分。グラウンドのフェンス→金網。校門も鉄製、ちよつと錆びてる。昔ながらのおもちや屋の、安っぽい自動ドアでさえも。〈さよ子の住む町の、私達、1日だけ、地図を手にした〉

そりゃあ心配したさ、だってあのオビちゃんが一人芝居だっていうんだもの！でもね、知らなかったのかな、忘れていたのかな。大人っぽいよな子供っぽいよな女の子、偏執狂の少年、じいちゃんにアイドル歌手。得意の黒柳徹子から不得意の太陽にほえろのパロディまで一気に、丁寧に、優しく、バカバカしく、最後にじんわり…すっごくくだらないことを人一倍、一生懸命やる人だって事。



色んな事にすぐ集中してすぐ飽きちゃうんです(笑)。…でも執着心は強いかもしれない。ギューって考えるのが。今までだど…何だろ…出てこないなあ…バカだからすぐ忘れちゃう(笑)…何に凝ったのかなあ…

帯津千春が語る帯津千春

…ああ、何にも凝ったことないのかもしれない(笑)。でも確かに、一時的にギューってなるんですよ。ファミコンすると、もう、仕事にも行かず、仮病を使ってもギューつと、もうね、それが解けるまで動けないんです。「これはくだらないことだ」ってどっかで分かっているんだけど…楽しくて楽しくて、動けなくなるみたい…(笑)。社会性っていうのは、まるでないかもしれない、うん(笑)。



UP-TO-DATE
KEY WORD
エッセンスで読み解く
旬の公演

帯津千春
『SWEET SWEET』

の
“道しるべ”

9月18日◎銀座小劇場
作・演出・出演▶帯津千春
照明▶小川勝司 音響▶田口恭平 映像▶田中創

劇場オートクチュール

舞台衣裳、その華麗なる世界

ファッション用語で既製服を意味する“プレタポルテ”。そして、その対語として使われる高級注文服“オートクチュール”。元来、舞台衣裳とはすべて“オートクチュール”ではなかったか？ 既成のものを代用して、創造性を狭めてはいないだろうか？ 今、着るものにこだわり、着ることにこだわった人たちが語り出す。そこからは、舞台衣裳を通した演劇への熱い思いが読み取れるはずだ。

坂東玉三郎主演「エリザベス」より(撮影/谷古宇正彦)



Photograph▶伊東和則 Text▶八王子真也

STAGE SCOPE

【遊気舎】

吉田・平泉冒険ノート(ロシア編)



突然、UEQのドキュメンタリー撮影のためにロシアにひとっ飛びする平泉(とめきち)と吉田(西田政彦)。レニングラードカウボーイをBGMに(おそろく)シベリアの空でキメキメ。

シキ

後藤ひろひとストーリーテラーだ。練り込まれた物語の骨組み。鮮やかなトリックを盛り込んだその展開にはいつも「うまいね、どうも」と膝をたいてしまう。が、公演に足を運んでしまう魅力はもっと別のところにあるのだ。多くの観客もまたおなじみであろう。そう。観客は「よくできたお話」を聞きにきているのではない。それこそ、後藤は、完璧なストーリーを再生するために装置と演技を一部の間もなく演出しよう……なんてこたあ小劇場という方法のなかでは信じていない。きつちりとストーリーを創っておきながら、それを容赦なく自分の汚れた手で汚し放題、散らかし放題(それをやるのは後藤はもとより、「羽曳野の伊藤」久保田であり、

キメキメとブヨブヨと

カーテンコール。続々出てくる役者たち(こんなに出てたのか!)。しんがりに登場するのは後藤(左手前)。「(うやうやしく)本日は……(そっけなく)どうも。」ステージから消えて行くみなさん。ブヨブヨ。



モヒカン女優・うべんなど、夢にまで出てきそうな強烈な役者陣。そして「遊気舎」それが突拍子もないくらい、ヒトを食っている食っているほど、ツライ。効果絶大。これぞギャグ、と呼ぶ者もあるだろう。その物語は舞台上げられると、スマートだったはずの骨格に……肉が付いている。それも速く走るための、または速くへ跳ぶための筋肉、ではなく、脂肪なのだ。ストーリーのキメキメ、そしてキメキメをスットボケて……。遊気舎の演劇は……たとえは筋骨隆々の格闘家ではなく、もちろんハートウォーミングな腹せ気味の手工師でもなく、ブヨブヨに太ったふざけたオッサン……よく見ると紳士、なのであった。

8月16日～20日◆ザ・スズナリ
9月17日～20日◆近鉄アート館
作・演出・出演▶後藤ひろひと
舞台監督▶永島健介 照明▶池田哲朗
音楽▶Alain Nouveau 美術▶池田ともゆき
装置▶須古信平+長見留美
衣裳▶K+K HYBRID MANUFACTURE
小道具▶岩橋真典+中丸広香
プロデュース▶萩野達也
出演▶とめきち 西田政彦 久保田浩 橋見薫
うべん 谷省吾 インドウワシヨウ 庵瑠
佐藤恵蔵 魔人ハンターミツルギ 工藤まき
中平みほ 超能力少女+紀子 たなかひろこ
酒井宏人 プリンセス・ジャニー・アリババ・ゴールデン40人
まついきよし 田口れい 八木カホ
久瀬哲弥 うららら 萩原園佳
則武加奈子 杉本タスケ

次回公演▶
遊気舎プロデュース「ひろへん(Belong)」
'96年1月26日～30日◆南町ミュージアムステア・フォーラム
2月8日～12日◆下北沢・駅前劇場

舞台衣裳ギャラリー
『エリザベス』主演
坂東玉三郎

【ばんとうたまさふろう】1956年に初舞台。歌舞伎の名女形として活躍するとともに、新派、翻訳劇、現代劇にも取り組む。近年は演出も手掛け、また映画監督としても『外科室』、『夢の女』を発表。この秋には監督・主演した『天守物語』が公開された。

初演の時より、石を増やしました。表面を飾っている琥珀色の透明な布です。あの衣裳はゴールドの雰囲気がたつたので、それに似合う色の石を胸の辺りに増やしました。いかにも織物のようにみえてるんですけども、表はシルクで光る糸を織り合わせたんです。それにちょうどTシャツのゴムみたいなプリントをして、ゴブラン織りの織物のようにしたいんですけど、今は各色その織物はないんですね。本当は織物をそのまま使いたいんですけど、今ヨーロッパでは織物の時代が終わってるんですよ。きつと。デザイナーのための織物を織ってもらうことが不可能なので、それでその織物のパターンをゴムのプリントにして、各衣裳貼ってあるんです。凸凹が出来る、ヨーロッパの高橋様のような影が出る。それでちょうど織物のように見えるようにな

っているんです。その中に、出っ張っているところはシルバークゴールド、影のところは黒でヨコシがかったていて、立体的に出来ている。それは手が込んでます。だいたい僕は、自分のステージなんかでは織物買ってきて、自分で着てるんですけども、デザイナーのランチェスカ・スカルチアビーノは、そういうことをして自分の織物のパターンでやりたかったみたいです。

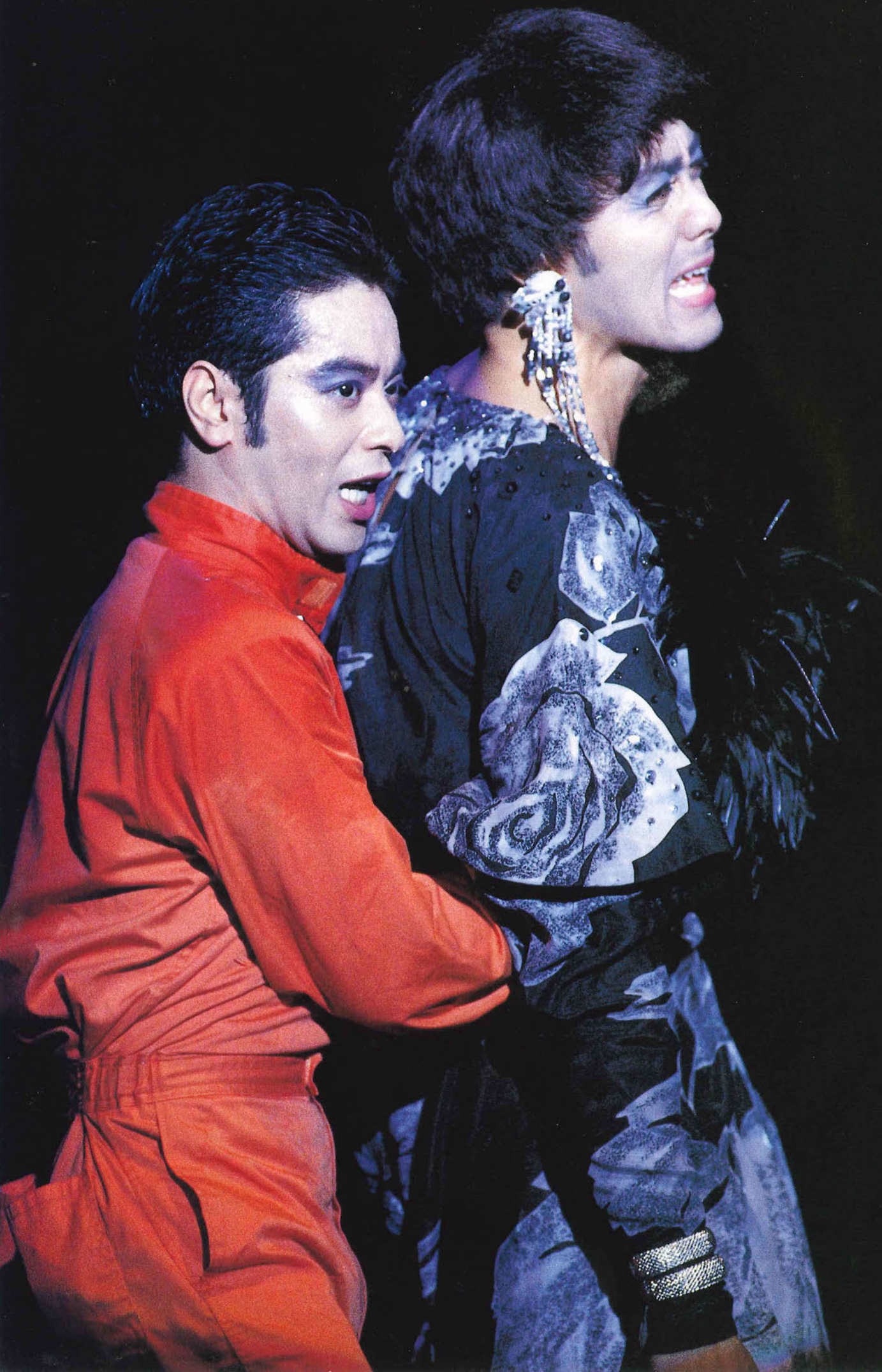
「エリザベス王朝」ですから窮屈ですね。コレットも締まっています。ファスナーなんかもあるんですけども、コレットなんかは紐で締めます。演技で処理しなければならなくて、エリザベス王朝は窮屈ですね。どこもそうだと思います。靴は自分の靴です。あの時代のデザインをそのまま履くようにしたので、服の色に合わせて色を変えたり。洋装はこんで歩けないんですよ。スカートが前にありますから、姿勢を止めて歩かなければいけない。で、和もの場合は、裾が引いていても左右に割れているんで、こんで歩くことも出来るんです。大きくはそれが違います。洋服ってやっぱり姿勢を良くして見せなければいけないですね。

8月1日～30日 ●銀座セゾン劇場
作 ▶ フランシスコ・オルス 演出 ▶ スリア・エスベル
装置 ▶ エッツィオ・フリジェリオ
衣裳 ▶ フランチェスカ・スカルチアビーノ 照明 ▶ ヴィニチオ・ケリー
出演 ▶ 坂東玉三郎 鳳蘭 岡時朗 矢野龍渓 岡田真澄 他

●活動予定
11月23日～27日 ● 仙台舞踊公演
12月 ● 歌舞伎座
'96年1月 ● 女人哀詞 大阪・ドラマシティ

構成・文 ▶ 堤広志 撮影 ▶ 谷古宇正彦





阿部寛

舞台衣裳ギャラリー

2

『熱海殺人事件』『モンテカルロイリュージョン』主演



【あべひろし】昭和60年、中央大学在学中にモデルとしてデビュー。昭和63年に映画で俳優デビューを果たし、以後テレビドラマ・映画への出演多数。今回で3度目となる『熱海殺人事件』『モンテカルロイリュージョン』の木村佐兵衛役は平成5年から毎年のライフワークとなりつつある。

●活動予定
公開中。松竹映画「人でのしの恋」
12月末迄NHK大河ドラマ「吉宗」

つかさんの芝居において衣裳のあり方は、役者を見て口立てて台詞をつけていくから、役者の内面がちゃんと出せていければ、特に衣裳にたよる必要はないんじゃないかと思えます。つまり、シンフルにすればするほど生まれてくるダイナミズムがそこにはある様に思えます。

僕は『熱海殺人事件』でタキシードを着たり上半身裸になったりするの、体も含めて阿部寛という役者をみせる、ということでもつかさんが考えてくださったことだと思えます。女装は、おとしの『モンテカルロイリュージョン』の初演の時からずっとやっていまして、女装で舞台に出ていくとお客さんはみんなちよっと驚いてましたね（笑）。やつ

はり、女装していると、何だかゲスな感じがするじゃないですか。安売りにしてるって感じが。木村佐兵衛の体を安売りにしても真く信念、みたいなものがあるんで、僕はそういう意味であの芝居の中で女装はとても効果があるのではないかと思います。

最初のシーンは、ナルシストの役だから上半身裸で鏡を覗いてるところから始まって、それからタキシードを着せられて言ってる服を離れていくんですけど、そうすると、タキシードを着た瞬間に芝居や雰囲気がからっと変わるんです。自分ではよくわかんなかったんですけど、ビデオで見たり、ただのナルシストみたいなところから、一気にそこで狂気を

10月1日～15日●PARCO劇場
作・演出▶つかこうへい
出演▶阿部寛 山本亨 平栗あつみ
山崎銀之丞 若林ケン



でもリアルでしょう。装置や衣裳で当時の社会や生活、それに身分なんか全部わかってしまう、いろいろ見える舞台なんです。背景になった1930年頃の英国はまた豊かで、今より階級もはっきりしていて、貴族たちも出てくるし下町の人も出てくる。遊びの服もあればフォーマルもある。たとえば男性のニッカボッカや義馬服が出てきますが、現在のものとはデザインがだいぶ違いますし、ランベスの人の帽子や服にたくさん付いている員ボタンは、日本から輸出して人気になったものなんです。そういう時代考証を踏まえて、しかもオリジナリティを出すのが、デザインする側としては工夫のしどころだし、そこが楽しいところもあるんです。

再演が、全体的にシックになった感じだとしたら社会変化のせいですね。麻乃佳世のサリーの赤い服は、初演みたいな安っぽい赤地のプリントがなくて少し濃い赤になりました。生地屋さんにも、不況の時にあんな派手なものは売れないと言われました。時間が経つての再演は、キャストが変更したためだけではない、思いがけない変化があるものです。ヒル役の天海祐希は、下町育ちの感じと貴族の血筋の品のよさはそのまま出せる人ですね。この作品はいつもの宝塚の衣裳と違って、ズボンなど男仕立てなんです。男っぽさを強調するためなんです、それをよく着こなしています。黒いベストも、本来、タキシードの中は太いサッシュなんです、前身頃だけのベストで後ろで止める、そういう着かたがあった、それとよく似合っているでしょう。

フィナーレの二人のグレイの衣裳は、どこまで刺繍やスパンコールをつけるか、すごく悩みました。作品の流れをちゃんと意識するならあまり華美になつてはいけないし、宝塚のフィナーレらしさも失くしたくない。あの程度でギリギリかなと思ってます。

退団する天海祐希とはすいぶん一緒に仕事しました。本質的に明るくて、しかもノブリスににみ出るスターですから、キラキラした感じのものはあまり着せませんでしたね。本人もわりと着こなしをそうにしているのがわかったし、ずっと成長を見続けて、その人の魅力を引き出す、そういう仕事ができるのは、歌劇団ならではのよさだと思います。

舞台衣裳ギャラリー



宝塚歌劇団A組『ME AND MY GIRL』のコスチュームデザイン

任田 幾英

〔とうたいくえい〕宝塚歌劇団衣裳デザイナー。39年生、大阪出身。67年から歌劇団の衣裳スタッフとして、年間20本以上ある宝塚の舞台の7〜8割を担当する。モダンでゴージャス、アーティストックで美しいそのデザインは、宝塚の舞台の魅力の一つである。



8月11日〜9月25日 ●宝塚大劇場
脚本・作詞▶L・アーサー・ローズ D・ファイバー
作曲▶N・ゲイ
改訂脚本▶S・フライ M・オクレント
脚色・演出▶小原弘稔 三木章雄
出演▶天海祐希 麻乃佳世 久世星佳 邦なつき
真琴つばさ 姿月あさと 汐風幸 他

●公演予定
『ME AND MY GIRL』東京公演
12月1日〜26日 ●東京宝塚劇場

構成・文▶榎原和子 撮影▶吉原朱美



8月9日〜13日 ●東京芸術劇場小ホール
作・演出・出演▶中島諒人 舞台監督▶赤羽三郎
舞台美術▶中島諒人 宮本浩典
照明▶大迫浩二 音響▶丸山涼子
音楽▶小川美寿江 映像▶林光路
フライヤーデザイン▶今井善一
出演▶藤山千幸 岡田麻実子 十亀るみ
鈴木弘秋 勝部章宏 八戸太郎



中島 舞台でのリアリティをどう出していくかを考えると、方法論が必要になってくる。「ラーメン屋のおかもちを持った人が登場すれば日常だ」ということは全然ないから、ねじくねじ曲がって、気付いたら別のリアリティに引き込まれてみたいな感じをどう作っていくかという抽象化の方法論、いわゆる「日常的なもの」は排除していいこと。(今回の衣装も)色とか派手で、普通そんな衣装着た奴がこんな喋らないだろうみたいな感じのところで、一回ラフを出してもらったら、イタリ

ア・オペラみたいなクラシカルな印象だったんで、それじゃなくわりと丸とか四角とか幾何学的なイメージのものを何か考えられないかなって伝えた。あと双子っていうのは、どっか考えたんだろうなあ。Emma 近未来のロボットみたいな、でもカチカチしてなくて人間っぽい。毛が生えてたり。中島 最近、ビニールとかナイロンとかケミカル素材をキッチュな感じで使おうってのはあったんで。

構成・文▶堤広志 撮影▶永妻亜矢子



【なかしまこと】東京大学法学部。91年に劇団ASSHOLEを旗揚げ、94年「制度から自由なタフで軽やかな身体とコミュニケーションの模索」をテーマに「ジンジャントロプスボイセイ」と改名。この名は最古の人類アウストラロピテクスの学術名で、力強い意思をもって進化を遂げた彼らにちなんでいる。

【えま】本名加藤絵麻。東京芸術大学工芸学科陶芸科卒。パフォーマンスグループ「VENUS SHOW」を結成。六本木キャラメル、青山アニマクラブなどにて、自作の衣装でパフォーマンスを見る。観客として見に来ていた中島と出会い、前作「ワルツ」より舞台衣装を担当。今回で2作目。本業はグラフィック・デザイナー。造形的な素材は東急ハンズで探すことが多い。カーテン売り場など、思わぬ所に使える物があるという。

中島諒人×Emma

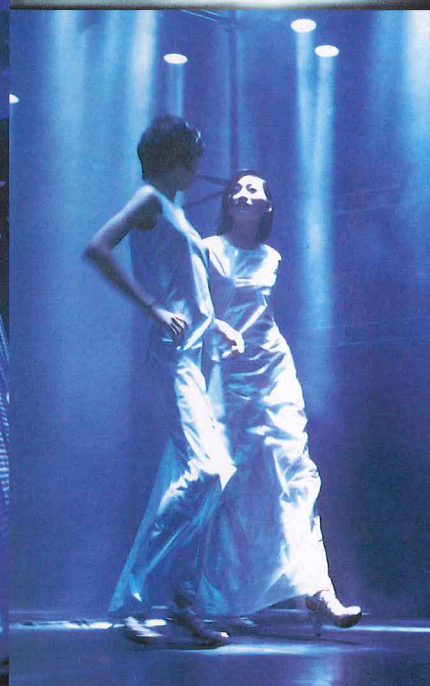
●公演予定
1996年1月18日〜21日 ●
青山円形劇場「Dots」

舞台衣装ギャラリー

[Zinjanthropusboisei] Mermaid



原案・構成・出演▶石山雄三
作曲・音響▶江村桂吾
空間設計▶福田玲子 濱中直樹
照明デザイン▶関口祐二(A.P.S.)
コスチュームデザイン▶川村真貴(GA LA LA)
ヘア&メイクアップ▶加藤貴光(GA LA LA)
ヴィジュアルユニット▶superball at vision network sala panic tava
舞台監督▶黒田隆行 プロデュース▶大桶真
出演▶池野一広 佐藤美紀 松尾邦彦
青木一明 棚川寛子 木下さやか
多田明子 古郡大輔 幸村リエ(ナイロン100°C)
聴あつこ カワナミキ



構成・文▶堤広志 撮影▶六渡達郎

舞台衣装ギャラリー

[Nest] ut 石山雄三×GA LA LA(加藤貴光+川村真貴)

川村 今回の30パターンぐらいかな。モデルの分と、パフォーマンスも何回か変えて出てました。素材感が今回のイメージでもあったんで、エナメルとかラメが入ってるようなものとか全部ケミカル素材で、動かなくても書いて。石山 書いてか踊りつらいつてあるかもしれないけど、でもかっこいいんだつたらしいって感じになります。川村 まあ、ある程度伸びないと踊れないんで、インナーは基本的にストレッチのきいてるものです。あと全盛素材とか、オーガングリーにビニール・コーティングしたものとかが主で、切り替えが全部違うんですよ。同じ色でも素材で切り替えていく。それで照明があたると影が違ってくるから、とまっても美しいんですけど、動けばなおかっこいい。石山 ベーシックだけど一味違うのが欲しい、衣装にしてもメイクにしても。すごく小技が効いてるとか、そのさりげなさが一番難しくてかっこいいと思う。だから変化球が分かる人と一緒にやっていきたい。例えばベストで味わい変わるんですけど、とか、髪の毛作る時デップで固めたりするところを「ネットがね」という話になったりとか。川村 ネットは結構波紋呼んでましたよね。石山 いやあ、驚きましたよ。加藤 かっこいいと思っただけですよ。最初頭なくていい、って思っただけです。洋服が今回もすごくミニマム。削ぎ落とす感じが算だったんで、出来ることなら全員スキんヘッズにしてもいいかっただけですが、無理だったんで。それでネットしかないと思っただけでなかなか皆さん理解してくれなくて、「ネットリッオヤジ・オハサン」って(笑)。何度か言ったん分かってくれたけど。



【いしやまゆうぞう】ダンス・パフォーマンスのみならず、音楽、照明、映像、衣装、舞台装置などが対等に主張しあう、体感型の公演を展開するインターメディア・パフォーマンス・ユニット「Nest」ディレクター。(写真右)
【ガララ】雑誌や音楽業界などで仕事をするヘアメイクアップ・アーティスト加藤貴光の個人事務所としてスタート。川村真貴は、コスチューム・デザイナー及びスタイリストとして活動の他、個人的にもオリジナルの服を製作。「GA LA LA」ブランドとして、原宿竹下通りの業界人ご用達ショップ「ACE」や渋谷鶯谷町のヘアメイクサロン「洗濯船」などに卸している。北海道ドレスメーカー学院卒。ナイス・クラブを経て、現在は某メーカーでの契約デザイナーとして会社勤めをする一面も併せ持つ。

松村 ウチの場合は、台本ができてから役柄で決まってる要素を言って、衣裳さんにデザインしてもらいます。僕、最初の時点、役のイメージはあんまりないんですよ(笑)。デザインも素材も、知識がないんで全くおまかせです。色くらいしか言わない。あかってくるデザインを見て、改めて「肩に何かついてた方がいいな」という作業の方がおおいんです。でも、そうでないと、デザインを頼む意味がないと思うんで、想像してたものを裏切られたりした方がいいですね。それでかえって話が膨らむこともあるし。デザイン見て、これダメ、って完全に否定する基準は、こいつはこの真面目な台詞言う時にこの衣裳だとマズい、とか(笑)。

勅使川原 具体的なこととして毎回考えるのは大変ですけど、雷様だったら昔からある雷神像の資料を見て、そこからイメージをくまらせていくことができるんで、その方がやっておもしろい。何も言われないところから考えてつくっていくのが、私には楽いですね。カムカムは話自体、場所も時代も特定されなくて人間かもわからないようなものが多いから、それに即したものをつくっていくたいです。

松村 特定できない世界なので、そういう独創性みたいなのがあってもおかしい。衣裳をやらしたいっていう人はなかなかいないと思ふんです。だから、いたらとこそその人を押さえときたい(笑)。既成品の衣裳だと見たことあるじゃないですか。どこでもない世界を作りたいんで、話も衣裳もオリジナルでないと嫌なんです。

構成▶堤広志 取材・文▶伊藤主枝子 撮影▶秋本竜大

松村武×勅使川原恵美



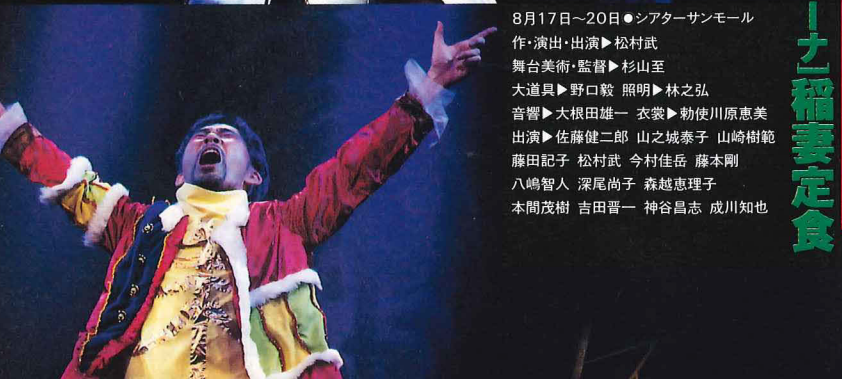
【まつむらたけし】中高時代の友人・八嶋智人と共に、早大演劇倶楽部内で劇団カムカムミニキーナを創立。カムカムの全作品の作・演出を手がける。思いつきのタイトルからストーリーを編み出す独特の技法で人気を博している。

【てしかわらえみ】早大演劇倶楽部在籍、同倶楽部内の劇団オハヨウのムスメでは役者として活躍。今年初めの新人公演より、カムカムの衣裳担当として奮闘中。



舞台衣裳ギャラリー 「カムカムミニキーナ」稲妻定食

8月17日～20日 ●シアターサンモール
作・演出・出演▶松村武
舞台美術・監督▶杉山至
大道具▶野口駿 照明▶林之弘
音響▶大根田雄一 衣裳▶勅使川原恵美
出演▶佐藤健二郎 山之城泰子 山崎樹範
藤田記子 松村武 今村佳岳 藤本剛
八嶋智人 深尾尚子 森越恵理子
本間茂樹 吉田晋一 神谷昌志 成川知也



●公演予定
満員続
96年1月25日～29日 ●シアターサンモール
2月3日、4日 ●相模大野グリーンホール



舞台衣裳ギャラリー 6 翅のある王様



柳澤 (王様の衣裳は、最初はヨーロッパの王子様とか、王冠被ってガウン着ているようなイメージがあったんだけど、そういうありきたりのじゃなくて王様に見える服装にしろって言われて、現代の王族みたいに普通の背広っていう案もあったんだけど、まず似合わないし、王様に見えるどころかチビッコギャングになっちゃう。駄目だった(笑)。

山中 前だったら、西洋的なものに近づこうっていうような部分が多かったけど、今はどちらかというと、根底的な日本を表現したい。日本のものとか言うときに和服だ落着いたとか、そういう世界になっちゃうんだけど、そういうオリエンタリズムじゃなくて、自分なりの感受性の部分で日本というものを表せればいなくて、だから衣裳も、今回はヨーロッパよりもトルコとか中東だから、やや日本に近づいたかな、と(笑)。

柳澤 無国籍な感じだけど、狙って作るんじゃないって、自然に近づいた。

山中 (作品の中の) その世界にあつて、当たり前もの。生活の紹介みたいな。

山中正哉×柳澤明子



【やまなかまさや】大学在学中より幾つかの劇団を主宰した後、91年『』をスタートし、作・演出を担当。公演場所へのこだわりから、文芸座・リビエ、六本木ストライプハウス美術館を拠点とし、年間2本のペースで新作を上演している(95年は3本)。

【やなぎさあきこ】学生時代に山中と出会い、以後活動を共にし、現在に至る。毎回役者として参加するかわり衣裳も製作。その独特の仕事にはファンも多い。12月22日～24日、影の国・さいたま芸術劇場プロデュース、竹内統一郎演出「新・ハローグッバイ」に出演。

●次回公演予定
96年5月31日～6月2日 ●ストライプハウス美術館
「娘国—daughter land—」

9月23日 ●雑司が谷旧宣教師館
作・演出・出演▶山中正哉
出演▶柳澤明子 出月勝彦 嶋守千広

構成・文▶堤広志 撮影▶大森有起

構成・文▶中山重弓
撮影▶樋口裕昭(舞台) 青木司(衣裳)

ハイヒールのついた女の子の服
ビリーの親衛隊という感じでフェッチっぽく靴と腕章をアレンジ。
背はゴムで編み上げて留めてあるのでピッタリフィット。



劇場オートクチュール

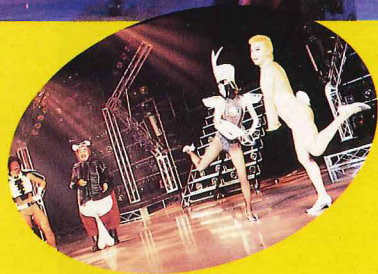
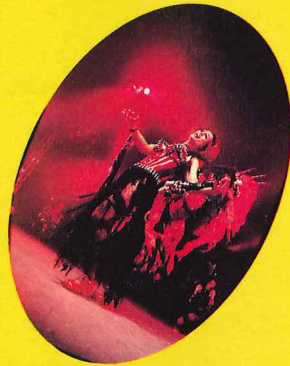
劇団☆新感線

ゴローにおまかせ3 後ろから前から



ビリーのはね

肩から出てる飾りは本革で骨を作ってるので軽量。
ビリーの香水がまぶしてあった。

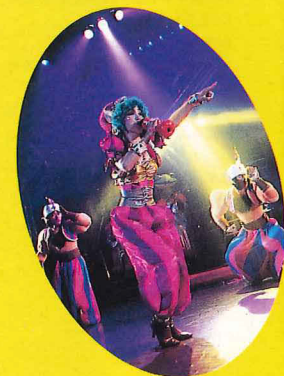


コックレンジャー

外のハネ、中のハネの裏表に模様が入っている。
肩のジャバラ、兜のパイプワークベッコウプリント、手描きの斑点など泣かせる。



9月23日〜28日●シアタードラマシティ
10月4日〜15日●シアターアプル
作・演出▶いのうえひでのり
出演▶古田新太 高田聖子 羽野アキ 枯暮修 逆木圭一郎 竹田団吾 栗根こと
橋本さとし 右近健一 河野まさと 村木よしこ 山本カナコ 陣内かおり 他



宇宙規模のウサギとタヌキのウエストサイド・ストーリー『ゴローにおまかせ』シリーズもこれでファイナル。おなじみのキャラクターが出揃ってオールスター大運動会と新宿コマ劇場が一緒になったような舞台を彩るのはやはり竹田団吾の衣装である。



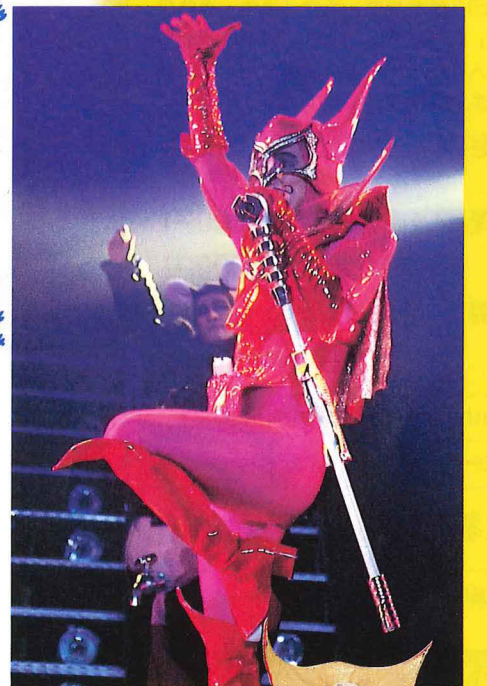
サンボ

NIKEのシューズをいただいたサンボの衣装。
よくみると蛍光テープも貼ってある。



キャプテン・フレディ

いつも右近の美しさをひき出そうと心を砕く竹田。
脚が長く見えるように、写真では見えない股間はゴムで渡してある。



タヌキのジャケット

お腹のまわりに輪っかを吊り下げてから
タヌキの着ぐるみを着た上につけるジャケット。
腕に発泡素材、胸はキルティング。肩のトグツグも布でできてる。



マエストロ・竹田団吾



OGIMACHI MUSEUM SQUARE OSAKA

11/10
FRI
12
SUN

クロム・モリブデン 「ヒョーイクン」

作・演出◆青木秀樹
出演◆えび／谷本誠／床田光世／三好淑子／他
11/10(金)◆4:00/7:30 11(土)◆1:00/4:00/7:30 12(日)◆1:00/4:00
前売・当日共◆1000円 問◆劇団06-359-5306

11/17
FRI
19
SUN

扇阿クト・トライアル'95 劇団桃園会 「Here comes Eden」

作・演出◆深津雄史
出演◆江口恵美／藤野節子／はたもとようこ
島本友紀／他
11/17(金)◆7:00 18(土)◆3:00/7:00 19(日)◆3:00
前売◆1800円 当日◆2000円 問・予約◆OMS



11/22
WED
23
HOL

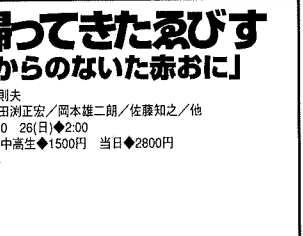
劇団猫の森 「砂漠の檸檬」

作・演出・出演◆新堀一史
出演◆柳田知子／伊井日知／東丸裕生／竜崎健／他
11/22(水)◆7:00 23(祝)◆1:00/5:00
前売◆1800円 当日◆2000円 問◆劇団06-497-1651

11/25
SAT
26
SUN

劇団帰ってきたあびす 「それからのないた赤おに」

作・演出◆進藤剛夫
出演◆辻昭郎／田淵正宏／岡本雄二郎／佐藤知之／他
11/25(土)◆7:00 26(日)◆2:00
前売◆2500円 中高生◆1500円 当日◆2800円
問・予約◆OMS



11/28
TUE
29
WED

パラレルアイズ 「マーギービート」

作・演出◆前田和記
出演◆栗田真里／平川秀樹／坂ノ口聡志／高橋恵子／他
11/28(火)◆7:00 29(水)◆7:00 前売◆2500円 当日◆3000円 問◆劇団0720-83-4511

Tel
06-
361-
0088

12/2
SAT
3
SUN



MONO 「Holy Night」

作・演出・出演◆土田英生
出演◆水沼雄／西山智子／尾方寛久
色正幸／西野千雅子／増田記子
12/2(土)◆3:00/7:00 3(日)◆2:00/6:00
前売◆2000円 当日◆2300円
問・予約◆OMS

12/7
THU
10
SUN

劇団3000 「TEMPO〜夜よさよなら〜」

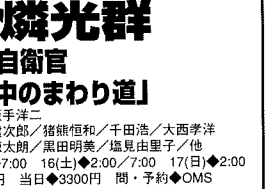
作・演出・出演◆渡辺えり子
出演◆遠藤靖／内野智／いしいすみこ
上野晴美／大谷桃子／矢野久利子／他
12/7(木)◆7:00 8(金)◆7:00
9(土)◆2:00/7:00 10(日)◆2:00
前売◆3000円 当日◆3300円
問・予約◆OMS



12/15
FRI
17
SUN

劇団燐光群 「反戦自衛官 ＝森の中のまわり道」

作・演出◆坂手洋二
出演◆川中健次郎／猪熊恒和／千田浩／大西孝洋
下総源太郎／黒田明美／塩見由里子／他
12/15(金)◆7:00 16(土)◆2:00/7:00 17(日)◆2:00
前売◆3000円 当日◆3300円 問・予約◆OMS



12/21
THU
23
SAT

劇団虚構パーティー 「光速の虹でゆこう」

作・演出◆梶原慎二
出演◆重流俊也／松本和子／宮里直人／上野次郎／渡乃村源五郎／他
12/21(木)◆7:00 23(土)◆1:00/5:00
前売◆2000円 ペア◆3500円 当日◆2300円 問◆劇団0721-23-5118

12/28
THU
29
FRI

浜田裕プロデュース 「Moon Dew -AGAIN-」

原作◆小林優子 演出◆稲森誠
出演◆宇田典史／根木寿枝／小西洋平／他
12/28(木)◆3:00/7:30 29(金)◆2:00/6:30
前売◆2500円 当日◆2800円 問◆劇団06-320-3587

扇町ミュージアムスクエア



劇場オートクチュール



撮影▶樋口裕昭

竹田団吾

五年前にOMSを訪ねた私は、新感線の役者やスタッフが寒い廊下や階段に座り込んで端切れや発泡素材の屑にまみれて衣装を作っているのを見て半ば呆れた。なんか、こう…、工作の要領で、合皮を接着剤で張り付けて、金属を打ち付ける…みたいな強引な立体感の出し方だったのだと思う。考えてみれば、当時の竹田団吾は衣装に手を出しはじめたばかりでミシン掛けも覚えなかったのではなかろうか？ それが一昨年に難波の地下で展示されたスサノオの衣装を見たら、歴史民俗博物館のような重厚さにビックリした。そこで、ここ一、二年の成長は著しいと自他ともに認め、映画や展覧会にも動き出した竹田団吾に衣装について聞いてみた。

★いつのまにか衣装担当

「服を作る勉強はしたことはないです。映画をやりたいと大阪芸大に入ったんだけど、新感線に顔を出したら、小道具とかやるようになって。衣装でまかないきれない着ぐるみやヘンなものを作ってたんです。それが『スサノオ』で衣装然としたものを作っちゃったら、もしかしてやるんじゃないかって衣装担当になっちゃった。うちの芝居が芝居だから、僕も服を作るというより漫画やアニメーションのキャラクターをデザインしてる感覚に近いかもしれない」

★急成長のわけ

「色々な現場に行ったり、はじめの頃は東急ハンズで物みたり…。革を使うようになったのは聖飢魔IIなどの衣装をやってるJAP工房さんと知り合ってノウハウがわかるようになったのが大きいし、特殊造型の工房に就職した奴に「ねえ、あれどうやってんの？」なんて調子でちょっとずつ訊いたり。映画やビデオを見ても、「どうやってくっついてんのかな？」なんて気になって考える。ふつうに服や靴や靴はよく見る。それでいて、最近、学校行って衣装の勉強をしたいとも思うんです」

★アイデアの出所

「たとえば『オロチ』なら座長が『コナン・ザ・グレート』の路線でローラースケート”って、具体的に言ってくるから、死ぬほどビデオを見て、似てて違うものを作る。僕は『砂の惑星』や『バッドマン』の衣装が好きで、後で分かったんだけど全部ボブ・リングウッドという人の衣装だった。気になるデザイナーです。あと気になるのは靴。スニーカーのカatalogみてたら、NIKEのエアスクリームLWPっていう今年前半のモデルがかっこよかったものだから、サンボの衣装を靴そのものにしてみた。女の子の衣装の肩にも飾りでハイヒールをつけたんですよ。衣装をデザインするときはそのキャラクターが履いてそうな靴から考えることもあります」

★新感線カラーの出し方

「座長の趣味は女の子は脚を出す！が基本。でも俺はレオタードって嫌いだし、安っぽいでしょ。女の子をぬがすのはふつうだから男

をぬがす方が面白い。だから前からジャーニースの生々しさにならって短パンをはかせたり…。大劇場なら生地を多く使ってゴージャスな演出もいいと思うけど、うちは半分スポーツみたいなもんだから体の線をみせた方がかっこいいかと、あ、古田は逆です(笑)」

★素材

「合革、ジャージ、ダンス系の生地(サテンやトリコット、ジョーゼット、オーガージーなど) 石油系発泡素材、ウレタン、スポンジ、金属や紙に本革が基本で、特別なものはありません。ただ、よく船場に行って売り場に出回らないB反やC反を見て、気になる生地があれば買ってストックしとく。だから稽古場は生地屋さんみたい。同じ物を作りたくないからいつも新しい素材を探してる。で素材からデザインがスタートすることもあるけど、それで失敗することもある。どうしてこうなの、とか言われて…。本人には「かっこいいじゃん」とかいって、内心「失敗だった…」って後悔してる(笑)」

★製作

「はじめは家庭用ミシンで縫ってたけど今は職業用ミシン2台を使ってる。ミシンって使う人や縫う物に慣れるみたいで1台は厚もの専用になっちゃった。俺って人に任せられない、自分でやりたい性格だからミシン掛けもてます。でも、自分でミシンかけたりすると勢いで「おりゃー」ってデザイン画を無視して作り込んだりから仕事が終わらなくなる。去年の『スサノオ』なんて、足の裏まで凝って、Bプロに出演しながらAプロの間にまだミシン掛けていた。古田の大ラスの衣装のキルティングとか。座りすぎて痔にはなるし、ゲッソリきちゃった。でも、そうなる衣装によって力の配分が違ってムラができてよくない。時間がければいいっててもんでもないし。今回、お手伝いさんの人数が増えて衣装チームらしいものができたんで、デザイン画通りに仕上げてくれてバランスがよくなってきたと思いますね」

★役者たち

「新感線の芝居はダンスと芝居と立ち回りとズコケをやらないといけなから、無駄な部分はデザイン段階で削る。怪我しないようにね。さらに言うとアメフトのプロテクターじゃないけど、多少の無理をしても体を守ってくれるカッコいい衣装を心掛けてます。だから素材もやわらかいものが好きですね。今回は、さとしに赤をもってきたり、ふだん役者が着ない色でそれぞれのイメージを崩すようにしました」

竹田団吾の「衣装についてお話しすることなんてありませんよ」という言葉には独学で習得してきたノウハウに対する謙遜と自負が込められていた。同様になんでも自分一人でやりたいがるといいながら、衣装チームの新人たちのガッツに元気づけられながら、かわいい後輩の仕事にはいちいち口をはさむという二重人格！ しかも役者もやれば、衣装も作る。多才というよりは、団吾氏の許容量の広さがいろいろな衣装を生み出すのだろう。役者一人一人の持ち味を話しながら衣装を扱うその姿には母心を見た。

竹田団吾 インフォメーション

★「忠臣蔵ブートレック」の衣装担当。
12月2日～17日◎新宿・スペース・ゼロ 12月21日～26日◎近鉄小劇場
★「人造人間ハカイダー」(東宝ビデオ) 監督・雨宮慶太
主人公の衣装を竹田が担当。「これまでの仕事の集大成で、これを見ればこの先僕がやりたいことも分かってもらえると思う」と語る自信作。
★個展
大阪、東京で新感線の公演に合わせて同時開催。
役者を休んで、個展会場でお客様をお迎えして、作品に対する声をききたいとのこと。「じかに見て触って下さい」
東京連絡先 スタジオハード
☎03-3202-2899
大阪連絡先 劇団☆新感線
☎06-361-8899

劇団☆新感線 公演予定
いのうえ歌舞伎・新作
3月・大阪 4月・東京

俳優塾

日本人として世界に通用する演技 1996年 第2期生募集

募集内容

本科 30名

●1カ年(月・金)10:00～16:00
●塾費 400,000円

実践科 20名

●1カ年(月・水・金)19:00～22:00
●塾費 270,000円

基礎科 20名

●1カ年(火・木)19:00～22:00
●塾費 200,000円

初等科 各15名

6カ月(全24回)
(土)(A)13:00～16:00(B)17:00～20:00
(日)(C)13:00～16:00(D)17:00～20:00
●塾費 70,000円

演出科 2名

1カ年(月・金)10:00～16:00
●塾費 300,000円

■説明会

11月26日(日)
12月3日(日)
12月10日(日)
12月17日(日)

■応募締切

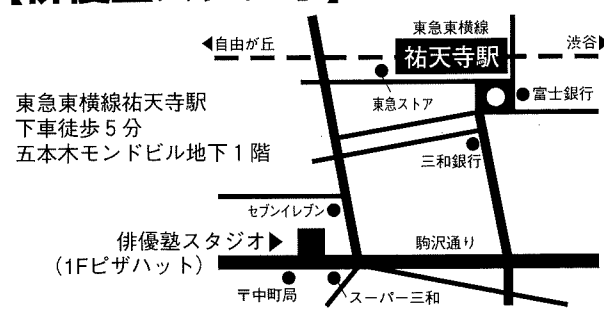
A 2月24日(土)
B 3月23日(土)
C 4月6日(土)

■試験日

A 2月25日(日)
B 3月24日(日)
C 4月7日(日)

■受験料 無料

【俳優塾スタジオ】



【申込み方法】俳優塾募集要項添付の入塾願書、又は市販の履歴書に希望クラスと写真2枚(上半身・全身)を添付の上、お申込み下さい。尚、説明会の時間・場所につきましては下記までご連絡下さい。
【募集要項請求】詳細につきましては、下記まで俳優塾募集要項をご請求下さい。(80円切手10枚を同封)

〒201 東京都狛江市猪方3-22-17 セントヒルダスと泉多摩川102号
株式会社ワークステーション 俳優塾E係 TEL03-5497-3721 FAX03-5497-3723

歌舞伎では、「この役にはコレ」ってユニホーム的に決まっているものがあるんです。その中で仕立てをこうしたいとかちよつと柄を大きくしたいとか、役者本人の希望があつたりするんです。その影響で、どうも決まてかつちやう。事務所（川加納幸和事務所）時代から「こんな衣装で」とか言つて、僕も暇だったから一緒に生地探しに行つたりとかして、劇団になつてからは、口で説明して分かるものは口頭で言つて、でも清出の大半はちよつとわけの分からない衣装。「分かつた」とか言つても「アレ？？」っていろいろ出た来てきやつたりするんで、なるべく絵に描いて色とか生地とか細かく指定するようになりまして。特にこの「夜叉ヶ池」の初演以来じゃないでしょうか。と言つても、いろいろ四谷怪談みたいなものは、普通の恰好して出てきますから、それは口で説明しましたけど、「奥女中たち」の時も全部口で説明しました。常識的なコスチュームを手早く使おうと思つたんで、具体的に歌舞伎のカラー写真と持つてきて、「こんな感じ」「こつちはこんな感じ」ってハア？と指定して、「わけ分かんないもの」の場合には（笑）、例えば「天変新止風雨」だと歌舞伎の常識通りなんだけど、ちよつと違う。普通、役柄で「こいつはコステュームだつたら決まりの配色だつてあるんだけど、それをちよつと変えてやってみたかつたんで、それは全役を絵に描いて。カッパは全部変えてやりたつていうのがあつたんで、口で説明して伝言ゲームみたいになつちやうのはまずいから「この役はこんなカッパだつて全部絵に描いて。お願いした床山（カツラ）さんに、こいつを描いてきてくれる」とよく分かつて言われました。

歌舞伎の場合、自分勝手にやるのはなぜかと言つて、彼らの中で古典と同じ学舎で育つたある美的センスという、基本ラインの統一があるんですよ。その上に自分の趣味とかかゝると、「この役でこの衣装にこの色入ると、この人らしいね」ということになる。小劇場の場合となかなか至らないことがあるんで、どうしても全体的な美意識を統一しないといけないっていうのがあつて、視覚覚

劇場オートクチュール

構成・文・現広志 撮影・宮内勝（舞台）大森有起（付帳）

衣裳製作の初期過程で必要なのに「付帳」がある。各役のイメージをヴィジュアル化して絵に描き、必要な衣裳・小道具をリストアップしたものだ。通常は衣裳スタッフや役を演ずる役者本人が描くが、衣裳の凄さで毎回話題の花組芝居の場合、作・演出の加納幸和が自ら手掛けている。

泉鏡花の夜叉ヶ池

【花組芝居】



白雪姫
（夜叉ヶ池の主＝加納幸和）

「世界のお祭り」が好き
「夜叉ヶ池」は、田形でやると思つた時に、「ん！サーカスだ。つてたあーっ」と曲馬団のイメージが出てきて。田形は奥からの出方で、出てきたら回るしかないんで使えない。それでヒロミみたいに歩いてきてサーカスにする面白くない。（発想の源としては）テレビとかで、どこかの村のお祭りなんていうのを見て「これおかしー」ということはあります。雪之丞変化の最後のシーンで、結豆くんと呼んでいたのは「かん！踊り」と言つて、鳥取たつたか何たつたかの踊りなんだけど、たまたま日曜かなんかにやる各地の民族芸能を教授していろいろある番組で「これは他に類がないですね」とか言つ

たのを「愛したなあ」って見たのを覚えて、「あれでいい」と思つてそれから資料を探して。だからテレビの影響大ですね。各国のお祭りとか、世界の結婚式とか好きなんです。よ。あ、あんな恰好して！」というの。豪華西遊記をやつた時にも、たまたまベネチアのカーニバルを取材している番組を夜中見たんですよ。勝手に個人個人が衣裳作つて楽しんでるだけなんだけど、全体にある美意識の統一感がある。誰かがデザインしてあるわけでもないのに、ひっくり返して、「うわあ、すごい」と思つてそれから資料集めた。それで思い切つて、色調を全部銀とブルーに統一するっていうのをや

うんで、僕はまたまた歌舞伎が好きで、歌舞伎から刺激されて演出しているんで、あまりにも日常から離れてるんだけれども、むしろ日常の風俗の生活、出する機会があつたとしても、たまたま着てるものを持つてくれば、いっていいことは少ない。ある意図的な嘘のつき方というのをしないといけないんじゃないかと思ふ。今、静かな演劇とか流行つて等身大の演劇と言つても、どこをどうして等身大、と。日常の恰好して日常の会話をし、日常のようなり取りをして、それは等身大なのか（青年団の）平田香の芝居にしても、別のドラマが動いているんですよ。役者の演技を全部封じ込めることによって、別のドラマが全部見えてくるように作られている。本当は等身大じゃないかもしれない。花組のようなお化けてくる芝居も、人を愛してるとか、成就出来ないと、鬱になつてくる。それは人間の話であつて、コスチュームはこんなだけと表現しようとしていることは、等身大と言ふんじゃないか。今、静かな演劇と言われたいものとリアリズム演劇と混同

して論じる人が大分出てきて、リアリズム演劇が復活したと言ふ人がいるけれども、思ふじゃないかなあ、別なリアリズムがある。てる等身大です。衣裳を着たり小道具を持つたりということ、動揺されるっていう考え方はあると思ふんですよ。でも僕は、そうした衣裳や小道具に負けないで演技をする。これは逆に大変だと思つて、それをすつとやつてきて。劇団も経験積んできたんで、それを全部取つたつたところから、この来年の「サ・隅田川」再演ではやろうと思つてるんです。実験的な付き物ですけども、全音が紋付き袴だけでやる。紋付き袴も日常のようでありながら非日常ですよ。統一した同じコスチュームを着た上で、役柄が表現できるのかどうか。例えば女形と男の役を、同じ恰好した人間が両方やりわけるといことが、ここまで可能なのか。じゃあ、表現して一体何なんだろかつて探れるんじゃないかと思つて。まあ、ここまで可能かわからないけど、やってみようかみたいな。それがどういう方向へ行くのか、試してみたいですね。



付帳オン・パレード



●花組芝居活動予定
『天竺山止風雨』USAツアー
96年1月13日、14日●シアトル
1月20日、21日●ロスアンゼルス
1月27日、28日●近鉄劇場
2月2日～18日●パナソニックグループ座
『サ・隅田川』
96年4月27日～5月6日●利賀村
5月15～26日●草月ホール
6月7日～9日●近鉄小劇場
※『泉鏡花の夜叉ヶ池』舞台中継●11月29日（水）深夜2:15
～日本テレビにて



演劇稽古場

三鷹駅徒歩4分
駐車場有り

1F 稽古場(鏡壁付き) 90m²
休憩室 16畳
更衣室、流し台有り
料金 1日 17,000円より

2F 稽古場 20畳
料金 1日 7,000円

・上記の料金(税別)は10日以上
の連続使用を原則とします。
・営業時間 9:00~22:00
・音楽スタジオ(45m²)有り

かみご
上五会館
0422-44-0753

不思議の国の



愛すべき
“ガキ”

次々に出会う奇妙な事件に翻
弄されるアリスの慌てぶりを
“こまっしゃくれたガキ”の愛ら
しきで表現。紙粘土ブタのリア
ルっぽさと、ポケットいっぱい
のお菓子や玩具とがマッチし
て、まさに不思議の国の奥行
きが見えるようだ。

ツキユク

MODEL ▶ 関本拓加
HAIR MAKE・CLOTHES STAFF ▶ 末高陽子 甲斐さくら

●ワンピース	
布(オレンジチェック)	¥ 3000(アライ)
(ブルーチェック)	¥ 1500(アライ)
ゴム	¥ 267(okadaya)
糸・ファスナー	¥ 342(okadaya)
コインランドリー代	¥ 500
●エプロン	
ビニールシート	¥ 721(つるや)
ハドメリング(15個入り)	¥ 618(okadaya)
●小道具	
紙粘土	¥ 824(アドホック)
哺乳瓶	¥ 669(伊勢丹)
合計	¥ 8441
その他/お菓子(食べてしまったので不明)	

天然ロボット

MODEL ▶ 有元めぐみ
HAIR MAKE ▶ 湯澤幸一郎
CLOTHES STAFF ▶ 浅沼加奈子

シワを残さぬよう、ブラウスに
タオルを結めてアイロンがけす
など、隅々まで繊細な彼らら
しい「アリス」。お人形のように
笑わず、計算し尽くされた華や
かさ冬の季節感も取り入れ
られている。お洒落して夜のパ
ーティへ出かけるようなイメ
ジだとか。



劇場オクトゥール

悪者ウサギ、

アリスに挑む!

TEAM 発砲・B・ZIN

MODEL ▶ 澤田太歩
HAIR MAKE ▶ 余田かおり
CLOTHES STAFF ▶ 若原工房

アリスに対抗して時計ウサギ
を登場させるあたり、ひとひね
りなければ気が済まないこの
劇団らしい技。これだけで破
天荒な舞台が目に見えて破
うもの。針金、プラスチックなど
コスプレならではの特殊材料
にも注目だ。東急ハンズ様、有
り難や有り難や……。



【サーチガン】
前々回公演「ジャスキス」(宇宙刑事モ
ノ)で使った小道具。潜んだ敵を捜し
出す秘密兵器という設定で、指の電極
を押すと、赤いフィルター部分が発光
し電子音が鳴る(ビヨビヨと可愛い)。

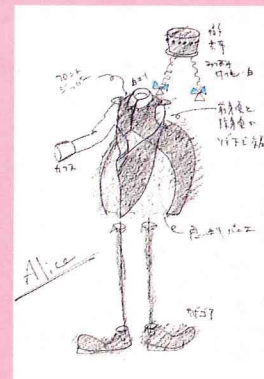
●ヨロイ	
アクリル棒(2本)	¥ 200(東急ハンズ)
プラスチック半球(2個)	¥ 560(東急ハンズ)
デザイン針金	¥ 650(東急ハンズ)
ウレタン	¥ 360(東急ハンズ)
布地	¥ 4944(okadaya)
●服地	
オーガンジー&エナメル	¥ 4894(キンカ堂)
ファスナー	¥ 556(キンカ堂)
ゴム	¥ 226(キンカ堂)
合計	¥12390
流用 パーツ/革手袋、ブーツ、靴下、アンダースーツ、 ひざ当て、ゴーグル、サーチガン	

SHOP LIST

◆キンカ堂(池袋) /
豊島区南池袋1-24-5
☎03(3971)1211
◆東急ハンズ(池袋) /
豊島区東池袋1-28-10
☎03(3980)6111
◆okadaya(新宿) /
新宿区新宿3-23-17
☎03(3352)5411
◆トア(新宿) /
新宿区新宿3-5-3
☎03(3359)2111
◆丸治 /
豊島区巢鴨4(地藏通り)
☎03(3910)1409
◆キッド /
豊島区南池袋2-5-5
☎03(3989)1235
◆アライ /
荒川区東日暮里6-45-5
☎03(3891)8366
◆つるや /
渋谷区幡ヶ谷2-5-5
☎03(3374)5551
◆アドホック(新宿) /
新宿区新宿3-15-11
☎伊勢丹(吉祥寺) /
武蔵野市吉祥寺本町1-11-5

お洒落して夜のパーティへ。

●ドレス	
ウール(帽子含む)	¥ 2500(トア)
ジッパー	¥ 1000
●パニエ	
チュール	¥ 890(トア)
●帽子	
芯地	¥ 440(キンカ堂)
リボン	¥ 150(キンカ堂)
毛糸	¥ 200(キンカ堂)
●ソックス	
本体	¥ 580(マルジ)
サイドゴアブーツ	¥ 2000(LADIE'S KID)
合計	¥ 7760
流用 パーツ/スナップ、フリル、下布、ボタン、ブラウス	



●劇団TEAM発砲・B・ZIN次回予定 /
「ゴージャスキス」12月6日~12日◎駅前劇場
●劇団天然ロボット次回予定 /
「くろねこのはなし」11月28日・29日
●中野ウエストエンド・スタジオ
●劇団ツキユク次回予定 /
タイトル未定'96年3月14日~17日◎タイニシアリス
*男優・制作募集します。問い合わせ☎03(3410)0471

構成・文▶榎原和子
撮影(舞台)▶青木司

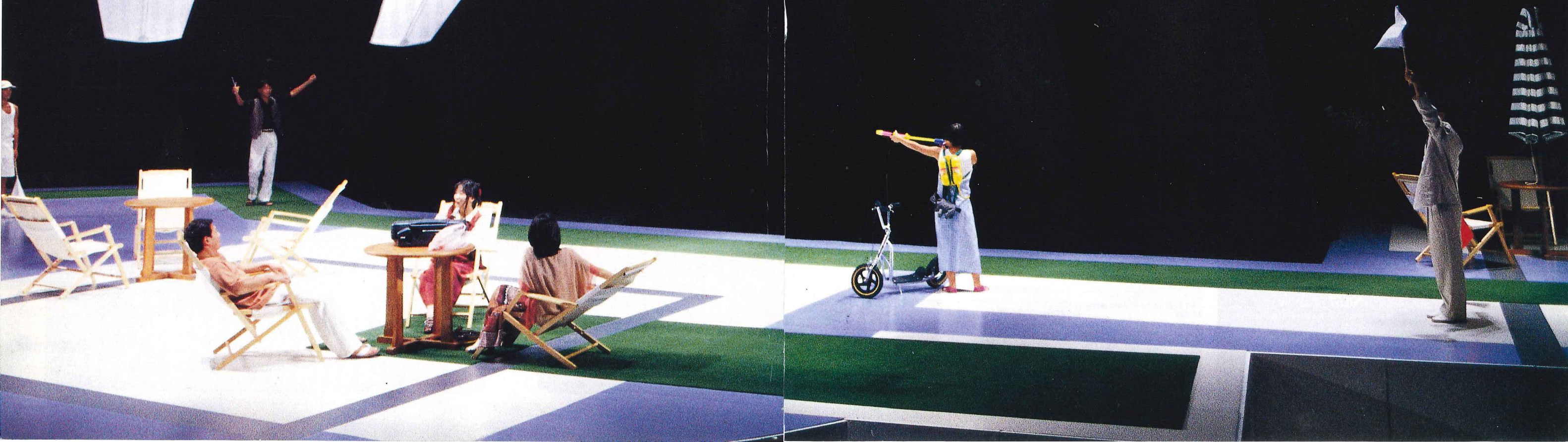


船は南へと向かう。
乗客にふりそそぐ、
痛いほどに明るい日射しと、
けだるいユートピア幻想。
北回归線から北緯10度を越え、さらに南へ。
確かな絶望と不確かな希望に、
灼かれつつ今日も船は行く。

.....【青年団】.....

南へ

作・演出▶平田オリザ
美術▶鬼頭路加 装置▶杉山至+実質屋 照明▶岩城保+ZEST 宣伝美術▶菅田弥生 高橋京子 舞台写真▶佐藤雄一 舞台監督▶金子昭+ZEST 制作▶松尾洋一郎 宣伝写真▶橋口隼二
出演▶山内健司 平田陽子 足立誠 田中ひろし 志麻真実 松田弘子 山村崇子 志賀廣太郎 原田雅代 和田江理子 安部聡子 大塚秀記 山田秀香 坂本和彦 下村大輔 辻美奈子 田村みずほ 渡辺香奈 本田晶絵
9月22日～24日 ●藤沢湘南台文化センター市民シアター 他



船のように海に浮かぶ島で 南へ行った青年団の日々

日本地図の上で距離を測るなら、本州とほぼ同じだけの長さを海の上に置けばいい。その距離を渡った南の海の西のほうに、1つの島がある。

そこが最後のパラダイスと呼ばれる与那国島だ。穏やかで手つかずの自然と、美しい海に囲まれたこの島で、青年団は8月半ばから1カ月間、現地でのさまざまな活動と並行しながら、「南への芝居づくり」に取り組んだ。その島で、生活と芝居が、場所と体が、どんなふうに影響し合い、反発し合いあるかは融け合ったか。そしてこれからの彼らにとって、与那国での経験がどんな意味を持つのか。藤沢湘南台の舞台から、太陽と海にさらされた南の島へと記憶をフールドバックする。



与那国島比川の体育館の、平田オリザ。

劇団員の生活の場となった離島振興総合センター。右の部分が食堂やトイレ、浴室、団員の部屋などになり、左の体育館が稽古場。周囲は林と田畑で、700メートルほど行くとカタバル浜という美しい入江もある。



冒険王、南へ

平田オリザの来年の新作のタイトルは、『冒険王』だ。ついに来たな、と思う。劇団員に取材などで会うと、「オリザさんは面白いこと好きだから」とか、「タイヘンなことが好きみたい」という一言がよく入る。なにしろ16歳で自転車による世界一周を企て、実現させてしまったひとである。現代演劇の知的平衡などと呼ばれているけれど、実は人一倍血が騒いであらう、たまたまの好き冒険好きなのでは、と密かに思っていた。『冒険王』！ 決まりました。そう考えれば、彼の思考の緻密さ、クールな判断力もうなずける。あれは安全用のシフトでコートの被害を最小限に食い止めるための、いわば車のエアバッグみたいなものなのだ。昨年は12都市の旅公演、その前は韓国語でのソウル公演。著作の中でも、「毎年、来年のとんでもない企画を考案することになっている」と書いて。当然、今年の与那国長期合宿も、初めから手ざかり状態OKというフレキシブルなスタートだった。

平田「施設も去年の台風で壊れたというし、食事もどうなるか決まっていなかった。たまたまこじあがりたいたことではなくて、それより島の人々が僕らを受け入れてくれるかどうか、そちらのほうが心配でしたね。でもとにかく行けはなるとかなるだろう」と。確かにシチュエーションは彼の血を騒がせるには十分だった。日本の西の果ての地。ユートピアへと船出する「ハイドナン伝説」の島。住民たった2000人という場所での公演。だが本場のところ、平田オリザが与那国合宿に抱いていたのは、もっと演劇的なものもろみだったのである。

平田「この2年ぐらいいいスペースでもやるようになって、距離を取って見せることにも少しずつ成功してきたかなと思っているんです。今までみたいな閉じた緊張感じゃなく、長い距離を取ってそこに糸を張るような作業なんです。今度の藤沢の湘南台はぐに広い空間だから、役者にもそれを実感してもらおうのに、与那国の体育館が使えなかった。それから、僕の作品はこれまでも完成度を求める時期と、フィクショナルな部分を求める時期とがあつて、『南へ』は初演もフィクションの度合いが大きい作品だったんですが、今回と来年の『冒険王』は、その流れを意識的に出してきた。そういう新しい試みをやる時期は稽古場が要りますから、与那国の1カ月で集中してやれると思っただけです」

かくして冒険王ならぬ冒険船長平田オリザと、彼の船に乗り合わせた劇団員たちの新しい挑戦を秘めて、南の日々は始まった。



台湾が見える島

暑い。温度は32度ぐらいいのに、日射しが強烈。一日にベットのボルト2本分ぐらいいの水を取っても、ほとんど汗になつて出てしまう。陽が沈むと涼しい。午後8時近くが陽の入りで東京より2時間は遅い。皮膚感覚で南にきていることを、生活時間のズレで西の果てにきていることを実感する。

ここは国境の島でもある。そのことを実感するのはTV、NHKや沖縄からのチャンネルの隣に、台湾からの電波が入っている。台湾まではたった125キロ。いっぽう東京までは約2000キロ。ある日、台湾からの番組に「志村けんの大丈夫だあ」が、「搞笑大丈夫」というタイトルになって放映されているのを見、台湾発の中国語の志村けんは、とてもコスモポリタンなスターに見える。西崎と書いてイリザキと読む最西端の岬から、年に数回だけ見えるという台湾。簡単には見えないけれどそこにある、その感覚が妙に憧れをかきたてる。

2つのワークショップ

島でのワークショップは現地入りするまでほとんど予定が固まっていなかったという。しかし比川の小学校で子ども用、租納では商工会の青年部を主体にした大人用、と2つのワークショップが無事スタートした。

◆つくること、観ることも楽しめる「小学生のワークショップ」

毎日4時、放課後の講堂に、1年生から8年生までの全校生徒18名が集まる。小さい子だけの組ができないような編成で毎日組を分

子どものワークショップ3日目。課題は、「比川小にきた転校生」。3組に分かれ、教室を使わせてもらっての創作。最後に他の組の見守る前で発表。この組の担当は小河原康二と弓削淳一。



加した柴崎正道（フリーユ・ファンク・ファンクション）のダンスは、体で言葉伝えることとリズム感。舞台稽古と発表会本番を入れること、全部で7回のワークショップだった。平田「成果はすくあつたと思います。作品を上演したこともそうですが、子どもたちが『南へ』を観たあと、面白かったって言うてきた。小学生にはちょっとむずかしい内容のはずなんだけど、静かに観ていたセルフをちゃんと聞いていました。つくる経験をしたことが、観る楽しさにもつながった」

◆普通の人の面白さを見つける「大人のワークショップ」

大人用のワークショップは、8月半ばから週2回ぐらいいいペース。場所は島で一番大きな租納の町の中央公民館2階で、商工会の青年部の人たちははじめ、男女合わせて15人ほどが参加。役者たちと一緒に体づくりや芝居づくりだ。

青年団の作品の一つ「北限の狼」には、この島の久部良バリーという断崖にまつわる話が出てくる。その台本を読むことから始まって、集団創作までというプロセスだった。最後のワークショップの日、台本が完成した。1本は「北限の狼」と同じような室内劇もう1本は「南へ」と同じ船の上の同時会話劇。2組に分かれて15分ずつの芝居である。

この台本をさらに変え、出掛けや会話のタイミングを繰り返す。明日の本番めざして稽古は熱が入る。積極的に発言する若い役者たちに地元の参加者も引かれ、新しいシーンを考えては、台本に入れていく。

「土地の人は普通の素人なのに、面白い人が何人もいて刺激を受けた。そういう普通の面白さというものを、僕ももつと出してきたいですね。そういう意味では学ばないところは大きかったです」（小林一博）

8時から始まった稽古が11時をまわる。そろそろ終了なのに通し稽古をしない。みんなが心配した頃に、声が聞こえた。平田「発表会がぶつつけ本番でいきます。きつとこのほうが面白いと思うから」

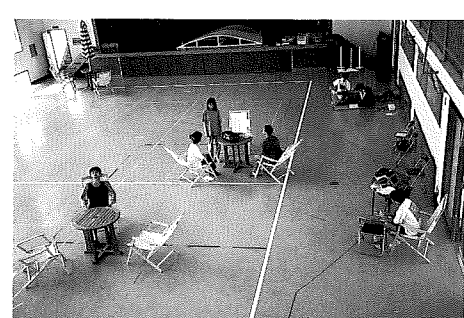
生活と地続きに芝居がある

演出の「はい、やりませう」で始まる稽古。体育館の空間はシーンと静まり返る。本番用のクツやサンダルのコツコツという音がする。歩きかたや歩幅の感じをつかむため。距離が実際より長い感じ。空気が張りつめる。平田「大きい空間になればなるほどデジタルな部分はより細かく演出を固めます。長い距離を歩く間を、たとえば二人きりで話しているのと同じくらい緊密にするわけですから」

セリフの言いかた、小道具の出しかた、椅子の角度。細かい部分までいかにチェットOKが出て、次の場面に進む。1カ月近く稽古してきたはずなのに、またセリフや動きのカットがある。粘り強い演出。

役者たちは、自分の場面が近くと休憩していた部屋から静かに現れる。体育館と廊下でつながっている生活もあるのだ。「体育館に入ってくる、やはり稽古場という感じで緊張しますね（大塚秀記）

稽古への切り換え、生活意識は、それぞれどうなっているのだろう。「デッキチェアに座ると、パッと切り換わっているのを感じますね。私は子どもを連れて来て、若手に子守をしてもらって悪いなっと思ってんですけど、優先順位として稽古を一番にしています。でもここに来たかいはす」



体育館の縦のサイズを使つての稽古風景。藤沢湘南台文化センターの広さを意識したこの稽古は、公開リハーサル4日前まで続いた。

昼食と夕食は民宿の奥さんが作りに来てくれる。とれたてのカジキなど魚の刺身が毎日出る。食事の片付けは交代制。作るときの下ごしらえなども若手を中心に役者たちが手伝う。



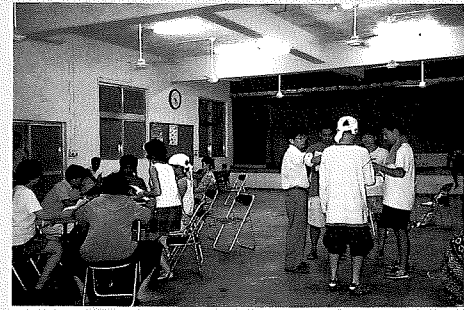
体育館と廊下でつながる生活スペース。控室、視聴覚室、資料室などを利用した団員たちの部屋と、浴室、トイレ、キッチンが並び、



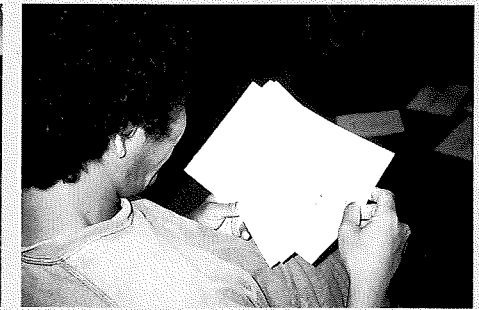
小学生たちの「比川小にきた転校生」が公演日の最後を飾った。ダンスと与那国自慢で歌詞を作ったラップに、会場は盛り上がる。（撮影▶佐藤雄一）



大人のワークショップの本番。青年団の役者と土地の人、ワークショップ見学に来ていた旅行者もキャストに入った大混成チーム。このあと出番の小学生も客席で観劇。（撮影▶佐藤雄一）



村の会議室を舞台にしたものと、船の甲板を舞台にしたもの。2組の稽古が同時に行われる。甲板バージョンは、タイミングと距離の調節がむずかしい、返し稽古が続く。



大人のワークショップもいよいよあらずじ決定。「昼寝王国と那国」という室内劇の台本も出来上がった。

「南へ」の公開リハーサル

9月10日は島の人に観てもらった公開リハーサル、つまり試演会。入場はもちろん無料である。これで合宿稽古が完了する。与那国の1カ月間のフィナーレである。



① AM11:00 公開リハーサル本番に向けて客席作りを始める。機軸席の後ろに椅子席、さらに演壇にもゴザを敷き、その後方にも椅子とセッティングしていく。



② PM2:30 客用トイレの案内図を描く美術スタッフ。



③ PM3:00 客入れ開始。正面の玄関から靴を脱いで体育館へ。最初の入場者は自転車旅行中の東京の大学生と、京都からサークル活動で離島を回っている大学生グループ。どちらもまだ青年団を観たことがない人たち。



④ PM5:20 「南へ」公開リハーサルの本番中。まだ外は明るい。すでに機軸席と椅子はほぼ満席。このあとフリースタイル・ファンク・ダンスのダンス、そして大人と子どものワークショップの発表と続き、全公演が終わるころには、150人近い入場者数になった。終演後に聞いた「南へ」の感想。「ところどころすごくドキッとした(沖縄から遊びに来ていた若い女性)」「よくわからなかった。けれどそこがいい感じなのがうれしい(地元の男性)」。後援してくれた島の人たち、観客も交えての懇親会は、地ビールと焼酎で夜中まで延々と続いた。



⑤ 9月11日 AM10:00 1カ月間稽古に使った体育館もきれいに掃除がすんだ。次の日の昼の便でこの島ともお別れである。

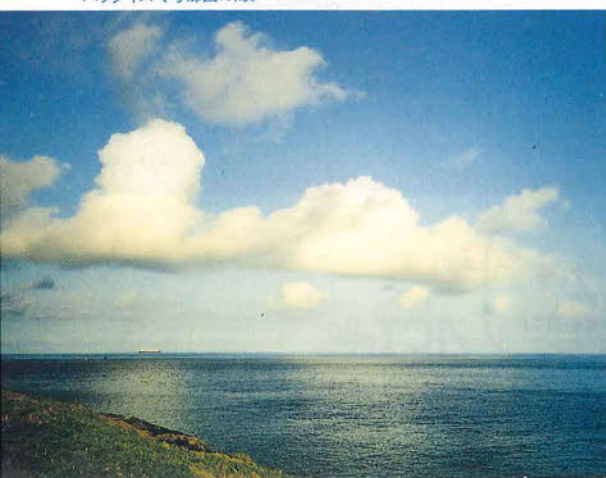


⑥ PM2:00 青年団の芝居には飲み物の出番が多い。グラスやコースター、ナプキンや台布などを確認するウェイトレス役山田秀香。



⑦ PM2:00 体育館の演壇の横にある控室が衣装や小道具専用室。本番中はここで役者たちが着替えてスタンバイ。

“パラダイス”、与那国の海。



パラダイスと東京をあわせ持つて
帰京2日後、アゴラ劇場稽古場。平田「7月に、アゴラで稽古を始めた時は、なんてこんな演目をやろうとしていたのか、と、絶望的になりかけていた。たぶん要求するレベルが高くなって、そのわりに役者ができてない状態だったからでしょう。与那国に入るときに、戦略的に稽古しようって考えた。始めは10時間ぐらい集中してずっとやって、それから4日間ぐらい僕が留守にした間、自主稽古というか、自分たちで考える時期があった。後半は約2週間のうち半日休んだだけで、毎日8時間から10時間稽古して、そのへんでやっと見えてきました。今回、スペースのことも目的のひとつでしたが、いちばん狙っていたのは、今、東京に帰って稽古場に通っているわけですが、電車に乗って稽古場に来るといふことに違和感があるらしくて文句が飛びかっている。そのギャップがいいなと。与那国の体験だけとためです。与那国はパラダイスですから。パラダイスを求める感覚とパラダイスなんかないという絶望、この両方を持つて湘南の舞台に立つてくれればいいと思っています。」



掃除が終わった朝の体育館。体をほぐす、歩き回る、セットの椅子に座る。それぞれのペースで10時からの稽古開始を待っている。



建物の裏では万国旗のように30数名の洗濯ものがはためく。ウェットスーツ、足ヒレなどは、この合宿ならではの光景である。



午後7時すぎ。体育館の窓の外が夕焼けの色に染まる時刻。

広い縦サイズの最後の通し稽古が行われた。濃い緑とけだるい日射しの中で演じられる『南へ』は、劇中のヴェルディのオペラのよう、人工的な香りがする。いくつもの旋律が微妙なハーモニーを織りなす精緻な芸術。モチーフの1つにもなったフリーニの映画『そして船は行く』を思い出す。過剰なまでに精緻で、人工的に美しい作品だった。平田「僕は本当のつもりものをよく出してみたいって、いま思っているんです。新しいフィクションを。人間存在そのものが非常にフィクショナルなもので、滑稽であり曖昧であり、悲惨でときに美しい。あの映画には、

う暮らしをもう少し続けたいなと思ってたけど、そろそろ終わりに近づいてるんだなあって(安部龍子) すごい人間存在につきまとう可笑しさとかバカバカしさがあるって、そういうものを演劇でやれないものかと思つた。終了したあと、3日後の公開リハーサルのために、舞台を縦から横へと変える作業が始まる。床のバミリ用テープをはがして貼り直し、稽古は横サイズ用に切りかわる。動線を決めて出入りをチェック。縦サイズで決めた歩幅や間、きつかけを、また少しずつずらしていくための稽古が始まる。平田「なんかひくひくやつてるよ。鋭く指摘する演出家、役者はツライ。



公開リハーサルに向けて、体育館の横サイズに作りなおされたセット。仙台をはじめ、旅公演のいくつかはこの大きさになる。

毎朝9時からミーティングのあとは、手分けて掃除。30分くらいで終わる。もう外の日差しが眩しい。左から原田雅代、山村崇子、志磨真実。



芝居の合間の島の楽しみかた

陽が昇る東崎(アガリザキ)と陽が沈む西崎(イリザキ)を結ぶ周囲27キロの海岸線。フルマラソンの2/3の距離は、車で1時間とかららない。3つの集落の中でもいちばん住民の少ないここ、比川。美しい入江はほとんど海水浴客がいなくて、まるでプライベートビーチだ。

フリータイムは1時から4時まで。生活用品の買い物や昼寝、島めぐりや泳ぎに午後を過ごす。日に焼いていい人焼いてはいけない人、役を考えつつ海や遊びを楽しむ。「あんまり黒く焼かなくていいから、オリザさんに色抜きさせて」と(和田江理子)「海に行ったり、馬に乗ったり、土地の人と一緒に芝居つくったり、ふだんできない面白ことができて、本当によかったです。僕はあちこち歩くの好きなので、昼寝はしないで、稽古中の出番のないときに寝てました」(大塚秀記)

技術を身に付けてしまった人もいます。ダイビング・C級ライセンス(道具の着けかたができて、熟練者と一線なら深いところまで潜れる)を取った者6人。乗馬「早稲まででできるようになった者3人。『毎朝、起きるとゆううつだったんだけど、久部良まで自転車までいって与那国馬のついで稽古場に帰るといい気持ちになりました。馬を育てているマキウんの言っていた、馬は陽のエネルギーをくれる』ということかもしれないです」(渡辺香奈)

島に来た観光客が必ず訪れるのが、久部良の町の生ジュースとカレーの店「ユキさんち」。石造りの家は暑さをさえきり、風が通っていく。劇団員がリラックスする場所。「落ちつくので時間があれば通ってました。私は他にパッチワークを東京から持ってきてやったり、散歩したり。稽古中はなるべく家にいるのと変わらないペースで過ごしていたほうがいいので」(松田弘子)



島バナナの生ジュースやオリジナルカレーの店「ユキさんち」は、昔の石造り。中に一歩に入ると外の暑さがウソのように涼しい。



朝6時。久部良の町まで出かけて与那国馬(久野マサテル氏所有)に乗せてもらう。お礼は、馬のブラッシングと水やり。照明スタッフの西本彩は初心者コース。



9月の浜は観光客の影もなく、白い砂だけがどこまでも続く。船員アオキ役の下村大輔の日焼け度はたぶん劇団NO.1(撮影▶斎田弥生)

第2回 スプラッシュドリーム '96 ウィンターオーディション'96

★歌手部門
★俳優部門
★モデル部門
★マルチタレント部門
★声優部門
★アナウンサー部門
★児童俳優部門
★マネージャー部門

スプラッシュドリーム
総合芸能スクールへ
特待生
無料入学

主催 (株)スプラッシュドリーム
後援 サンミュージック TOKYO FM
協賛 (株)東放制作 関西チエスコム(株)



安達 祐実 酒井 法子 桜井 幸子
サンミュージックプロダクション所属タレント

募集要項

応募資格 歌手、モデル、マルチタレント部門
俳優、声優、アナウンサー部門
児童部門
マネージャー部門
10歳以上の男女
16歳以上の男女
4～15歳の男女
18歳以上の男女

審査方法 一次審査 [書類審査] 審査料 専門審査員による厳格な書類審査
審査料 3,500円 (書類郵送料・税込)
二次審査 [面接審査] 東京、大阪の会場と各都府県からの著名な審査員
を招き部門ごとに実施 (各部門の重複申込み可)
(平成8年1～2月の土・日)
最終審査 [面接審査] 各界の著名人、マスコミ各社を招き実施

応募方法

所定の申込用紙に記入の上写真2枚 (全身と顔のアップ) と切手3,500円を封して郵送、
(銀行振込、現金書留可)
郵送先 〒154 東京都世田谷区駒沢3-2-1 伊藤ビル8F
スプラッシュドリームオーディション事務局

振込み先 第一勧業銀行 駒沢支店 (種) 1708520 スプラッシュ
〒154 東京都世田谷区駒沢3-2-1 伊藤ビル8F
スプラッシュドリームオーディション事務局
※審査料は、いかなる理由があっても返金しませんのでご了承ください。

第1回サマーオーディション実績
●サンミュージック賞 5名 ●スプラッシュドリーム賞 2名
●特別賞 3名 ●スクール特待生 101名
来年のデビューに向けてスタート!!

特典

●歌手部門、俳優部門、児童部門、モデル部門の最優秀者には、歌手デビュー
映画出演、グラビアデビュー、CM出演など特典が多彩!
●各部門の優秀者は、特待生として、スプラッシュドリーム総合芸能スクールの
6ヶ月間の無料受講
●各部門の優秀者には、(株)スプラッシュドリーム又は、後援サンミュージックとの
専属契約が可能 (マルチタレント部門、声優部門については、各テレビ、
ラジオ番組の出演マネージャー部門については、各プロダクションへの所属が可能)

スプラッシュドリーム総合芸能スクール
開校……平成7年11月 所在地……世田谷区大原
部門……7部門カリキュラム *寮施設……地方からの最優秀者だけに限り提供

お問合せ
スプラッシュドリーム
オーディション事務局

0120-53-4321
(03-5481-8800)

和田勉のザ・ドラマ・スクール

第3回 俳優 オーディション



ナンバーワンなら
オンリーワンを目指せ!

ザ・ドラマ・スクール第一回公演
タイトル『クリスマスの運動会』
～ヴォードビル ワグベンのいまチェーフ オンリーワン～
上演日 H7・12・17～25
会場 二子玉川「アリーナホール」
演出 和田 勉 チケットのお問合せ
監修 早坂 麗 ☎0120-65-9500

和田勉プロフィール 元NHKの番組ディレクターとして「天竺鼠」・「商社」など話題作を世に送り出し、名取裕子、夏目雅子、和由布子などの
役者としての才能をみごとに開花させた演出家。最近ではその強烈なキャラクターがうけ、バラエティ番組やCMでも大活躍。

オーディション合格者は
入学金・授業料免除!

鬼才演出家 和田勉を塾頭とするザ・ドラマ・スクール。
オーディションにより選ばれた門下生は、短期間にプロ
の役者として、通用する人間に育て上げるために、和田
勉の厳しい指導のもと1年間にわたりハードなトレー
ニングを積んでいただきます。この門下生は、入学金・授業
料は一切免除となり、成績優秀者には、専属のプロダク
ションが全面的にバックアップ致します。

募集要項

申込締切日 平成8年1月5日 (定員になり次第締切り)
開催期間 平成8年1、2月の土・日曜日 (一部平日を含む)
開催場所 「ザ・ドラマ・スクール」
応募資格 ●16才以上の健康な男女
●ザ・ドラマ・スクールへの通学可能者
オーディション料 30,000円 (消費税別)
応募方法 所定の申込書に記入の上、写真2枚 (全身と顔のアップ) と
1,000円切手を同封して郵送 (銀行振込、現金書留可)
振込先 三菱銀行 駒沢大学駅前支店
普通 0097905 口座名 ザ・ドラマ・スクール
※地方からの優秀合格者に限り寮施設あり。

お問合せ受付 AM10:00～PM9:00 年中無休
0120-65-9500
または03-5430-9500
企画運営 (株)ベストアクターズ 〒153 東京都目黒区祐天寺2-3-11 第6エスぺランズ2F

ラフカット

ラフカット・ワークショップ開催!

ラフカット『ワークショップ』は、エネルギーを持て余している俳優に
力試しの場を提供してこうというプロジェクトです。
粗削りであっても可能性を秘めた役者との出会いを求めて実施して行きます。

ワークショップは、日頃稽古ができなくてウズウズしている皆さんに「具体的なテーマ」をベースに
掘り下げて研究できる場所を提供する目的で定期的に開催いたします。
もちろん現在活躍中の演出家の方々と交え、様々な切り口で感性を磨けるのも特徴です。

第1回『リアルとデフォルメについて考える』鈴木裕美/自転車キンクリート

募集対象 俳優を職業として考えている男女
応募〆切 95年12月18日 (月) 必着
オーディション 95年12月23日 (土)・24日 (日) どちらか 14:00～19:00 (審査は1時間)
開催期間 96年1月8日 (月)～1月13日 (土) 14:00～19:00 (5時間×6日間)

第2回『もうちょっとだけ恥ずかしくない演劇を』ケラリーノ・サンドロヴィッチ/ナイロン100℃

募集対象 観客や役者として今ある演劇の多くに対し、こぼれさを感じている、あるいはもっと面白くねえやと憤っている、
にも拘らず私や役者を続けたいのだと思ひ悩む、経験2年以上の男女。
応募〆切 96年1月10日 (水) 必着
オーディション 96年1月20日 (土)・21日 (日) どちらか 14:00～19:00 (審査は1時間)
開催期間 96年2月5日 (月)～2月10日 (土) 14:00～19:00 (5時間×6日間)

第3回『二人芝居』堤泰之/プラチナ・ペーパーズ

募集対象 じっくりと密度の濃い芝居を創りたい人 男女・各10名
応募〆切 96年2月7日 (水) 必着
オーディション 96年2月17日 (土)・18日 (日) どちらか 14:00～19:00 (審査は1時間)
開催期間 96年3月5日 (火)～3月15日 (金) 14:00～17:00 (3時間×10日間)

《申込方法》

プロフィール (履歴書) を作成の上、下記住所までお申し込みください。
ご自分で作成する場合は、必ず連絡先の他に希望する演出家名と受験希望日を明記して下さい。
規定の応募用紙もございます。詳細は下記まで資料請求して下さい。(必ず80円切手1枚を同封のこと)

《企画概要》

■期 間 合計30時間 例) 3時間×10日・6時間×5日
演出家の予定にあわせ若干の変動はありますが、
月～金の日中を中心に週5日平均で運営。
■開催場所 アクト・ワン 六本木スタジオ
■主 催 ラフカット
■運 営 株式会社 アクト・ワン

《募集要項》

■募集人員 最大20名
■募集対象 担当の演出家により異なる
■選出方法 担当演出家がオーディションにより選出
(オーディション費2,000円)
※応募者多数の場合は書類選考があります。
合格者は稽古初日に参加費として30,000円が
必要になります。

《問合せ・申込先》
株式会社アクト・ワン『ラフカット・ワークショップ』係
03 (3505) 6971 受付時間: 平日12～18時
〒106 東京都港区東麻布3-4-18 ルート東麻布ビルB1F

ACTone

今後も、上記の演出家以外にも依頼しワークショップを定期的に行なう予定です。定期的な情報を知りたい方は、上記までお申し込みください。随時詳細をお送りします。

(注意) この『ワークショップ』には、発表の場はありません。即戦力になる大前提であくまで稽古をすることが目的です。稽古で得た方法論は、ご自分の立つ舞台で役立て下さい。

独りの国のアリス

A group of people in a theatrical setting, possibly a stage or a film set. In the foreground, a large, dark wooden desk or counter runs across the frame. Behind it, several people are visible. On the left, a man in a brown suit sits on a chair. Next to him, a man in a white shirt and a patterned vest sits at the desk. In the center, a woman in a dark, patterned dress and a headpiece sits on a chair, holding a small object. To her right, a man in a white shirt and a brown vest sits at the desk. Further right, a man in a white shirt and a red vest sits at the desk. On the far right, a woman in a white dress with a large white bow sits at the desk. Behind the desk, a man in a white shirt and a red vest stands, leaning over the desk. On the far right, a woman in a patterned dress stands, leaning over the desk. The background features a large, colorful quilted backdrop with a diamond pattern in shades of red, yellow, and blue. The floor is covered with a blue carpet. The lighting is warm and focused on the people and the desk.

7 老人のアタシの誕生日。「かいそう?」「ひとりだから?」「このはあさんが?」。「アタシ」、氣丈に立ち上がる。「そりゃあ、もう誰もあたしのことアリスなんて呼ぶ人いないし、……でも、アタシはアリス。これでもかって言うくらい笑って生きてみせるわ!」

6 大好きだったおじいちゃん
思い出させる彼と結婚。とこ
ろが妙な一族にびっくりさせられ
たうえに、大きな娘までプレゼント
されてしまって。「ママね、まだ、あ
なたに会えるかどうかかわらな
い。でも、会えたら、10才の誕生
日過ぎてても、消えたりしないから」

3 バク、おじいちゃん、犬のボ
ビー、おじさんといとこたち。
でもママのいない10才の誕生日。
日。「10才の誕生日を境に、あた
しは年を取るたびに不幸になって
いったわ」。13才の誕生日にはバ
パとの別れ。「あたしって、自分で
大事なものを消してしまっている
のね」

5 気分が軽くなったところで過去の出会いを再検証。エレベーターの中でボタンと髪の毛がからまった男性は、ブラジャー売り場の責任者。「僕は本来のブラジャーをとりもてたいただけなんです。…白いシルクとレースであしらわれたブラジャーの中のブラジャー。」

4 「いつの頃からか、ぜんぶ好きにならないようになってしまったと思う。消えてなくなってしまうのが怖いから。誰かを心の底から受け入れたくなかったアリスは、パーティ仲間によって、‘気が変になるようなパフォーマンス’で自己ヒーールすることに。

2 ハンサムなバーテンダーの
セクシーボイス。彼女の孤独
感や疎外感の90%は、過去ので
きごとに原因があると分析する。
「目を閉じて、思い出してみて、こ
ども時代の楽しい日に限って起き
てしまいいまいましいこと…」「誕
生日。あたしは誕生日が大嫌い」

I ポロポロのカウンターバーで、グリフォンとカメドキを相手に泣いている“アタシ”。昔アリスと呼ばれていたアタシも、今はただの中年女性。その独りぼっちの部屋に間違えた電話がかかってきて、気がつけば台所で、“間違い仲間の仮装パーティー”。

カウンターバー
 オンとカメラモドキを
 いる“アタシ”。昔
 していたアタシも、今
 年女性。その独りぼ
 に間違ひ電話がかか
 がつれば台所で、“気
 ば仮装パーティ”。

「2年半ぶりの新作ですが、アリスを題材に書き下ろした理由は？」
アリスを題材にしたというのではなく、みんな少女の時はアリスだったというか、アリスの本を讀み耽ってワンダーランドの世界を空想して楽しんでた時代があった。それがいつの頃からか気がつくやうに部屋にはアリスの本はなくなっている、そういう発想ですね。私は本を書く時、登場人物の設定をあれやこれや考えます。たとえば山田のぼる少年でいうと、舞台のシーンには直接関係ないのですが、彼の毎日の行動の時間表を細かく作ったり彼の父親と母親（舞台には登場しない）はどういう人で、どういう職業についているのか、ひとりひとりの現実との噛み合わせを考えて書くんですけど、今回はあえてしませんでした。主人公のアリスを誰でもあり得るという抽象的な人物にしたかったから。」

「主人公のアリスという30代後半の女性は人生の真ん中にあるといえますが、その過去・未来である少女と老人を早替わりで演じます」

高 泉 淳 子

どこにでもいる ひとりのアタシのアリス



遊●機械の初期作品を思い出させる、
ルイス・キャロルのにぎやかさ。
だが、そのファンタジーの主役は、
少女ならぬくたびれかけた「中年アリス」だった。
シビアでリアルで、だからこそ笑える世界。
台本作家高泉淳子が新しく向かい合った、
現実の時間と独りのアリスの物語、について聞く。

文●日吉真仁

「これまでに時間についてヴィヴィッドな登場人物に魅力を感じてきた。それが子供と老人だった。たとえば今10才だったなら10年前には自分には存在していない。それは無というか自分がなくなるといふ危機感とかです。それに、よって生と死を見つめることになる子供たち。生きることをとても神聖に考えていて、だけど、それを取り払ってこれから先の時間を生きていこうとする子供がとても興味があった。『ラ・ヴィータ』を書いた時に、今まで子供だったのになぜ今回は老人なのかって聞かれましたけど、私の中ではこのふたつはとても近い。老人は逆の意味で時間にヴィヴィッド。10年後にはいないかもしれない。そういうところで自分をみつめている。今回は子供や老人のように時間の端にいるのではなく真ん中にある人物を主人公にしてみました。時間の真ん中にあるからこそ、過ぎ去った過去の時間やこの先あるかもしれない未来の時間、そして今の時間が見えてくる、そんなふうに思えたからです。この先どうしたらいい

わっていいかというか、
自由奔放な子供だった高泉さんに訪れた最初のインパクトは11才の時、母の姉である叔母の死。その時「死」というのはいつ来るかわからないものとして、受け止めていかなければいけない」と話した父も1ヵ月後に脳溢血で倒れて帰らぬ人となった。その3ヵ月後の修学旅行から帰ったおじいちゃんも亡くなった。そしてその年の終わりに4才から飼っていた愛犬も死んだ。その幾つかは今回の芝居のモチーフになっているようだ。

「父親の死は悲しかったというより怖かった。昨日までいた父が突然消えてしまった。父がずっとこだわってきたものが、残していったものと、一体これはなんなんだろうと、それが整理がつかなくてここまで来てるってことがあるんです」

「今回は失くしたものに對する愛情が、ノスタルジーだけではないように見えますが？」
「先が少しずつ見えるようになってきたのかも知れません。それまでは死に對して自分の都合のいいように考えていたところがあ

て、死んでもなにかあるのにな。子供の頃に父を亡くしてから、そう思わないとやりきれないところがあった。それが『ラ・ヴィータ』では、死は「生」の終止符なんだということ、はつきり自分で受け止めて死んでいくしかないという向きかたになつてます。今回の芝居は女性ひとりの生きかたというのを言ってる訳では決してありません。誰でもひとりなんだということですが、今、家族と暮らしている人でも、もしかしたらこの先ひとりになるかもしれない。ひとりであるということも自分の中で、しかと受け止める。そうすることによって自分がかつともっと見えてくる。ふたりにあった時、喜びは二倍になるしね」

「オーブニング、エンディングで歌う『スマイル』、劇中の『ケセラ』とか、芝居にマッチした曲で素敵でしたか？」
「この芝居では曲を先行させました。ジャズは好きですね。ある時、『スマイル』をラジオで聞いていたら、今までの自分の感じか

たと通っていた。温かいんだけどどこか泣けてくるみたいな。最後の絵としては、初め『スマイル』がかかっているところでは泣いていて、最後の場面では笑っていたいな」

「今回、遊●機械に初めて出る役者さんたちもがんばってますね」
「キャストにはほんと満足しています。今回の台本を書いている途中でいろんな役者さんと会った。ちよつこのセリフを讀んでいただけてみないかなともしました。とくにセクシーボイス後は、変な色気があって真面目な感じはなくなるのでいいかなと、なそんな人を捜して。そういう人がいないんで諦めて書き直しようと思つたら、最後の最後、彼（高泉淳子）と出会ったんです」

「自分が役者というところもあつて、書いてる時にかなりはつきりとした登場人物の像がありますね。書き上げてしまったところでひとつ芝居が終わったって感じは正直にいつもあるかもしれない。そこで演出家との戦いが始まる。演出家も脚本家も両方出

ていて、お互いに中心の役をしているなんて他にはないんじゃないですか。これは難しいところもあります。どちらか一方が思うところも出てくるし。今回は、遊●機械を作った当初ぐういの大変さがありましたね。またお互いにパワーがあるじゃないって思いました（笑）。生きる力があるじゃないって思いました。登場人物が最後で生きていく力がこみ上げてくるものでありたいと、いつも思ってます」

「ふんだんにお茶会つばい場面や、遊びのシーンもあつて、楽しいですね」
「『ラ・ヴィータ』をやっている時に、次のお芝居はとびっきり明るいっていうか、極端な芝居を創ろうと思つた。私の中では会話が同時進行で聞えるようにありたいというのがあつて、このテーブルとあそこのテーブルでしゃべっていることが同時に聞えてくるようにできたかなあつて（笑）。そして、映画だったらできる。君の考えていることは映画の芝居の発想ではないよ、って演出家に言われてしまいました（笑）」

新 人 募 集

TV・映画・CM・舞台・各種イベント

優秀者は即日マネージメント致します

加勢大周・鈴木蘭々等の英才教育で知られる後藤象院（劇作・演出家）の直接指導による少数精鋭主義の俳優塾です。年2回の発表会を通じて確実な俳優セールスを行っている業界注目の本格派です。

俳優事業部

附属演技研究所

テレビ・映画のシナリオを使用した映像教育（ビデオ実習）が中心です。

○昼間部○夜間部○日曜部

劇団芸能一家

附属演技研究所

年2回の舞台活動を中心に幅広い芸能活動を行っています。

○昼間部

特別クラス

事務所・研究生

演技経験3年以上の者を対象にした舞台とマスコミの実践教育です。

○昼間部○夜間部

【応募資格】原則として、年令・経験不問。但し、プロを目指す者に限る。

【応募方法】ハガキで「募集要項」（無料）を下記の事務所まで請求の事。

株式会社 後藤象院事務所

〒153 東京都目黒区上目黒1-5-10 中目黒マンションB12号 (TEL)03-3713-4295・代表

日蓮宗開宗七百五十年慶讃 宮澤賢治生誕百年記念

戯曲の募集

仙行寺・仏教芸術研究会では法華経思想、日蓮思想を中心とする宗教の世界をテーマとした戯曲を募集します。

締切日

平成9年9月末日まで

賞 金

入選作 30万円（1点）
佳作 5万円（2点）

（入選作、佳作の該当作がないときは、賞金は社会福祉関係に寄付）

※詳細については、ハガキにご住所・氏名・応募を何で知ったか、それらを書きお送り下さい。応募要項をお送りします。

応募先

神奈川：〒243-02 神奈川県厚木市上古沢1214

東京：〒171 東京都豊島区南池袋2-20-4

☎03(3982)4566

日蓮宗仙行寺・仏教芸術研究会宛

主催 仙行寺・仏教芸術研究会
協力 シアター・グリーン

RPGを実際に体験できる演劇的なイベントと聞きつけ出向いた会場には、小中高生がぎっしり。そして、その勢いに押し切られるように、段取りやルールの説明もなく始まったイベントは情報を求めてランダムに歩き回る子供たちで開始早々、芋洗い状態! 全体像のわからなさに加えて、人の波が興奮を演出している。コンピュータRPGがここ10年で異常に発展、普及したとはいえ、当のコンピュータ自体がまだまだ進化の過程にあるのだから、家でRPGをするときは子供たちは、その処理速度に苛立つこともあれば、逆にセーブをかけながら途切れ途切れにゲームを進め、といった具合にコンピュータのリズムに支配されていたと思う。ところが、実際の会場では人の波が作る流れやリズムの中で行動をすることになるから大分それとは勝手が違ったのではないと思う。

実際のコンピュータゲームではエンディングまでの所要時間を数十時間くらいに設定しているのだから、イベントの場合、5時間ほどでフィナーレに持っていかなければならないので、結果として観客がストーリー作りに参加するというより、用意されたストーリーを探りながらアイテムを収集してゆくというラリー形式になったことは否めない。舞台にゲームの蓋然性を取り込むことは意外と難しい。その点、演劇は本来、人間の作り出す予想外の行動や蓋然性を周密に計算して脚本に書くのが劇作家であり、役者や道具の意外性を引き出し、積み重ねて作品に仕上げるのが演出家であったと思う。単に異なるジャンルや役者同士の個性のぶつけ合いだけでは、事件や作品は生まれない。その意味では、案外、RPG作りと劇を作ることは似ていると思うし、モニターとか、会場設定といった形式に捉われては劇やゲームの楽しさは見えてこないだろう。

ところで、かつてフェデリコ・フェリーニは映画を「映画館という一つのベッドにみんな入って見る夢」といったけど、みんなのゲームを1つの会場に収束させようとしたのが、このイベントの試みだったと思う。実際のところ、誰かのゲームの中に別の誰かが入り込んで2つのゲームが1つになったり、とか誰かと組まなくては先に進めないとかいうことはなく、あくまで主人公は自分、ほかは登場人物たちというスタンスだったけど、参加者が別の参加者の必須アイテムになり得ちゃうとか、コンピュータRPGにないような仕掛けが散りばめられたりしたら、もっともっと魅力的なものに思えたかもしれないと思うのだが…。

イベント

偶発的なできごと、事件のこと。行事。また、協議番組の種目や試合のこと。イベント・スタッフ: コンサートやスポーツイベントの裏方。機材の搬入や搬出、場内整理などをする。▽イベント・プランナー: 催し物の企画、演出、運営、集客をすべて担当する人。(現代用語の基礎知識より)



五行の符

中国古来の哲学に言う、天地の間に循環流行して停息せぬ木・火・土・金・水の5つの元氣。万物生成の元素とする。今回のゲームの必須のアイテム。RPGの多くはアーサー王伝説やトールキンの指輪物語など海外のファンタジーに依拠するものが多く、必須アイテムもそれに因むので、東洋ものはまだ少数派。

8月7日 ● 恵比寿ガーデンプレイス 他
文 ● 中山亜弓 撮影 ● 青木司

R・P・Gをジャックせよ!!

誰がハドソン 夢まつり'95 劇場空間 天外ごっこ

寺山修司

1967年にアントナン・アルトーの影響を受けた「演劇実験室・天井桟敷」を結成し、現代の「復讐」をスローガンに既成の演劇に反対する実験を行い前衛の旗手となる。『劇場はあるものでなく、なるものである』などの名言を残し、舞台と客席の関係を壊すべく市街劇にも取り組んだ。

キャラクター

character 特性、人格、人物、役柄、文字などの意味を持つが、ゲームの世界では、プレイヤーが演じる人物なり操作する人物を指す。



テーブルトーク

RPGの原点。グループで集まり、各々が自分のキャラクターおよびその能力値を決め、互いに協力して1つの冒険物語を完成させる話し合い形式のゲーム。『〜ごっこ』の究極。ゲームマスターが進行役となり、ダイスの蓋然性を取り入れながら創作を行う。

RPG

文字通りrole(役割)をplay(演じる)するgame(ゲーム)。『ドラクエ』や『ファイナルファンタジー』などで知られているが、これらはRPGの中でもパソコンやテレビゲーム機を使用するもので、これ以前にもテーブルトークRPGがあり、最近ではパズ通などを利用してできるネットRPGもさかんに。



アイテム

英語のitemは項目、品目、記事などの意味だがRPGの中では、道具や武器などの総称として使われる。



参加する演劇を

工藤祐司

僕たち団塊の世代はゲームの第一世代でね。それまでチャンネルを選ぶ自由がなかったテレビに、自分から参加できないか、という発想で作ったのがゲームだったわけ。主人公を自分で動かすことができるようになって、その中から生まれたドラマがRPG・Gというものなんだ。最初のうちは開発者が作ったストーリーの中で遊ばされていたともいえるけど、最近ではマルチエンディングも出てきて、人によって違う結果がでるようになってきた。そうしたゲーム作りの中で、子供たちの声を聴いたり、新商品の告知をするために、子供がもっともエネルギーが注ぎ込まれる毎年イベントを行ってきたんだけど、年齢やゲームの熟練度に関係なく対応できるイベントを目指そうに、今回のような奇妙なものになったんだ。会場を凡本園というひとつの国にみたてて、ゲームをしたい奴はゲームを、謎解きをしたい奴は謎解き、芝居を覗きたい奴は芝居を、というように、自由に動けるように

して、段取りやマニュアルをなくし、会場のスタッフにも子供に指示を与えないことを徹底させた。いなければスタッフも役者の一種で、子供たちはエキストラというわけだ。ゲームキャラクターを役者がつとめることで子供たちはRPGで決められたコマンドでしか対話できなかった主人公と話が自由にできるし、互いに情報を交換できるようになる。現在の演劇は、テレビじゃないけど、お仕着せになりがちで、観客は決して参加できない。その意味で古い体質なんだと思う。寺山修司のような人もいたけど、あれをエンターテインメントという形で継承する人はいなかった。本来、観客との関係の上に成り立っていた演劇がテレビと同じ状態になっちゃっている。これからはマルチメディアの時代、今回のイベントには演劇的要素を入れたけど、目指すのは演劇でなく、目的は製品の告知やユーザーとの交流だから、あくまで大連発の一種としてやってゆきたいと思うね。

参加するゲーム

95年、夏——テレビゲームソフトで知られるハドソンは全国15ヶ所の都市で、これまでにない劇的イベント『夢まつり'95』を開催した。役者がR・P・Gのキャラクターを演じ、観客がそれぞれゲームの主人公となって、朝から夕方までまるまる1日謎解きやアイテム集めに興じるという、乗り物のない遊園地状態。舞台上で歌謡ショーや劇が行われることもあれば、屋台が出たり、ゲームが置かれ、露店商に扮した役者が口上を述べることもアリ。子供たちは、劇や立て札などに隠されたヒントを読み解きながら、凡券というお札を手にアイテムを買ったり、スタンプ集め、次第にゲームの全体像を把握してゆく。日頃、テレビ画面に食い入りながらテレビゲーム機で遊ぶのとは違った臨場感に、子供たちは人混みを泳ぎまわった。



演劇ビデオ通信販売

〈演劇ビデオ好評発売中〉

劇団★新感線／スザノフ ￥2,900
 // オロチ・ロック・ショウ ￥5,800
 竹中直人の会／月光のつづし ￥7,800
 カウスコ／年中無休(カウスコ総集編) ￥7,800
 // MEN AT SONGS(CD) ￥2,800
 南河内万蔵一座／賞金稼ぎ ￥7,800
 演劇集団 円／桜の園 ￥7,800
 劇団300／赤い靴 ￥7,800
 花組芝居／泉鏡花の草迷宮 ￥7,800
 新宿梁山泊／少女都市からの呼び声 ￥7,800
 // 千年の孤独 ￥2,900

遊●機械全自動シアター(旗揚メンバー)
 僕らの時間の深呼吸(映画) ￥11,800
 維新派／チャン・チャン☆オペラ「虹市」 ￥4,300
 // 十五少年探偵団「ドジャガドンド」 ￥2,500
 // チャン・チャン☆オペラ「青空」 ￥5,000
 // BABEL(CD) ￥2,570
 風気楼劇場(維新派ドキュメント) ￥4,800
 劇団ショーマ／けれどスクリーンに映る星 ￥10,000
 M.M.M.／SKIN Video Mix ￥4,500
 WAHAHA本舗／ラブストーリー4 ￥2,900
 平成モント兄弟(ブラザーズ)伝説 ￥3,800
 吹越満ライブ・イン・フランス復讐のカフェ ￥5,000
 第三舞台／トランス ￥4,800
 IQエンジン①②③(第三舞台出演) 各 ￥2,575
 // パーティ篇・エキスパート篇各 ￥2,575
 // スペシャル② ￥4,635
 海上尚史／メイキング・オブ・青空に一番近い場所 ￥2,900
 ボクが監督(ビョーキ)になった理由 ￥2,000
 夢の遊眠社／廣作・桜の森の満開の下 ￥4,900
 // センダ城の裏、小指の思い出 各 ￥4,900
 // 半神(オリジナルキャスト) ￥4,900
 // 野獣降臨 ￥4,900

レミング、時代はサーカスの象に乗って 各 ￥4,800
 毛皮のマリー、青森県のせむし男 各 ￥4,800
 坂東玉三郎／一寸おたすねします(CD) ￥3,000
 人力飛行機／カスパー(若松武) ￥4,800
 // アパールの大義(美輪明宏) ￥4,800
 万有引力／虹翔伝説 ￥4,800
 青春五月党／春の消息 ￥4,800
 自転車キンクリート／ガールフレンド ￥2,900
 キャラメルボックス／銀河旋律 ￥4,800
 // カルテオ・ザ・バンド ￥5,600
 // グッドナイト将軍 ￥9,800
 // 風になるまで待って ￥4,800
 // ジャンル・ジャンクション ￥4,800
 // キャンデルは思っているか ￥9,800
 // アローン・アグイン ￥8,800
 // ナイト・フレンズ・ジェントルマン ￥10,800

IQ150／夢幻少女 ￥4,800
 キワ・ティファニー／ミュージカル虹のむらさき ￥7,500
 六月の鯨／Vagabondに贈る曲 ￥3,500
 天井桟敷／百年の孤独 ￥5,800
 // ヴィデオ・アンソロジー ￥5,800
 寺山修司実験映像ワールド(6本組) ￥30,900
 寺山修司実験映像ワールド
 Vol.7 トマトケチャップ皇帝(完全版) ￥6,600
 寺山修司&谷川俊太郎／ビデオ・レター ￥6,500
 オン・ザ・エッジ／メイキング・オブ・上野の森 ￥5,800
 ポーシフト／シグナル ￥3,980
 ポーシフト／ガレキの楽園 ￥5,800
 ココ脱げプロ／バブルマン ￥3,980
 有科珠々+NUBA／舞踏作品集 ￥3,980
 劇団風気楼／夢みるようにねむりたい ￥3,500
 キャプテンパンジー 1st ￥3,980 2nd ￥3,000
 初谷誠ショート・ショート I、II、III 各 ￥3,980
 〈戯曲〉
 高泉淳子／ラ・ヴィータ ￥1,800
 鄭寛信／明日、ジェイル・ミナと・カルメン夜想曲 ￥2,000
 渡辺えり子／タイム・夢坂下って雨が降る ￥2,000
 ケラ／ウチハソバヤジャナイ ￥1,800
 〈CD〜ジャン・ジャン・ライブ'94〜〉
 美輪明宏 他 各 ￥2,800
 上記価格は全て税込です。

演劇を含むAV総合リストは400円切手を同封の上、御請求下さい。

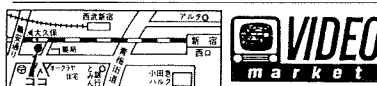
〈御注文方法〉
 ➡電話・はがきにて御注文下さい。(電話番号を必ず明記のこと)
 ➡代金引換にて発送致します。商品到着時に郵便局員に代金をお支払い下さい。
 ➡現金書留で御注文下さっても結構です。(その場合、必ず事前にご希望の商品の在庫を電話にてご確認ください)
 ➡送料は¥1,000、ただし¥15,000以上お買い上げの場合は送料サービスです。(CDのみの場合、何枚でも¥500)

演劇ビデオ創ります

劇団のオリジナルビデオを創りたい方、経費は当方で負担いたしますので、御一報下さい。

〒160 東京都新宿区西新宿7-5-4
 ビデオマーケット映画部 E12係

営業時間 ※スタッフ募集 TEL. 03-3369-6613
 12:00~20:00 お電話下さい。 FAX. 03-3365-4494



PERFORMANCE FILE from NEW YORK

大竹秀子

台。狂気のありようも、作品のトーンもそのことに大きくひきずられて変わっている。

「アリス」では、「不思議の国のアリス」と「鏡の国のアリス」が下敷きだ。チェンシャ猫もハンプティ・ダンフティも兎もチャールズと登場し、ウィルソンお得意のスマートなヴィジュアル・センスで強烈なイメージを残すのだが、ウィルソンが何故に「アリス」に引かれたかと言えは、勿論、これも重宝が扱っている言葉やロジックのナンセンスが、言葉にひたかりをもち続ける彼に強くアピールしたからに違いない。ウィルソンの「アリス」の中では、だが、ナンセンスはセンス(理性)を無くした狂気のかけりを色濃く帯びるのだ。ドラマの初めの方で「アリス」という名が書かれていた鏡が壊れて、少女アリスは名前を失う。言葉という記号と世界をつないでいた自分という言葉を壊れた後、アリスは狂気と幻想の世界をさまよふことになる。だが、フランク・ライダーのドイツの退廃的美学とは異なり、アリスにはイギリス的ユーモアとナンセンスの遊びが、ウィルソンの舞台に軽やかさを生む。パイプ(麻薬?)を吸いながら、舞台いっぱい膨らんで大きくなっていく芋虫、人間の役者が演じるもっとも猫らしい猫、チェンシャ猫。

ウィルソンが「アリス」に引かれた訳は、明らかにもう一つある。「アリス」の作者チャールズ・ドジソンへの興味だ。オクスフォードの数学書で聖職者だったドジソンが写真家でもあり、少女を異常なまでに愛していたことはよく知られている。「アリス」の重宝は彼が最も好んでいた11才の少女アリスのために書かれたものだ、殆どポログラフィックな少女写真を描っていたドジソンはある日突然、アリスの両親から、同家への出入りを禁止される。アリスに向けて毎日のように書いていたラブレター「が交際禁止の原因だった」とも言われているが、真相は明らかではない。

ウィルソンは、「アリス」にドジソンを登場させ、その幻想の構造にわけいていく。「アリス」という少女の存在を思うだけで、その姿が近づいただけで世界が豊饒な沈黙の中に止まってしまふ、そんな息詰まる想像力の中の欲情の極致をウィルソンは舞台に棄てて見たかったのではないのか。それは、ドジソンがして歳暮いたアリスが眠れない夜、思いにひたされるといふたつの場面で印象的に描かれたのだが、そこでは、舞台が一面に真紅だ。何枚ものカーテンが引きちぎられて重なるこの情景は赤は開かれた頭の中で表現と現実化を阻まれて爆発寸前の幻想、その豊饒な沈黙を何よりも雄弁に表現する。ウィルソンの色と光、形が、沈黙の叫びをあげる。



自開した天才児と呼ばぐには、とつくとウが立つてはいたけれどというイメージをふんばらせていたロバート・ウィルソン。年とともにめつきり人間らしくなってきた。世界とのつながり方がきこなかったコンピューター青年が言葉と風変わりな記号の遊び方を知った。そしてその遊びが楽しくて仕方がないという感じなのだ。

アメリカ人であってもヨーロッパでの活躍がめだつウィルソンの作品をニューヨークで観る機会はない。ブルックリン・アカデミー・オブ・ミュージックでこの秋上演された「アリス」は、やはり同じ会場でのオペラ「ブラック・ライダー」

以来、2年ぶりのウィルソンの作品(今年の夏にはリンカーン・センターでウィルソンは一人芝居「ハムレット」を自ら演じたが見逃してしまっていたのだ)。この2つの作品には、どちらもアンブルグのタリヤ・シアターでプロデュースされ、オペラあるいはミュージカル仕立て、そしていずれもトム・ウェイツが音楽を担当しているという点を超えてひとつの共通点がある。どちらもメルヘンあるいは童話をもとに、「狂気」を扱っているのだ。が、違いもまたはつきりある。「ブラック・ライダー」がドイツの暗い森を舞台にしているのに対して、「アリス」はヴィクトリア朝のイギリスが舞

「考えられるのはアリスのことばかり」
 ロバート・ウィルソンの「アリス」より

真紅の沈黙

ロバート・ウィルソンの「アリス」

舞台監督・演出スタッフ

事業内容

パルコ劇場「ラヴ・レターズ」
 「ガールズタイム」
 セゾン劇場「ハムレット」
 ミュージカル・芝居
 等の舞台のスタッフをしております。

お電話くださるか、
 履歴書をご送付下さい。



有限会社 スーパースタッフ・ヤンヤ
 〒160 東京都新宿区四谷2-11-9
 報友ビル403
 ☎03-3359-4601 FAX03-3359-4739

“ALICE”
 by Robert Wilson,
 at BAM (Brooklyn Academy of Music),
 Oct 6-14, 1995,
 Photo: Clarchen Baus-Mattar

シアターX若手作家競演月間／『☆☆北区つかこうへい劇団』の劇作家たちによる

【勝ち抜きエンドレス公演】Vol.1

名古屋の愛人 vs. 怒涛のウォッシャー

矢萩健太郎 作・演出 60分×2本立て 市村 益宏 作・演出

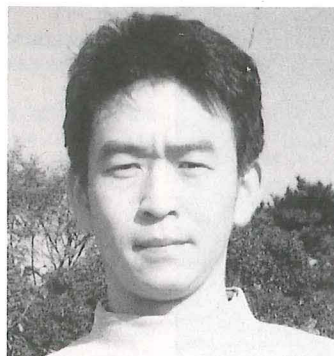
CAST

三島 圭太
吉田 一人
酒井 晴江
相馬あゆみ
上杉 優子
中村真知子

特別出演
肝付 兼太
(劇団21世紀FOX)



三島 圭太



岩崎 雄一

CAST

岩崎 雄一
とめ 貴志
他

COMING SOON!

●Vol.2●...2月3日発売

96年4月3日(水)～7日(日)
西沢周市 作・演出
「君を感じる時」

vs.吉田玲子 作・演出
「切腹カンパニー」

●Vol.3●...6月1日発売

96年8月27日(火)～31日(土)
柳本 博 作・演出
「映晴サンフラワーボーイズ」

vs.吉崎宏人 作・演出
「にせサザ江さん」

●Vol.4●...9月15日発売

96年12月11日(水)～15日(日)
秦建日子 作・演出
「比翼の鳥」

vs.都田 誠 作・演出
「らちゃん、じゃあね」

「再演希望」「才能ナシ」はあなたのアンケートで決まる！業界初・劇作家の勝ち残り戦!!

1995年11月26日(日)～30日(木) 料金2000円(前売り・当日共)

絶賛前売り中!! JCB 03-3295-9999 チケットセゾン03-5990-9999 チケットぴあ 03-5237-9988

☆☆北区つかこうへい劇団03-5814-5177/シアターX03-5624-1181 品川区両国2-2-2両国シティコア

キャタック・ダンス・アカデミー

1996年 春季 生徒募集

●ミュージカルコース(1年修了)＝定員20名

ジャズダンス、バレエ、タップダンス、ヴォーカル、ドラマ、ソング&ダンス、メイク、スペシャルクラス(永六輔氏をはじめ特別講師によるプロになるためのレクチャー)等でオーディションを受けるためのノウハウを教えます。

応募資格: 18歳から25歳までの健康で明るい男女(20歳未満は保護者の承諾を受けること)

応募方法: 履歴書(写真は必ず添付のこと)と80円切手10枚を同封し、ミュージカルコースと明記の上、応募先に郵送して下さい。詳しい案内書をお送りいたします。

応募先: 〒141東京都品川区大崎3-5-2 エステージ大崎110 キャタック・ダンス・プラザ《応募係》
tel. 03-3495-2399 応募締切: 2月15日

●レギュラークラス

・ジャズダンス
・モダンダンス
・バレエ
・タップダンス
・ヴォーカル
・ドラマ

●ウェルネスクラス

・ローインバクト
・エンジョイ
・ジャゼット
・セ・ボ
・ボイス
・カラオケ

小・中・高生から大人まで
初心者からプロまで

肩こり、腰痛、ストレス解消、
健康づくりを目指す

●代表講師 中川久美

ニューヨークのJulliard出身。ブロードウェイミュージカル「フラワードラムソング」に出演。その後、日本で振付家として宝塚歌劇団、OSK日本歌劇団、音楽座(しゃぼん玉、とつとつゴースト)等数々のミュージカルを手がけ、ダンスの講師としても活躍している。

●バレエ 中島伸欣

東京シティーバレエ団理事。

●ジャズダンス 関根玲子

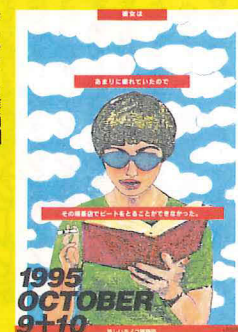
宝塚歌劇団出身。



S.O.A.P. ダンスシアター・フランクフルト
「オブジェクト・コンスタント」
9月28日～10月6日 ●スパイラルホール

踊る文字賞

90年小劇団
ビート賞



チビンの手帖

マンガ家

Qusumi's



久住昌之
MASAYUKI QUSUMI

Collection

アングラの
横綱相撲賞



演劇集団「赤い階段の家」
10月6日～15日
●品川・六行会ホール

新しいオシサ賞

用いデザインされたものをそのまま縮小したものと思われ。チラシにしては文字が少し小さいからだ。見てないけどボスターはもつとイイと思う。やっぱりデザインされた原寸で見ないと、とてか言って見せてるんだけど。それにしてもこのクレアの絵のような階段をモチーフにしたコンポジションは気持ちいい。ペニヤ板に塗ったようだが、そういう素材の味というか感触が心地良く感じられる。すべて書き文字の文字もオシシイ。チーズのような、リンゴのような、駄菓子のような味がしそ。うだ。



劇団第七病棟「人さらい」
10月19日～11月5日
●浅草橋・福井中学校

大盛

俺と兄貴事務所プロデュース「大盛」
9月28日～10月1日 ●駅前劇場

全然大盛り感の
無い大盛り賞

さて、もう一枚は俺と兄貴事務所プロデュース公演「大盛」。
なんというか、すがすがしいバカ、あるいはさわやかなテンションの群れ、というか。
これ、大阪の劇団だった、もつとコテコテで「大盛」というタイトルが押しつけがましく暑苦しくなっていたかもしれない。逆に言えば大阪のバカファンにはちよつと食い足りないかもしれない。この黄色に青は関東でしょう。
なんて、バカにしてるわけではない。が、この筆文字の何にも考えてないようなツキヌケかたはバカという言葉を持っていたかホメにくい。
だからハナコがちよつと気弱だったかな。もう少し真面目に値段のすこぶる高いハナコを作った曲がないでキツキツ押し込んだ方がバカとして完結したのではないだろうか。
というわけで、「全然大盛り感の無い大盛り賞」という賞を進呈いたします。
今月はいろんなタイポのチラシがあつたけど、ボクとしてはもつとつとみんな個性を出して、チラシ同士が対決してるような、そういう劇団関係が出てくるような盛り上がりがあるようなアと夢見てしまった。かつての寺山と唐のボスターみたいにネ、それも今風なやり方だ。

でももう花はい⑤成らない

演劇ユニット成金天使

脚本・演出 山田裕幸

12月19日(土) 24日(日)

アール・コリン [秋葉駅南口徒歩約7分] ☎03-3392-1251

開演時間 平日19:00
(土) 14/19~ (日) 14/18~

前売1300/当日1500円
ぴあ ☎5237-9988
劇団 ☎3956-8309

女の顔は男の憎しみがかけられ
ばかりかほど美しくなる事を
知りました。それから私は彼女
に支配されていったのです。

女の魔性に膝まづく男の姿を
描く待望の新作。乞御期待!!

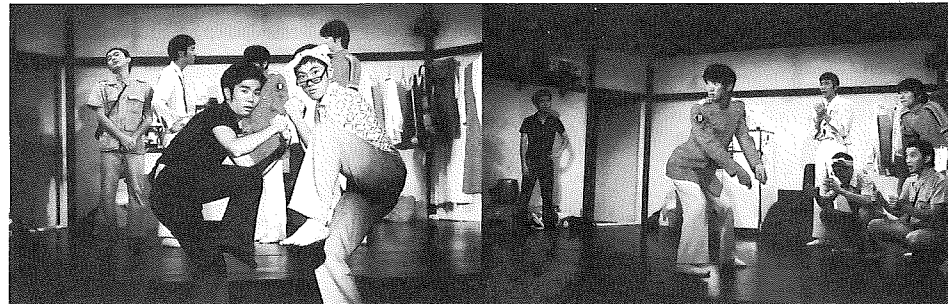
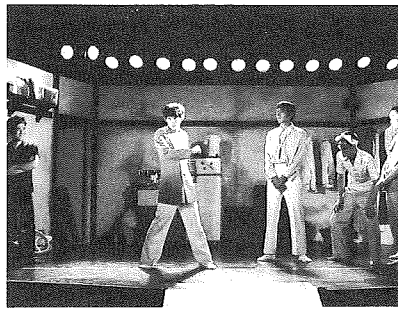
演劇ユニット成金天使

豊島区西池袋5-29-14

☎03(3956)8309

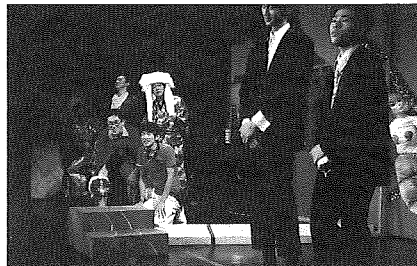
☎030(808)8763

【ニュースター誕生】
みんなで選んだ切り札は、アイドル唄。
駒太夫「……完璧だな」
ベティ「だいぶスターった感じがしてきたねえ」
橋本「いいよ、いいよ、すごいいいよ」
ニュースターの予感がするよ。ねっ、ねっ、ねっ」



【特訓】シーン1
みちる「唄、たっぷり異性を意識していけよ」
唄「意識って、どうすりゃいいんですか?」
みちる「目だ、目。目でイカせていくんだよ」
唄「はあ……こうスカ?」
駒太夫「(満足気に) イったぞ。わし今イッてしまった」

【特訓】シーン2
駒太夫「唄、準備はいいか」
唄「……はい」
駒太夫「あとは頼んだぞ、マイボーイ。お前はわしの夢だ」
唄「はい。行ってきます(舞台に向かう)」
駒太夫「(呼び止めて) 唄! ……笑顔だぞ」
楽屋はやたらと感動的な雰囲気。



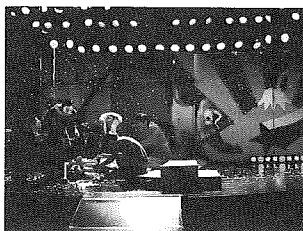
【駒太夫復活レイブ】
いろいろあって……「復活舞」当日。
興奮すぎた駒太夫が心臓発作で倒れた。
森「中止かよ、おい!」
ベティ「幕あげろ……心配するな。俺たちはつないでりゃいいんだ」
支配人の異様な格好は役役のつもり。
気合の入る、みちるかけるの漫才。
ベティの王様コントまでなぜかバカ受け。
そしてモノ凄く即興芝居で場をつなぐ一団。

【ある日の1カ月後】
駒太夫が、辞表を手に現れる。
駒太夫「踊り子が踊れなくなったら……わしはただのじいいになってしまふんだ」
みちる「最後に一花咲かせてください」
かける「全盛の駒太夫さんを見せてください」
唄「僕もおじいちゃんのねえさんしか知らない」



【クライマックス】シーン1
駒太夫がやっと回復。
いよいよ晴れ舞台の見せ場。宙乗りだ。
みちる「待て!ねえさん見てみろ!」
唄「なんかグツリしてます」

【クライマックス】シーン2
唄「母さん、僕は今、とんでもない光景を見えています」
ねえさんが今、燃えつきようとしています。
最後の、最後のステージで……。
母さん、僕はもう、ただたちつくすしかできません」



【ラストシーン】
舞台が真っ白に染まる紙ふぶき、
お約束の全員スローモーション。
曲はもちろん……。
【あれから数カ月】
舞台の掃除をする唄。
芸人たちの日常は相変わらず続く。

ジョビジョバ公演「ジョビジョバ大花火」
作・演出 児島雄一
出演 石倉力、木下明水、坂田聡、長谷川朝晴、
マギー、六角慎司、新倉壮一郎
9月13日~17日 ●浅草フランス座

撮影 小池伊織 文 柳原和子 監修 児島雄一

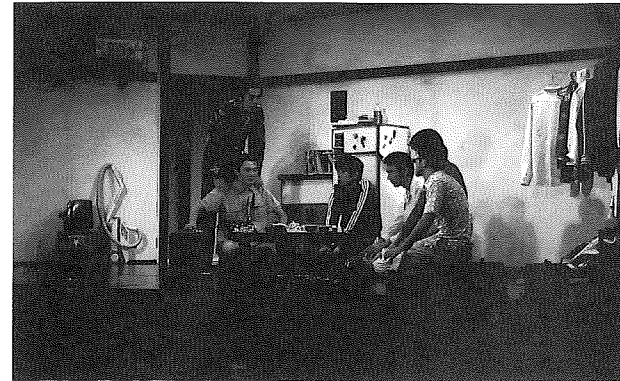
FROM STAGE SIDE SPECIAL VERSION

REPLAY! 『ジョビジョバ大花火』

森繁久彌、フランキー堺、そして藤山寛美。往年の下町人情喜劇が、今、よみがえる。

定番の人情はなしに乗っかって大ネタ小ネタが爆発。

観客に一瞬の気の緩みさえ許さない展開で、浅草フランス座をゆるがす、ジョビジョバの“大花火”。
そのほんの一部を誌上再生。

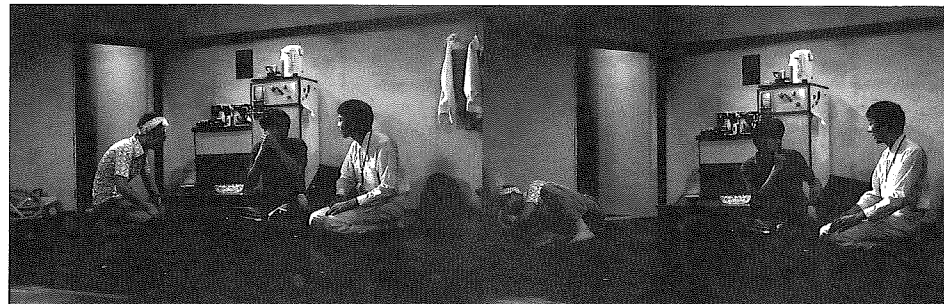


【オープニング】
フランス座の舞台上に柵の音が響く。
三代目浅草駒太夫が半端に踊る「夢芝居」。
【ある日】
常連客の橋本がまた商売をはじめている。
橋本「このタワシ、グリップの部分に
ギザギザがついております」
ベティ「そうすると?」
橋本「にぎってみるといい感触なんです」
ベティ「……こりゃ気持ちいいや、いくら」
橋本「二千円」
ベティ「安い。買うよ」
橋本「毎度」
支配人の森は機嫌が悪い。たった15人の客席と、
まるで気にしていない芸人たち。
森「もって客を釘づけにしていこうよ、な?」
なんだたらもう客を釘でうってつけ、うってつけ!
もう目だ、目をさしてつけ、
こうやってガツと、こうガツと、こうガツ……
それができないやつは来月からクビだ」



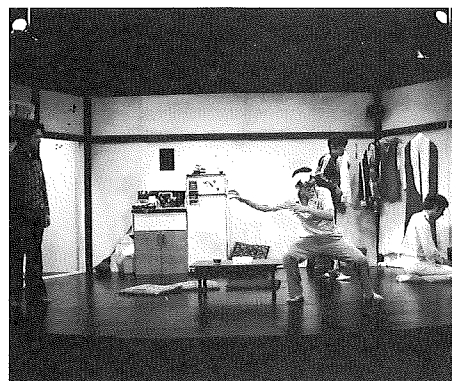
【ベティ丸山の王様コント】
「わしは怒りっぽい王様、アングリー王じゃ。
今日もちよびりおかんむり……えーこれは、
王冠とその……おじいちゃん聞いてんの?」

★登場人物★
三代目浅草駒太夫(58)——伝説の踊り子。小唄の象徴、今は落ち目。
ベティ丸山 (60)——ピン芸人。浅草宝ニューフェイス、酒場「原因」で芸人に。
月野みちる (29)——漫才師。引き抜かれしめず、イラつく毎日。
月野かける (24)——漫才師。高卒で弟子入り、今夏よりみちるとコンビ。
唄 (23)——進行役兼雑用。大学をやめてこの世界に。
森 (42)——支配人。人情と経営に悩まされる今日のこのころ。
橋本 (31)——常連客。楽屋でモノ売る、気のいいおっさん。



【朝の楽屋】シーン1
駒太夫「年をとるとね、目が覚めちゃうんだよ」
唄「入ってませんでした」
ベティ「唄、あそば、何かして遊ば」
唄「じゃあ……はい、当てて下さい。(早口) 入ってるか入ってないか」
ベティ「え、何が何?」
唄「指が、(早口) 入ってるか入ってないか」
駒太夫「入ってる!」
ベティ「こりゃ入ってるよ、入ってる!!」

【朝の楽屋】シーン2
唄「入ってませんでした」
ベティ「うひゃーこれは面白いね」
唄「これ、かなりお子様向きですよ」
ベティ「もう1回やろ、もう1回、なっつ」



【ある日の2週間後】
遊んでいる場合ではない。
あと2週間で動員3000人にならなかつたら全員クビ。
鬼支配人からの最後通告。
ベティ「駒ちゃんをもっと全面に押し出すってのはどう?」
橋本「それはダメ。観客はニュースターを求めているから」
みちる「橋本さん、あんた今、誰も言ひだせなかつたことをさっさと言いました」

Martha
マーサ
マーサ第2回公演
Watermark

1995.12.21~27

東京芸術劇場小ホール1

構成・演出 稲葉真

出演 堤広志

伊木哲朗

澤井每里子 他



21 22 23 24 25 26 27
thu fri sat sun mon tue wed

15:00
19:00

★~24(ソフレ)、25はX'mas特別公演
◆~27は、年忘れ特別公演
(ささやかなプレゼント付き)

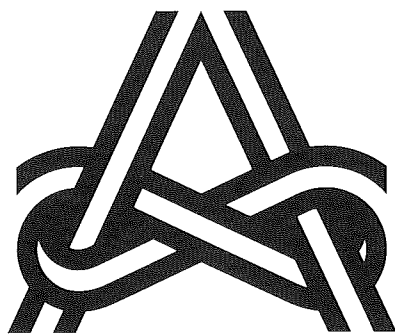
※開場は開演の30分前
受付は開演の90分前開始(整理券配付)

《料金》前売 2,800円 当日 3,300円

《チケット取扱》
チケットぴあ 03-5237-9988
SAI 03-3385-2066

《お問い合わせ》
SAI 03-3385-2066
伊木 03-5313-8135

芸術文化を支援します



■応募受付期間
平成7年12月6日(木)
～平成8年1月12日(金)
■くわしくは「募集案内」を
ごらんください。
■問い合わせ先
日本芸術文化振興会基金部
〒102 東京都千代田区隼町4-1
TEL 03-3265-7411

10年後に見えるもの。その現在？

カメラ≠万年筆 [NYLON100℃ SIDE SESSION #2]

根本さんがまだですけど始めましょうか。
この若手公演ですが、それぞれテイストは違
うんだけど、みんなはまり役で、違和感なく演技を
観ることができたんですが……
廣川「厳密にいうと、やってきたことも全然違
う……どうなるんだろって思ったんですけど、や
っぱKERAさんの役者の使い方がすごいなって」
安沢「どういふ人なんだろ、ってところからス
タートしたんだよね。その人の雰囲気を見て
書いた芝居だったせいもあるけど、KERAさん
に「わかってもらおう大会！みたいな感じって
あったと思うんですよ」
松永「うんうんうん」
安沢「それそのことをわかったけど、書きや
すいて言ってるんですけど、みんなが自分を
提示するっていう……稽古のなかで出来ない人
は、居酒屋で、とか」
松永「戦い、っていうか……KERAさんの芝居
に慣れないっていうのもあるから、稽古が終
わった後はKERAさんの前に長蛇の列、って



構成・文◆八王子真也 撮影◆青木 司

ナンセンスギャグ・メーカーであるはずのKERAが群像劇をこしらえた。
登場人物個々の緻密な絡みで綴ってゆく、むしろ「まっとうな」スタイル。
果たして観客は、巧妙に役者のテイストを使いこなしたそのステージ世界にすっぽりと……。
そして、総勢26人もの「若手」キャストが並ぶカーテンコール。
次世代NYLONを支えるであろう役者陣はいかような志を持ってこの公演に臨んだのか？

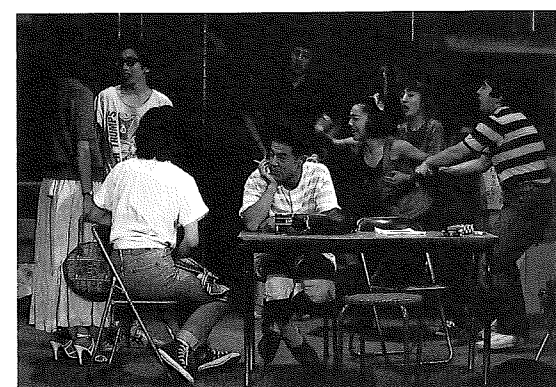


『若手』と呼ばれる役者(総勢26名！うち今年組は16名)に
よって展開される舞台。
1985年、夏。とある大学の映画研究会部室(だけ)で繰り広
げられるわずか数日の物語。順調に撮影が進行していくは
ずだった一行に少しずつ事件が絡んでゆく。

あったかい先生みたいな感じ、妙にありました
けど、駄目なやつは駄目で、見せ場なんかいら
ないっていう環境を想像してんだ……」
安沢「うん。うまくKERAさんにわかっても
らなかつた人もいたと思うし。それはその人
の才能だったり責任だったりするけど……」
廣川「僕らの代に関しては、危機感を持ってたか
ら、稽古場が、本番を含めて、KERAさんの見
て見て大会みたいになった部分ってありますね
……。今回の芝居そのものがひとつのオーディ
ションみたいな感じがしたかなあ、という気
が……。僕らの芝居にKERAさんは全然満足して
いなかったと思うし。僕ら何人か、歳が上で経験
があつて、みたいな人間もいるじゃないですか。そ
の連中まで一緒に「KERAさんどうでしょ
う？」って訊いてるんじゃないかって、作品そのもの
に対してみんなをもっと引っ張って……」

「……」
松永「わははは」
安沢「こめん、こめん、よ」
廣川「(笑)まじめに話してしまつて……」
安沢「でも私も一年もいるんだから、ひっぱら
なきゃだめだ」って、しかられたりして」
松永「私たちが、廣川さんたちより二年長くい
るじゃないですか。まだ新人のつもりだけど」
安沢「暴走はわかんないけど……演技スタイル
を確立しているわけじゃないし、この人がいれば
大丈夫っていう段階じゃないと思うんですよ。
だから……居酒屋を仕切るって……」
廣川「僕は観たことがなかったんですよ、健康も
ナイロンも、受けられるとええを受けたん
ですよ。出会いのきっかけはそれだけなんです

けど、とりあえず今回、演出を受ける、というの
をやっただけなんで、自分がどう振るって……
の、楽しみなんで、不安なもので……。でも
一緒にやりたい世界があつて、不安なもので……。でも
のために必要なのは、やっぱりいかに生き残れ
ないかと思つてますから。好きでいられる限り
はそれは努力をしないや……(二人を見つめ)
安沢「(にんまり)いや、しっかりしやべつてま
したよ」
松永「まじめな話……人生語つていましたよ」
廣川「いや、なんかやつぱりまじめに答えてし
まつて……」
二人「お人柄ですね」
もつと……使つてほしい、っていうのは？
松永「もつと出たい！とは思いますが……。無理
しないで自分を偽らないで……。それで他のレ
ギュラー陣と違った色って……うか、違ったこ
ろで勝負したいっていうか」
KERAさんの共同作業のなかで自分の
持ち味を探り出さう……ということですか、ね？
安沢「それもありませんが……。自然に、興味あるこ
とのなかで変わつていきた……。芝居の稽古中
に見つけることも、技術的なこととたくさんあ
ると思うんですけど、芝居のために何かをやる
……とかじゃなくて、KERAさんに影響されては
かりではやバイなやつ」
松永「私はナイロンに入る前からなんですけど落
語をやってるんですよ。馴染むのは大切だ……
KERAさんと話をしてると染まると、傾倒して
しまうから、いかに一緒ににならない自分を置い
とく……っていうのがすごく大切なやつ。そ



次回公演予定「4.A.M.」
11月26日～12月13日◎新宿・THEATER/TOPS [「4.A.M. アナザー・バージョン」(若手公演・松永、安沢出演)あり]
12月23日◎パルテノン多摩

池袋 ミュージカル専門学院

本格的に学びたい人のためのス
クールです。
基本から公演作り迄充実した
内容で出来る事が誇りです。

演劇・ボーカル・タップ・パレエ・ジャズ・コント
(自由選択)
卒業生は四季や青年座他等で頑張ってます。

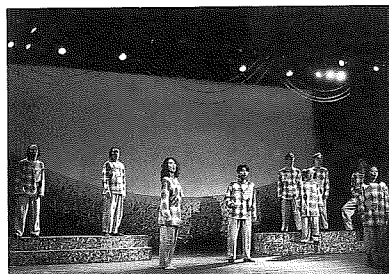
冬季集中講座

— 10期生'96. 4. 願書受付中 —

●冬季集中講座
演劇、ボーカル、ジャズ、タップ、パレ
エの授業を受け、ミュージカル一本を
作り上げ発表致します。
☆期間 12月26日～29日 4日間 16レッスン
☆時間 10:30～5:30 1回90分
☆料金 〇なし ⑤3万5千円 ⑥3千円
☆講師 元劇団四季演出部長 山内義夫

●初心者のための演劇講座
演劇の基本から演技迄充実した内容で
行ないます。
☆期間 12月26日～29日 4日間 8レッスン
☆時間 18:30～21:30 1回90分
☆料金 〇なし ⑤2万円 ⑥2千円

●初心者のためのパレエ・ジャズダンス講座
ダンスの基本/パレエ・応用のジャズダンスを
分かり易く、楽しく指導致します。
☆期間 12月26日～29日 4日間 1回90分
☆時間 ジャズ18:30～ パレエ20:00～
☆料金 〇なし ⑤1課目1万円
2課目1万8千円



'95. 6月13～18日迄、東京芸術劇場にての公演

〔公 演〕

8期生卒業公演
1995年3月25・26・27日 北沢タウンホール

1996年7月15日～20日 夢で踊ろうパート4
東京芸術劇場

I. Sカンパニーの定期公演
築地プレイストホール 年3回

池袋ミュージカル専門学院

〒171 豊島区西池袋2-30-20 R.J.プラザ

☎ 03-3926-6456

わたしの出番

20歳前半の劇団員の気持が重なるって台本が出来上がり、それだけの目が演出家になる。自分達でみつける、芝居ってこういうことかもしれない。

お客さんがその場をのぞきみてるような感じで

大木 ほとんどの台詞は、頭で考えたやつじゃなくて、いくら話合ってもちあかん、そしたら動いてみよう。エチュードやってみたら、あつ、いけるやんって。最初は喫茶店っていうだけのテーマで、ママの役をそれぞれ違う役者が入れ代わってやってみただけ。角机の上で書いたものは、話の筋道が通っているけれど、普段の会話っていうのは、何か言った後に、突然、その連想から出る言葉がありますよね。それとかがエチュードからじゃないとでこないん。

うわや ます役が決まると、その人物の履歴を作って、こういう人ですって。例えば、家族構成、雑誌は何を読んでいるかって、その場で答える事によって、何か出てくる。岡が、「そんな、ごめたいな」って言った時は、本人は、全然、気にしてなかった。そんな文語調の言葉を喋ったから、回りが大爆笑。かえって、狙ってなかったかと思われたのかもしれない。

岡 最終段階になったり、私より、みんなの方が、私のキャラクターをわかっている(笑)。うわや あれやってみたら、面白いって(笑)。

角 自分がアイデアをだして、周りが言っただけ。それを録音しておいて、後で、全員で整理をつけていく。私は、そうそくを使いたいっていう案をだして。

うわや 停電っていうのも使いたくて。大木 普通の舞台の組み方だと映えなかったんで、三万の舞台だからこそ、明かりがちにはっているのがみせられたと思うし。古山 普通の芝居だと、ろうそくがついたから、周りもちょっと明るくなるって照明の表現の仕方もあるんですけど、今回、あえてそれを全くなしにして、本当に、ろうそくだけやりたい。それじゃないと、そこはシーンとして噓になってしまうから嫌だった。

大木 それはそうよ(笑)。

大木 そういう考え方が音響にも通っていて、当たり前のような音の入れ方っていうか、音を使ったのは、雨の音だけでした。最初の学生達のフリートークのシーンも、誰かの台詞をたてる為に、みんなが黙るんじゃないって、つこんでる奴や、聞いてない奴もいるように喋りも自然になっていると思います。

うわや でも、みんながつこんでた時に、喋っている人の台詞がお客さんに伝わりにくかったっていうことは、私達の欠点でもあるんですけど。まあ、学生達が、ワーワー喋っている雰囲気だせたらなあ。

角 お客さんが、その場をのぞきみてるような感じをだしたかったんで。

やつぱり、ひとりじゃ出来ないしね。自分の言ったことが返ってこない。

角 私の望みでもあるんですけど、誰か一人神様がいて指令をだすんじゃないって、全部が対等に意見をもつて進んでいけたらいいなと古山 照明やからって、別に照明だけをやるわけじゃないしね。ずっとエチュードと一緒にやってたり、演出的なこと、ずっとちゃちゃいれてたしね。

岡 役者以外でもみてももらえる人がいるっていうのは、必要な事だから。

うわや 自分達が神様じゃなくて(笑)、プレーンなわけで、「自分」じゃなくて、全員が古山 やつぱり一人じゃ出来ないしね。自分が言ったことが返ってくるのは返りがないと、角 シーンだけ後ろを通るから、そこだけ出ればいいやんっていうんじゃないって、全体的な所にとんつこんで、加わっていく作り方がしていきたいんです。

うわや みんながみんな自立したがりなんかも(笑)。



芝居屋 坂道ストア
角ひろみ (左から)
大木なつ美
岡知美
うわやみほ
古山奈津子
[照明]

なんとなく感じてもらえたらそれでいい

須々め 今回は、今まで中心になって動かし、ていた役者や、スタッフがかなり減ったんです。それでみんなの視線が変わったっていうか。都もろお 俺たちとか、おらんぞ。

須々め ひとりが書いてくるのを待つんじゃないって、書く前に言いたい事を言っちゃいましょうっていう形に変わった。台本の形にするまでに、これがやりたいっていう案をだすミーティングの回数が増えなかったよね。

都もろお 今、言えは、絶対、意見通るぞっていう空気は、みんなが。

青野 私は、ただ、セラー服を着たいって。都もろお 男が女子高生やっても、わざわざしない女装っていうかな。最初は、ヘアーバンドをやったり、化粧を要えようかっていうのはあったんですけど、僕が、本格的な女の子をやりたいうのがあったんで、だから、足も剃りました(笑)。

青野 こてこてにしてしまったら、面白いと思うけれど、下品になってしまうかなっていうのは、ありました。

都もろお いじめられたこの女子高生を男がやる事によって、じめじめしないで、笑いにもつていけたら、単に女装するだけじゃなくて、意味があるっていうようなところを出してみたい。

小坂 僕は、初めての舞台だったんで、どう演技しようにも力がないんで、ただナチュラルにいかなくたっていい。

道明寺 最初は、みんなおはさん臭かったよね(笑)。

須々め 演じようと思っていたから。だけど、みんな遊びに行った時、かわいいパッチをみつけたので、これ校章として小道具で使おうっていう友達ムードが、そのまんま、ひとつめの女子高生の話になっていった。

都もろお ミーティングで色んなアイデアがでたので、オムニバスの形にしようって。

それその話には、握手をするっていうマイムをいれよう。

変ロ 纏 っていうか。

都もろお テーマをサラッと流しておいて、むしろわからないくらい。なんとなく感じてもらえたら、それでいいっていうのが好きなんで。

いつまでも、そんなやつてたら、私が代わるぞ。

変ロ 四つめのお話「迷子」の道明寺のやつた少女役は、とても人気のある役で、須々めと青野がものすごくやっていたよね。

道明寺 公演が終わるまで、すごく怖かったですよ(笑)。後で控えられていて。

須々め 最初は、道明寺がバタバタ走り回っていたんで、そないに動かなくてもいいんちゃうっていう事は、青野と僕し言いましたよ(笑)。いつまでも、そんなやつてたら、代わるぞとは、言いました(笑)。

変ロ こわい、こわい、もう(笑)。

道明寺 最初、会話がでなかったんで。須々め 少女とお兄ちゃんの台詞じゃなくて、お話をしているっていう空気をもつとなんとかして、くちくち優しく言わせていただいたんです(笑)。

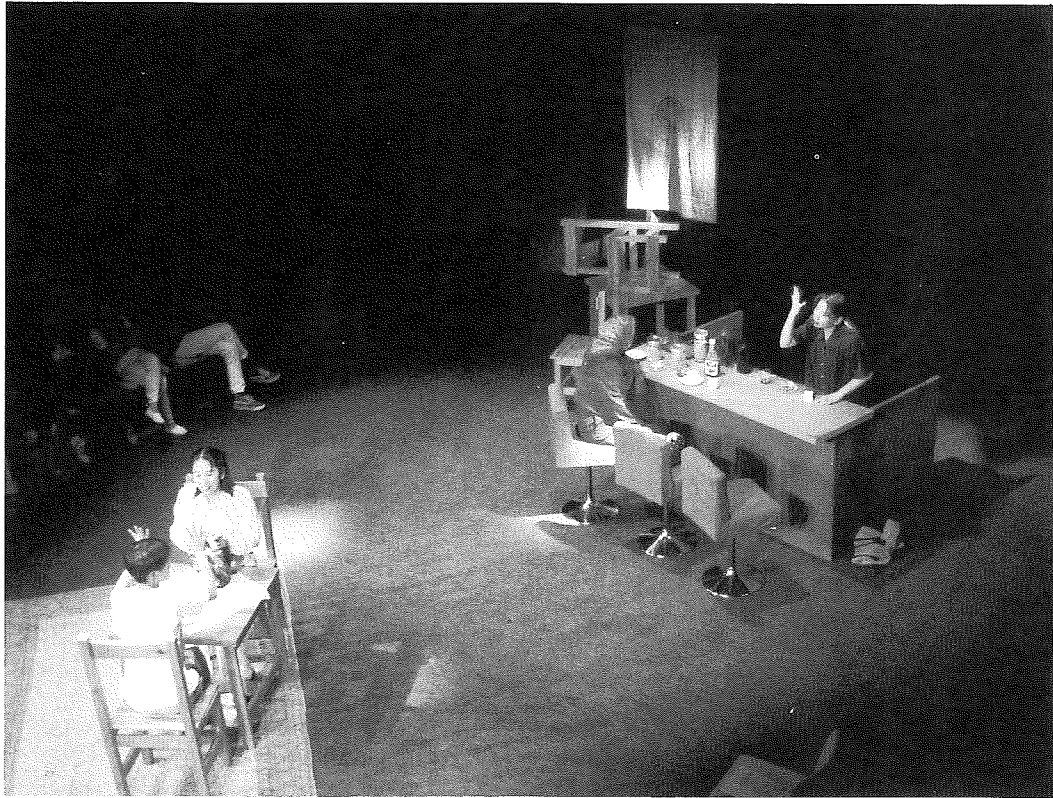
道明寺 元気があつた事をわざと対照的に出した方が少女っぽくみえるんじゃないかなと、ひとり走り回っていたんですけど、この二人の先生方に(笑)、もつとお話を聞かないといけないんじゃないかと言われて。

須々め この「迷子」のお話が、一番、演出家が多いんです。二人しかでないから、残りの者がみることができなくて、一番ダメがだせる場でもあるんです。まあ、ちよつと、口うるさく言いましたけどね(笑)。



Bee-Ple
小坂 蟻 (後列左から)
ちゅん² 須々め
都もろお
青野咲子
道明寺桐子

変ロ長調 (前列左から)
[舞台監督]
バイオソルジャー 川崎
[照明]



芝居屋 坂道ストア「雨ニ浮カブ」
作・うわやみほ 演出・角ひろみ / 9月2日3日 ●ピッコロシアター中ホール
●綺麗になるコーヒーを発売した喫茶店のママのところへ、寝袋持参でここに泊まらせてくれという女の子や、そのコーヒーの作り方を教える刃物をつきつける女の子、コーヒーに投資したお金と、好きな人までママに奪われたと喧嘩をうりに同級生がやって来る。そこへ、脅迫状がまいこむ。まるで、喫茶店のとなりの席のちょっとへんな人達の会話をこわごわ盗み聞いている快感がある。

次回公演予定 ▶ '96年2月



劇団Bee-Ple「ヤヤ、ヨソユキ」
8月28日29日 ●森 / 宮プラネットホール
●「女子高生」の話では、ケーキバキングにひとり来たいじめられっこに、女子高生達が一緒に食べよう彼女の手を引き寄せる。「迷子」では、ソフトクリームをおごつてくれたお礼に少女が、さよならの握手をして掌にキーホールダーをしのばせる。ラストでは、観客に手がさしのべられ、それぞれの話に、「握手」がさりげなく描かれている。

次回公演予定 ▶ '96年3月3日 ●TORII HALL

近鉄劇場 10周年記念企画



劇団第七病棟「人さらい」

作・唐十郎 演出・石橋蓮司
出演・緑魔子、石橋蓮司ほか
11/10(金) ▶ 15(水) 7時 ※11(金) 2時・7時 12(日) 2時
前売4,500円 当日4,800円 近鉄小劇場



MOTHER #8「ジャングル」

脚本・東野博昭、柳野宏幸ほか 演出・G2、升毅ほか
出演・升毅、牧野エミ、佐々木清乃、宮古康夫ほか
11/17(金) ▶ 19(日) 17(金) 7時 18(土) 2時・7時 19(日) 1時
S席12,000円 A席8,000円 近鉄劇場

カンパニープロデュース「フォーティンプラス」

作・横内謙介 演出・岡村俊一、小池竹見
出演・草野剛(5MAP)、奥山佳恵、内城寺あや、山本亨 ほか
11/22(水) ▶ 26(日) 7時 ※23(金) 25(土) 3時・7時 26(日) 1時・6時
S席6,000円 A席5,000円 近鉄劇場

アクターズ「スリル&チャンス」

作・演出・村尾幸三
出演・村田雄浩、堀江謙一、渡辺菜生子、正力愛子、井手亮三、村尾幸三 ほか
12/1(金) 7時 2(土) 3時
前売3,800円 当日4,300円 近鉄小劇場

劇団ふるさときゃらばんアンコール

「裸になったサラリーマン」

演出・石塚克彦 脚本・石塚克彦、柳田俊郎
音楽・寺本建雄 振付・天城美枝、小澤周三
12/1(金) 7時 2(土) 2時
S席5,000円 A席4,000円 近鉄劇場



舞太鼓あすか組〜幻想響鳴〜

演出・作曲・振付・飛鳥大五郎 構成・作曲・高司剛
12/3(日) 6時30分 前売4,300円 当日4,500円 近鉄劇場

大川興業「きけ、俺たちの声」

作・演出・大川豊 出演・大川豊、寺田体育の日、江藤2・50ほか
12/8(金) ▶ 10(日) 8(土) 7時 9(日) 2時・7時 10(日) 2時
前売3,300円 当日3,500円 近鉄小劇場



寺山修司の説教節による見せ物オペラ「身毒丸」

作・寺山修司 演出・鶴川幸雄
出演・武田真治、白石加代子ほか
12/13(水) ▶ 24(日) 7時 ※16(金) 20(土) 2時・7時
17(日) 23(金) 1時・6時 24(日) 1時 19(土) 休演
S席8,000円 A席6,000円 近鉄劇場

スペース・ゼロプロデュース「忠臣蔵ブートレック」

演出・いのうえひでのり 脚本・戸田山雅司
出演・古田新太、高田聖子、宗原佑、西牟田恵、松重豊、橋本英、石橋祐
12/21(木) ▶ 26(火) 7時 ※23(金) 2時・7時 24(日) 2時
前売4,800円 当日5,000円 近鉄小劇場

電話予約 06-771-1009
お問合せ
前売所＝近鉄プレイガイド(上本町店・アペノ店)・チケットぴあ
チケットセゾン・関西プレイガイド協会



〒543 大阪市天王寺区上本町6-5-28

声は役者の命!!

何年……遠回りする? それとも……!!

生徒募集!

声量・声域アップ

——魅力的な声作りと表現力を——

通る声、涼しい声……
凛々しい声、美しい声……



《専門コース、一搬コース、入門コース》
芸能、マスコミのプロ、およびプロを目指す人は勿論OL、学生、主婦、ビジネスマン、他どんなにOK! 他、の団体所属者も可。
研究ステージあり、どなたでも出演可(年齢男女、経験は不問)
《別に下記劇団所属してないVも有(プロデュース劇団)》
(A)発声コース(B)表現力コース(C)演劇コース
セット可(割引料金)各、入門コース
入会金2万円 月謝1万円より
新宿、吉祥寺、三鷹、各スタジオあり

劇集団すてえじV

第4期春生('96)募集!!

——研究生 劇団員——

週3日、昼、夜、土日各コース
●男女、経験不問(17才以上、年齢不問)
●試験…2月~4月中旬(問い合わせる)

次回公演(No.9)'96年3月予定「題未定」

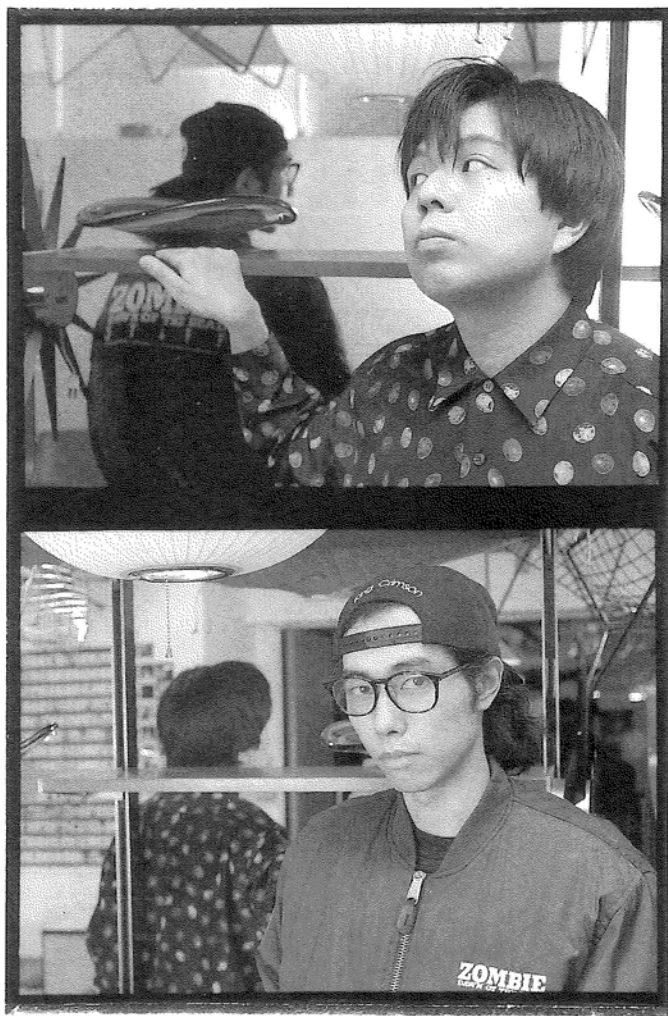
「頼べ、悟空大空へ」No.8
作・演出▶高麗道子 10月終了

俳優・タレント基礎演技教室
(6ヶ月サイクル。土or日、他)

〒181東京都三鷹市新川6-27-27高和学院内
ボイストレーニングアカデミー 事務局B係
パンフ無料送 ☎03(3226)9328
FAX0422(44)9945 TEL 22時迄

ボイストレーニング アカデミー

ロックの人は「よその人」? 演劇界は特殊な世界?
異世界からの視線は、馴染みの常識を覆すのか。
演劇とロックの融合ポイントはあるのか。
十数年来の旧友の二人が「エンゲキ」について語ってみる。



【大槻ケンヂ】
66年2月6日東京都生まれ。本名賢二。
ロックバンド「筋肉少女帯」のボーカリストとしてカルトな人気を集め、…ていたのは昔の話。今や執筆業やタレント業にまで実力を発揮し、国民的人気者に。8月に出たカバー曲CD『I STAND HERE FOR YOU』も好評。新刊本はプレゼントページを参照。

は変わって行くんだなあ、と思って。そういうのクレームとかあったりするんですか?
編集 今んとこ、ないです。今、そういうジャンルの問題では、お笑いがどこまで演劇か、ってのが判断の難しいところですね。
ケン そうですね、演劇じゃなくなっちゃうかもしれない。
大槻 空手家か、キックボクシングのやつ、コをして、キックボクサーと戦うんですが、

——対談はその後、表現ジャンルと観客の関係や、映画という方法についてのハナシへと発展して行くのですが…続きは2月に出版されるケン単行本『JLYWORKS』でお楽しみください。
構成▼八王子真也 文▼佐藤三三子 撮影▼落合孝文

でですか? なんかついてね。『演劇の定義』にまで話が飛ぶ(笑)。
編集 それはもう、システムの話だから、『演劇だ』って言うていいものは演劇です。ダンスなんか含めて。
大槻 昔、いつかストリップ小屋でやっていたSMショーも、演劇の欄に載ってたんだよね。ところが、あるときから載らなくなった。SMショーは続いているのに。定義

それは、空手か、キックボクシングか? っていう近いですね。じゃ、演劇がつかの人の演劇の取材に行つて「我々はロックです」って言われたら、それはロックなのか? 編集 ……そうですね。
大槻 もし、約り師が俺の約りは演劇だ! っていうたら、演劇?
編集 観客がいたら…演劇になるかもしれない。

大槻 また観客の定義が問題になってくるじゃない。そこへんを通り過ぎて見た人は観客というのか、って。
ケン 寺山修司とかそうだよ。
大槻 のぞきで捕まったら「これもパフォーマンスの一種です」って言ったんですよ。
ケン あと、人に観せない芝居とか。自分だけの芝居。自分で書いた手紙を自分に出して読むのも「演劇だ」って。
大槻 芸能人のコミアタリも、寺山修司だったよね。…筋肉少女帯も「演劇だ!」って言った取材に来てくれるんですか?

ケン はい!
編集 ハイ!
大槻 ほんとかなあ(笑)。

ケン 大槻 芝居出ない?
大槻 いや、駄目なんだよ芝居は。
ケン (笑)いつかわかってるよ。
大槻 俺が前に健康に出たとき(編註・劇団健康第3回公演「カイカイター」86年○草月ホール)でネブクロみたいのを二回もやってたよ。そんなことバントでやる?
ケン そんなことバントでやる?
大槻 バントは一回通しリハやつたら、もうダレだ。どうして演劇の人はあんなにバウがあるの? 四畳半に六人くらいで暮らしてんだよ。…すごい偏見の世界(笑)。…それじゃ、今日は演劇素人として…終演はそこから出てんの? 持ちだし?

マ(買)った二百万のドラムが使わなくなつて置いてあつたって江口さんPCMの社長が言つてたよ。そんなことやつたら赤字だろ。
大槻 平均的にいうと、年間2・3本やつて、一万五千人から、一万八人入れば、メインの何人かは生活できる。
大槻 それ、一回でどれくらい公演やるの? ケン 一月とか。ウチら、まだその半分なんだよ。
大槻 とりあえず、ウチも赤字を抱えているよ。…演劇がつかつてどういう人が読者なんですか? アンケートとかで、他に読んでいる雑誌とか聞くと…やっぱり「ガロ」で

あと青森に帰つたら、こんどは演劇がつかつて小劇場ファンになつて、演劇観るために東京に来た! っていう人がいて、「大槻さん、小劇場は何かから観に行つたらいいかしら」って言われてね、何かから観に行かせるべき? ケン エーッ。
大槻 ロックでもいきなり「非常階段」から見せたら違う方向に行つちゃうでしょ。
ケン どういう方向かな、そのコ。前向きなのか。ネガティブパワーなの? ポジティブパワーなの?
大槻 だから、あのポジティブパワーの反動でネガティブなものを追い求めているうち

に宝塚に行き着いて。ポジティブもいいのかしら? すごいよね。筋肉少女帯っていうネガティブなドラムからいきなり宝塚に行くのがいいよね。
ケン なに観たいの? ポジティブ? ……俺、二〇二〇芝居嫌いだからな。
大槻 なんなの「二〇二〇」って。わからないう。約り好きの人の会話を聞いているみたい。「シーバースもついたら」から…とか言われても…みたいな。やはり、現世とは離れた演劇道が一本…
ケン ポジティブなことで、東京一の動員を誇る劇団「キャラメルボックス」かね。
大槻 どのくらい?
ケン 二万人くらい? よく知らないけど。あとね、来年、一万五千人行くだろうといわれている「惑星ヒスタチオ」。
大槻 ハア。それはどんな?
ケン パワーマイムって言うてね、どうやら激しいバントマイムをそう言うらしい…(あやふや)。
大槻 バントに例えると?
ケン 「電気グルーブ」…。
大槻 (通つて)「ジャコQ」みたいな?
ケン あつ、そうかもしれない。あ、でも「MENS5」とかもかもしれない(編註・ケンさんは両劇団とも観たことがありません)。
大槻 それ、もつとわかんないよ。…じゃあ、「ミスターチルドレン」は?
ケン 「ミスターチルドレン」は…うん…。



第六戦

大槻ケンヂ

演劇界の「たま」とかなら…。
ケン 「たまは少年王者」でしょ。
大槻 俺、思っただけで、劇団の名前つて、なでいまだに「少年王者」とかダサイの?
ケン バントだつてダサイのいっばいあるじゃない。
大槻 俺も「筋肉少女帯」だからいえないけど。でもさ、月蝕歌劇団とかさ。
ケン 昔、つけたからしょうがないんだよ。
大槻 そう、しょうがないんだよね。じゃあ今の劇団はそれなりに洗練されて聴きやすいの?
ケン あ、読めないような字の…あれ何語だ、って「オホ」って読む劇団がある。ボ

大槻 それは何演劇って言うの?
ケン だから…「静かな演劇」?
大槻 俺が芝居だめなのはさ、だいたい「フエリ」の映画みたいで、ストーリーが起承転結じゃなくて全体を通して何かある、みたいなもので。四季の他にわかりやすいのがある?
ケン だから「キャラメルボックス」なんてわかりやすいでしょ。
大槻 そうか、やっぱり俺に向いているのは「キャラメルボックス」か。…新宿「コマの森」進一とかは、演劇がつかないからいいんですか?
編集 今のところは取り上げていませんね。大槻 演劇のフィールドってどこからどこま

続た。人の心を癒すものに値段はつけられないだろう! 『俺の歌は百万だよ』って言うちゃえばそれでいい! っていうことに気が付いたのね。それで百万で行くって思ってたんだけど…まさ六千円から始めたのよ(笑)。さらに演奏はカラオケ。でも…赤字だったよ。
ケン なんて赤字になつたの? それ誰かがガメてんじやないの。俺たち六千円でやつたら黒字になるぜ、絶対。
大槻 わかんない。武装テロ集団とかに流れてるかもしれない(笑)。
ケン 筋肉少女帯がPCM(有頂天と筋肉少女帯の元事務所)抜けてからしばらくして倉庫見たらさ、いつのまにか太田(筋少のドラ

しよ。あと「現代詩手帖」…『新潮45』読んでたりするとおかしな。
編集 どの雑誌と並行して読んでるのか、ってのはパターン化してないみたいですよ。
大槻 ミーハー度はどうも低いんですけど、編集 小劇場という小さい業界の中でも、ミーハーな劇団からシブイ劇団までいろいろありますからね。一概には…。
大槻 じゃ、ロック雑誌でいうと「フルズメイト」みたいなものかな。…俺、このあいだ、演劇がつかの愛読者つてのと会つたのよ。青森のことで、最初、筋肉少女帯の追っかけてたの。その後、大阪に引越して、なぜか宝塚の追っかけてたの。またその

に宝塚に行き着いて。ポジティブもいいのかしら? すごいよね。筋肉少女帯っていうネガティブなドラムからいきなり宝塚に行くのがいいよね。
ケン なに観たいの? ポジティブ? ……俺、二〇二〇芝居嫌いだからな。
大槻 なんなの「二〇二〇」って。わからないう。約り好きの人の会話を聞いているみたい。「シーバースもついたら」から…とか言われても…みたいな。やはり、現世とは離れた演劇道が一本…
ケン ポジティブなことで、東京一の動員を誇る劇団「キャラメルボックス」かね。
大槻 どのくらい?
ケン 二万人くらい? よく知らないけど。あとね、来年、一万五千人行くだろうといわれている「惑星ヒスタチオ」。
大槻 ハア。それはどんな?
ケン パワーマイムって言うてね、どうやら激しいバントマイムをそう言うらしい…(あやふや)。
大槻 バントに例えると?
ケン 「電気グルーブ」…。
大槻 (通つて)「ジャコQ」みたいな?
ケン あつ、そうかもしれない。あ、でも「MENS5」とかもかもしれない(編註・ケンさんは両劇団とも観たことがありません)。
大槻 それ、もつとわかんないよ。…じゃあ、「ミスターチルドレン」は?
ケン 「ミスターチルドレン」は…うん…。

大槻 あつ、元プリンスみたいなんだ。
ケン そう。考えてみたら、『夢の遊眠社』っていうネーミングも相当なんだよ。
大槻 そうだねえ。『劇団四季』とかいいよね。劇団らしくて、俺、母親がニッセイのおばちゃんってからの、その絡みで『劇団四季』は観たことあるよ。
ケン わかりやすかつたでしょ。
大槻 でも俺、最初に観たのが『東京乾電池』だったのよ。つまんなかつたの。なんか、わからなかつた。それ以来、演劇ってのはわからないってインプリントされているの。そのあと観たのが『健康』だったの(笑)。
ケン アハハ。
大槻 ラップとかデスクノとか、今までのロックをボンと越えたいじゃない。あいつのは?
ケン いやあ、あんまり…。でも流行の波みたいなものはあるけど。
大槻 今のは?
ケン 「静かな演劇」ってね。会話を中心にしたリアリズムみたいなもの。
大槻 じゃあ、皆で正面向いてしゃべったりしないわけだ。
ケンむしろその逆。背中向けちゃったりして、観客全員に台詞が聞こえてくてもいいの。

今年7月「ARENA 95」という、ドイツの国際的な演劇／パフォーミング・アーツフェスティバルにおいて、審査員および観客から圧倒的な支持を得て、見事に優勝を果たした日本人グループがいる。

彼らの名はイデビアン・クルー。現地の紙のレビューには「イデビアン・クルーのパフォーマンスは断然、今年のフェスティバルのハイライトであった。会場は、ビュービューという口笛や足踏みが鳴りやまず、割れんばかりの拍手喝采が続いた」とある。かくまでドイツの観衆を熱狂させたイデビアン・クルーとは何者であろうか。

遡ること半年前、私のところに1本の電話が入った。電話の主は、あのグリマンデルと「現場2号」のグリマンデルだった。

「明日、ウチの義弟が神楽坂でダンスの公演をやるので観に行ってくださいませんか」

「えっ明日？8時から、表参道でダムタイプを観る予定が入ってるんで無理です」

「義弟のは6時間演じますから大丈夫ですよ。1時間くらいで終わりますから」

「……うん、じゃあ、7時すぎたら途中で出ちゃいますけど、いいですか」

かくして、グリマンデルの半ば強引ともいえる勧誘に根負けして、いやいやと神楽坂セッションハウスに足を運んだ私だったが、彼の奥さんの弟が主宰しているというダンス・グループの旗揚げ公演は、しかし開演するやいなや私の心と視線をグッと引きつけた。

黒いレオタードを着た女の子たち。しかし、彼女らはみんな白のブリーフ・パンツをレオタードの上にはいている。しかも、尻のところに「本橋」だとか「金谷」だとか「高橋」だとか各人の名前が書かれているではないか。なんだこりゃ。ダンサーたちの数はやけに多そう。セッショハウスの、必ずしも広いとはいえない舞台スペースがダンサーたちによって過密状態と化している。ローザスやこないだ来日したSOAPなんかだったら数人程度のダンスグループだから、無理すればこの会場でやれなくもなからう。しかし、こちらのグループはフランクフルトバレエ団並みのダンサーの数なのだ。フランクフルトバレエ団がこの小さな会場で『アーティファクト』をやるようなものと考えて欲しい。

い。Oh、クレイジー！そして、こちらの舞踊団は大部分が女の子であり、どちらかといえば、ダンス向きでない体型のコが多い。で、全員が尻に名前が入ったパンツをはいているのである。一体、こいつらはなにを考えているんだ？

最初は唖然としていた私も、次々と繰り広げられる馬鹿な振付を見るに及び、とうとう笑い転げた。私だけではない。会場中が爆笑の渦と化したのだ。胸を揉むような仕草。変な顔の表情。それでいて、ダンスはキレイがよく、少なくとも私にはけつしてヘタクンには見えないのだった。

第一部が終了し休憩が入るなり、私は隣席のグリマンデルと顔を合わせた。

「これは相当に面白いわねー」

「ボクもこのグリマンデルは言った。『義弟がこんな面白いことをやるのは全然知りませんでした』」

なんだ、何をやるかも知らないでヒトを誘ったのか。全くもう無責任だなあ。だが、もちろん、私はグリマンデルに深く感謝した。お察しのとおり、グリマンデルの義弟井手茂太の率いるこのグループこそ、その半年後にドイツ人を熱狂させることになるイデビアン・クルーである。この時、上演は1時間半を超えたが、結局最後まで見てしまった私はダムタイプの会場に連れて到着するハメとなった。しかし、ダムタイプのパフォーミングは、けつして我が脳髓にこびりついたイデビアン・クルーの幻影を吹き飛ばすことはついにできなかった。

うにたもみいち

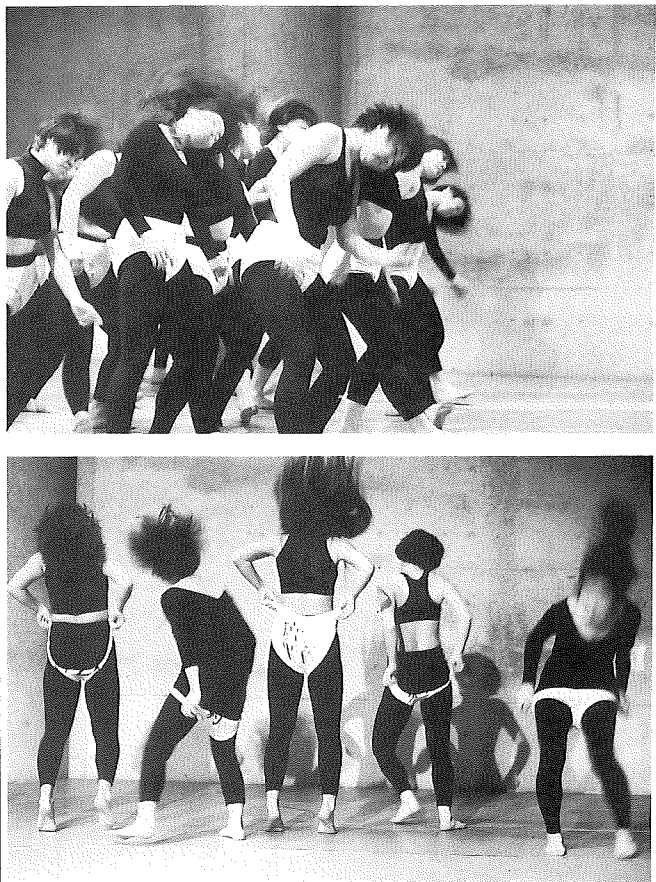
Key Person Is Here!

第七回



撮影▶落合星文

井手茂太(イデビアン・クルー)◎イデビアン・クルー・トレーニング・イデビアン!



撮影▶内山勝司

しての標準からはずれている身体にこのうえもない愛着を示す。こいつのことを「弱者への愛情」などこまごまとめてしまったら、それじゃまるで小林一茶みたいじゃないか、とかかわれそうだが、おしなべて抽象化の脱構築といった知的な方向性に進みつつあるダンスシーンにあって、井手のようなナイーブな発想はむしろ驚くほど新鮮な効果をもたらすのである。例えばパンツに名前を書くのも、親類や友人が見に来たときにすぐワカルという目的で始めたそうなのだ。つまり私は、匿名性の抽象的なダンスの中に、具体性という起爆剤を投下して、そこからある種のリアルさを炸裂させよう狙っているのかとばかり思っていたし、或いは、ドイツ人から見れば、尻に書かれた漢字がとて神祕的に見えるのかもしれない。まあ、振付の発想がナイーブであればあるほど、かえって観る者には様々な刺激を投げかけるのかもしれない。

ただ、私自身も、素直な気持ちになつてカミングアウトしてしまうと、このころはどうも、芸術的・技術的・方法的・美学的に水準の高い諸外国の著名舞踊団を観るよりも、イデビアン・クルーとか珍しいキノ舞踊団を観るほうが速にワクワクしてしまうのです。なぜなんだろう。それは、センスとかリアリティといった問題にも関わってくるような気がするが、その辺のことはまた機会を改めてじっくりと論じてみようと思う。

井手茂太は佐賀県有田市の出身。姉が二人いて、長姉が日本舞踊を、次姉がバレエを習っていたというところもあって、幼少の頃から踊りが好きだったそうである。高校では文化祭で、マドンナや山本リンダの曲に合わせて一人で踊りを披露していたという。高校卒業後、上京し渋谷の某ダンス専門学校に入学、モダンダンスのメソッドを学ぶ傍ら、仲間たちとイデビアン・クルーを結成した。

井手の作る踊りは、かなり大雑把に言ってしまうと「馬鹿ダンス」である。昔、セルジュ・ゲンズブールが流行ったとして考案した「デカダンス」という馬鹿な踊りがあつた。それが、男が女の背後から女の胸を揉む姿勢の社交ダンスだったので、流行るところか留聲を買っただけらしい、それにもまじ

て奔放に「馬鹿」をやってくれるのが井手である。但し、本人はけつして馬鹿をやつてヒトを笑わせようなどと考えてダンスを作っているわけではない、という。むしろ、彼にとつて表現したいものは存在のせつなさだった。りするそうである。さらに彼はデブっちょの子とかガリガリの痩せ、或いはノッポやチビ、面白い顔のヒト、といった、ダンサーと

若さで躍進!!
努力で前進!!

1996年度募集!!

研究生・レッスン生

個性ある人間の創造が教育方針です。

◆レッスン生 ◆本科1ヶ年 ◆予科6ヶ月 ◆日曜教室6ヶ月
◆研究生 2ヶ年
●試験日 (A) 2月18日 (日) (B) 3月31日 (日)



大島信久指導の演劇教室は、NHK TVで2回放映されました。

アクターズ ギムナジウム

(一短期基礎力養成教室)

☆養成所・演劇学校受験生
☆俳優再生——伸び悩んでいる人
☆第一歩を踏み出せないでいる人

★冬季集中コース

授業料 (5回) = 17,000円

12月26日(火)~12月30日(土) (昼) 昼2時~4時 夜6時40分~8時40分

★平日コース・日曜コース

授業料 10回 = 29,000円

★フリーコース (チケット制)

[募集要項 = 希望明記の上切手300円]

〒162 新宿区神楽坂6-56 荒井ビル

☎03 (3268) 5049

劇団 吹きだまり

井手茂太(いでひけろ) ●佐賀県出身。1991年、某ダンス専門学校入学。92年イデビアン・クルー結成。95年本格的旗揚げ公演「イデビアン」発表。最新公演「もう」は11月3日(金)~10日(金) 各16:00&19:30、(本誌発売日当日に気付いた人だけが駆け付けられる)、神楽坂セッションハウスにて。問い合わせ=03-3266-0461

STAGE SCOPE



ナ イ フ

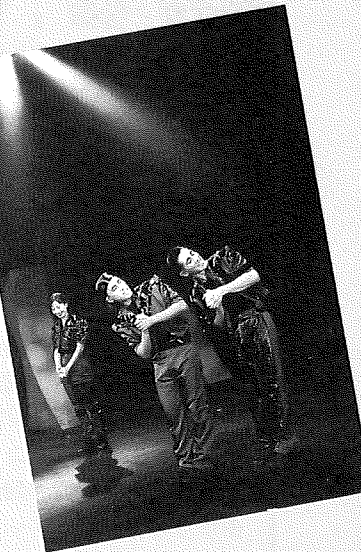
自分達の体で、たえず新しいことを

そのものをみせてしまわないほうが、もっと深く伝わる。ピスタチオの舞台装置は、いつも抽象的で、今回の緑の惑星のシーンの木々は、役者達によって演じられている。木が主人公ナイフに幻覚をみせ、自分達の養分によって首をしめる。女性の手が幹となって、からみつくのは、生々しく恐怖感を、一層、際立たせていた。

又、賞金稼ぎが集まるバーのシーンでは、みんなと同じ人間のように立っているのに、喋りだすとカメレオンの動きになるヘンな奴が登場する。いきなり、爬虫類の手、舌、しっぽの動きをしながら、平然と喋り続ける不自然さは、かぶりもんとは違った面白さがあった。今までピスタチオは、体の動きでここまで表現できるかということ、ハワーマイムを試みてきた。今回は腹筋善之介がひとりやるのではなく、全員が物語の流れに沿って話の一部として演じている。オンボロと強靱な戦艦の戦いを、その中でうめく人々の状況を

と対比させ、ハワーマイムのかけ合いでやつてみせるという違った手法もとられていた。ハワーマイムがいつもと違つように、今回のいちいりえという女優は違う。おやし女優といわれるほどのハマリ役をやらすに、賞金稼ぎの格好いい女、戦争へ行った夫の農地を守るたくましい妻と、女性を堂々と演じてみせた。役者も固定した役柄にとまらず、主役も固定してはいない。今回の初の主役は高橋俊博。ピスタチオは、客演を呼ばずに、作家西田以外の平和堂の作品や、いい話シリーズで、新しい顔を抜擢してきた。これらのチャンスが役者の力を強め、「1250人の役をわずか10人の役者が演じ切る」ときを、気合いだけに終わらせなかった。

このように、ピスタチオは、今までのハワーマイムやおいしい役柄に甘えず、舞台装置やかぶりもん、客演の力に頼ることなく、自分達の体で、たえず新しい力をうみだそうとしている。



次回公演▶
「ホントに?」
12月27日～1月2日 ●シアターモリエール
1月14日～16日 ●近鉄小劇場

9月30日～10月1日 ●シアターアプル
10月6日～8日 ●シアター・ドラマシティ
10月14日～22日 ●アウラホール
作・演出▶西田シャトナー
照明▶大塚雅史 音響▶Alain Nouveau
衣裳▶斎藤まさみ 舞台美術▶橋宣行
舞台監督▶宮井大 制作▶西田登紀子
出演▶高橋俊博 保村大和 腹筋善之介 佐々木蔵之介
平和堂ミラノ 遠坂百合子 いちいりえ 福岡ゆみこ
宇田尚純 吉久直志

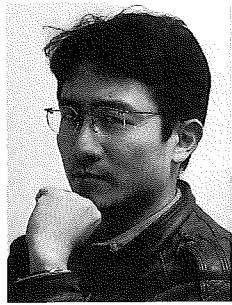
10

演劇の正しい作り方

【連載】

安田雅弘 [山の手事情社]

安田雅弘
'62年生れ。東京出身。
早大劇研を経て現在劇団山の手事情社主宰。
構成演劇で独自の世界を確立。
独特の対話によって「自己回復」に導く
俳優養成方法・「山の手メソッド」が注目されている。



説明会を聞きにくく、入会の手続きなどないから、やる気があるなら明日からでもおいでよ、といわれた。

翌日いきなりいきなり走り出される。ランニングからはじまるトレーニングは昼から夕方まで毎日あって、3人の演出家が日替わりで基礎訓練をみとくれる。

夕方からは作業の手伝いをやる。その日は装置つくり、次の日は小道具さがし、ほかに照明をつくりこんだり、たまたま平たいをつけた客席つくり、看板書きなど通口さまざまな作業がある。

夜10時には帰る。

男子はテント番のため、10日に1、2回ほど泊まる。不埒な連中が夜中しのびこんで装置を壊したり盗んだりしないように、先輩と組になって交代で番をするのだ。泊まった翌日の昼食は女子が差し入れてくれる。

次の日、おきるとガリ版で刷ったチラシとハンドマイクをもって公演の宣伝にでかけ、もともとすぐにトレーニングがはじまる。

新人はそんな生活のくりかえしだ。

「演劇」を「体育」としてとらえる視点は大学の演劇研究会(劇研)でつちかわれた。演劇は「発声」や「台本」からではなく、まず「走り」そして「作業」をすることから始まることをわかった。

だけでなく、今まで書いてきたこと、これから書くこと、思っていることはほとんどすべて劇研で学んだものだ。

劇研について一度ふれておきたい。

「製作・管理分離」システムについてはなそうと思う。

大学の劇研で「製作」と「管理」が明確に「分離」しているところはほとんどないのではな

早大劇研「製・管分離」システム (体育としての演劇2)

からうか。

「製作」とは演劇を作ることで、「管理」とは機材やけい場の運営・維持のことだ。

何のことや、と思つたろうが、たいていの劇研は劇団が一つで、そこが「製作」も「管理」も兼ねている。だからそれを「分離」といわれてもピンとこないだろう。

しかし、それらを「分離」として組織としても機能的に、また大きくなる。

そのわけをはなそう。

「分離」するとは、一つの劇研の中に劇団が複数存在しやすくなるのだ。

以前ふれたように、10人いれば理想の演劇の姿は10個ある。全員を一つの形に押しこむことは無理な注文だ。

おおよそはこんなことがくりかえされる。

ある劇研にAという劇団がある。

そこにbくんという新人が入ってきて、A劇団にはついていけないと思つたとする。せひともBという劇団を作りたいと考える。たれども、人数の上でも実績の上でもたれどもB劇団でやろうという人よりA劇団でいいという人の方が多い。そのためB劇団を作ることはできず、bくんはしばらくA劇団の公演に参加する。やがてA劇団のメンバーが卒業し、bくんが台本を書くことになる。かくして、まったく毛色の違うBという劇団がその劇研の本体になる。

そこにB劇団にはついていけないcさんという新人が入ってくる。

または……

bくんが短気だった場合、その劇研を飛び出しておそろくほとんどノウハウのない仲間たちとB劇団を結成するかもしれない。

どつちにしても悲劇の質はあまり変わらない気がする。

〈組織としての能率がひどく悪い〉

「分離」していればA劇団を残しながら、B劇団も発足できるかもしれないのだ。

A劇団がたまたま専用のけいこ場を持つていても、一年中使つてわけではない。2劇団で使い分けはいい。照明、音響機材にしても同じだ。資源の有効活用、人数も倍になる。

また、こういふこともある。

劇研に1劇団しかない場合、まったく毛色の違う劇団に世代交代すると、A劇団ののこした演劇的な成果・遺産がB劇団に反映しない。bくんには意味のないA劇団の遺産もあとのcさんにはとても意味のあるものかもしれない。それがこの点。

もしbくんが劇研以外でB劇団をつくつた場合、お芝居をつくる以外の例えはけいこ場の確保といった仕事を「から始めなければならぬ。すいこい」だ。

演劇については残念ながら知らない。けれども方法は伝えていくことができる。これが集団創作のメリットだと思ふ。そつこつ視点から見ると、もつたないことが多すぎる。

当時、早大劇研には3つの劇団が共存していた。15年前のはなしである。

お芝居は各劇団が「製作」し、そのためのテント建てやスタッフワーク、けいこ場や機材の維持は共同で「管理」していた。

それそれ1年に2回は公演をしたから、1年ですくなくともテント建てが6回ほどあった。当然新人は仕事を早くおぼえる。

本番がちかつくと照明や音響のオペレーションの補助、装置の手伝いや衣裳かえの手伝いになりだされる。

本番当日には客入れ・客出しを教わる。テント建てでは、いやでもハイフやイントレの機能、テントシートの張り方や、舞台の組み方などをおぼえる。

新人は劇団には属さず、3劇団が共同で面倒をみる。

つまりは「製・管分離」の仕事と考えられていたことになる。

夏、暑いアトリエで、新人発表会がある。連日しかれ、はじめての俳優体験をする。そして「功罪あると思うが、」

〈演劇は理屈ではなく馬力で作る〉

という一種の信仰を植えつけられる。

発表会のあと、新人はようやく自分の希望する劇団に属するが、しきせいか、入会の時百人近くいたメンバーがこのころには10人前後になっている。

3劇団がおなじ場所でお芝居をつくるのはめんどろなことも多いが、今にしてみるとメリットが大きかつたように思う。

今回は新人の一年を通じて「製・管分離システム」についてはなし。

次回はその結果、「複数の劇団が1か所で見守ること」についてはなそうと思う。

山の手事情社公演予定▶
「トンビリラロ」
構成・演出▶安田雅弘
11月10日～14日 ●青山円形劇場

よりどころドコロ

工事現場2号

「おやっおやっ」

ナメコ はあ、嫌な時期にスーパーの棚に並べられたぜ。見てみな、あつちの棚。俺の左側のシイタケの隣だよ。マツタケだ。あの野郎のおかげで俺のスペースが狭くされやうんだ。店員がやけにチャホヤするのにも気がいらねえ。え？俺がひがんでるって？

ナメコ 何？

マツタケ 教えて下さい。

ナメコ てめえも嫌な野郎だなあ。

マツタケ それが、俺、自分の名前がわからないんです。

ナメコ え？

マツタケ 出荷されて来る時に箱から落ちちゃいました。

ナメコ ………。

マツタケ 名前がわからねば自分で探しますんで。

ナメコ ………。

マツタケ あ、あのう。

ナメコ シイタケだ。

マツタケ シイタケ？

ナメコ おう。おめえはシイタケ

ナメコ だ。

マツタケ シイタケ。そうですか。いやあ助かりました。あ、あなたのお隣じゃないですか。

ナメコ ようしくお願いします。

ナメコ ふん。

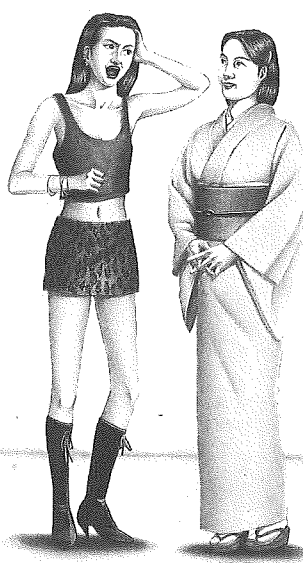
マツタケ あれ？あの、すみません。

ナメコ な、何だよ。

マツタケ 俺、シイタケですよ。

ナメコ ………。

マツタケ 何かの間違いじゃ、お、おめえはなにが、この俺様がめえに嘘を教えた



イラスト▶野村美栄子

ナメコ あ。

マツタケ あ、今なんと、

ナメコ ………。

マツタケ 今確かマツタケ、

ナメコ くらせえ！

マツタケ え？

ナメコ お前くらせえな！

マツタケ くらさいですか？いい匂いと

ナメコ くらせえ。おめえ鼻おかし

ナメコ いんじやねえか？

ナメコ あ、すみません。

マツタケ 世間じゃその匂いをくせえて言うんだ。全く何も知らねえんだ。

ナメコ おめえは新入りなんだから。

マツタケ あ、色々教えて下さい。

ナメコ 知ったかぶりしねえで何でも先輩の俺様に聞きな。

マツタケ はい。さっそく二つ質問していいですか？先輩。

ナメコ おう。

マツタケ 先輩は何でそんなにヌルヌルしてるんですか？

ナメコ ぐっ、ぐっ、ぐっ、俺が一番気にしてる事を……。

マツタケ 教えて下さい。

ナメコ そのヌルヌル何ですか？

マツタケ し、してねえよ。

ナメコ ………。

マツタケ ヌルヌルなんかしてねえって言ってるんだ！

ナメコ マツタケしてるじゃないですか。

ナメコ くらせえ！ぶっどほすぞ！

マツタケ あ、店員さん。あ！僕をつかんだ！

ナメコ あ！この野郎！待ちやがれ！

マツタケ わあ！マツタケの棚に入れられたあ！店員さん！

ナメコ 何するんですか！僕はシイタケ……。あれ？

ナメコ ………。

マツタケ 俺は一体どうした？

ナメコ ………。

マツタケ せんばあい！

ナメコ ………。

マツタケ せんばあい！

ナメコ ………。

マツタケ 何でヌルヌルしてるんですかあ！

ナメコ し、してねえよ！

グリマンデルと工事現場2号ライブ[CUT] 12月1日(金)〜3日(日)下北沢駅前劇場 問い合わせ 0422(71)5920まで

ガロ系新刊、ミニコミ、アート、演劇、インディーズもの

演劇関係商品のご紹介

- 演劇ぶっくバックナンバー (38号以降)
- 演劇情報誌、評論誌・芸能関係雑誌
- 機関誌 (大人計画「山と警告」、アスベスト館通信)
- 上演台本 (寺山修司、平田オリザ、宮沢章夫、松尾スズキなど)
- ビデオ (天井棧敷、維新派、IQ150、風煉ダンス)
- サイン本 (北村想、清水邦夫、川村毅など渋谷)
- 劇中歌テープ、ポスター (横尾忠則、日比野克彦)

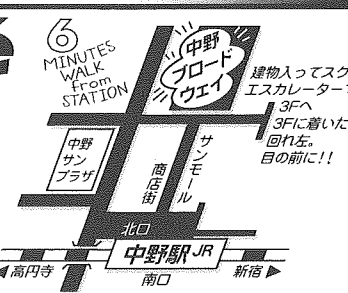
TACO ché

タコシェ

通販カタログご希望の方は600円切手をお送り下さい。

今秋、古本・古レコード中心の新カタログを発行の予定。

自社製品も開発中。待っててくれ。



〒164 東京都中野区中野5-52-15 中野ブロードウェイ 3Fトリオ内 TEL/FAX 03(5343)2333 営業時間12:00〜20:00 年中無休

誰も語りたがらなかった演劇界の恥を暴く!!

松尾スズキの『かっこ悪いことは、なんてかっこ悪いんだろう』

第4回 かっこいいタイトル

「おやっおやっ」

かりなのだった。

で、前回に引き続き、舞台表現とキスの問題である(長すぎるつつ、前振り)が、これもやってきた。自分突っ込み。が、あまり期待してはいたけど、舞台とエッチについて、葉書も来なかった。で、前回の「生理的表現に関する話題の補足」をしてみようと思う。(というか、葉書をあてにすると、コンセプトはそろそろやめようと思う。なんか、不毛だ)

舞台で役者が本気のキスをした場合と同じように、本気の殴りあい展開したら、いくらかそまて巧みにリアルなドラマを仕掛けていても、やっぱり客は、ひくだろう。「殴り」には「痛み」という試いがたい「生理」がつきまとうからだ。ゆえに、キスと殴りあいは、ど「殴り」のシーンも使う。一度、乱闘のシーンで、一発本物のパンチが鼻に決まり、ラストまで鼻血を出している役者を見たことがある(詳しくはマガジンハウス刊の拙著「大人失格」を「驚くべき」何とも見てて恥かしいものだった。

どうして生理的表現は、見る側に気恥ずかしいのだろうか。多分、客はそこに「根性入ってます」みたいな役者たちの「自己主張」を見て取って、「あつちや」と思うのである。「大人失格」本屋にないときは注文してください。千三百円)

舞台で「本物のキス」「本物の殴り」、もしくは「本物の飲酒」「本物の切腹」が、行なわれる際、そこに限りなく問われるのは「役者の根性」である。なぜか。それは、単純に「そういう表現が「つらい」というものがあるが、私の経験からあれするのだが、どうも「根性」「根性」

◎ハガキ、怒りずに募集!

歯も欠けるほどの過密スケジュールのあまり、ハガキはもらえないなどとうそぶいている松尾先生ですが、以下の通り今回も怒りずに募集しております。

◎嫌な劇団名募集→その名を聞いた

だけでウンザリ・ゲッソリ・ビクビクするような劇団名(実在・架空問わず)を募集します。

◎かっこいいタイトル募集!→思わず口にしてしまうかっこいいフレーズ、送ってください。

採用の方には松尾先生サイン入りテレカ進呈。

言ってる役者に限って、「本物のキスや」本物の殴りを舞台や映画で見せたがる傾向にある。そんな気がするのである。「大人失格」決して絶版になった訳ではありませぬ。第三回への色気、ありありです。で、そういう奴に限って、「役者は板の上で嘘をついて、死んでくたせ、堅苦しいこと言うの。そりゃ、気持ちに嘘があればすくはれる。しかし、「生理」の問題は、やはり嘘をつくしかないのではないのか。だってじゃあ、死ぬシーンでは本当に死ななきゃならぬのかってことがある訳だから。若い頃、レイプシーンで本当に女陰をやつちやつたという伝説の役者だ。死んでるシーンではお腹痛い下しての演劇コーナーには、私の本が置いてないのだ。こんなに客呼べる劇作家なのによ。よう、紀伊國屋」

結論、逆に言えば、生理的表現の出口は、そこから根性を抜く。この作業によって初めて成立するようになる。現に、私の芝居にはキスシーンが頻りに登場するにも関わらず、恥ずかしさが無い(自慢)。これは、うちの役者に根性面のようなものが一切ないからなのである(謙遜に見せかけた自慢)。ま、そういうことで、今回は勘弁してくれ。馬にそんなに、期待するな。



作・宮藤官九郎

かっこいいイラスト◆宮藤官九郎

僕は、のままじや

終わらない

西村雅彦

文▶木邑直子 撮影▶青木司

L O N G I N T E R V I E W

◎少年時代

「まず、小さい頃の話聞かせて下さい。」
「……暗い子供だったな。友達もあんまり。みんな何かやるのが、とても苦手だったんですよ。今でも苦手ですけど。自分からすると『ねえ入れてよ』っていうことが出来ない。でも誘われれば入る。誘われるのをひたすら待つって笑。『俺はいんだ上別に』ってポーズで。誘われると『よががないな』なんて嬉しそうに、すぐに顔にでるんですけどね。なんだ、やりたかったんじゃないか。だって一言ええ早くって言う笑。でも遊びに加わってすぐにテンション高いとあれなんで徐々に、なんて計算したり。そういうことやっていたような気がする笑。一人でいるのが寂しいんだけど、一人でしか居られなかった。」
「どんなことをして遊びました？」
「陣取りとか野球。河原で2B弾使ってカエルの口にパンってやりたりとか……あんまりよく覚えてないんですよ。よく他の人たちが『晋』という遊びをやったね『やったやった』とか言ってるの聞いて『えー俺、やってないや』って。妙に昔のことを覚えてる人とかいるけどねえ。」
「あんまり昔のことは振り返らない？」
「覚えてないし、それって何なんだろう。何の必要があるんだろうと思ってる。死ぬ間際に思い出してみようって……」
「かっこいいいんですか。」
「かっこいいでしょ笑。何かそんな感じがして。昔の話を、だてあなたと共有した時間はないじゃないかと思っちゃう。これから二人でみつけていこうよっていうのから共感もてるけど……だから僕、そういう話、あんまり出来ないんです。」
「中学は何クラブに入っていました？」
「最初、野球部に入りました。入って『五分刈りにしろ』って先輩に言われて、おふくろにバリカンでやってくれよって頼んだら五厘になっちゃったの。ツルツルですよ！ ただ

さえその当時も毛が薄かったのに笑。『坊主が来た、坊主が来た』って馬鹿にされて、『おまえ、何考えてんだよ、五分でいいんだよ五分で』って。それで、三日間でやめたのかな、野球部。」
「笑。」
「僕、野球がとて好きだったし、練習するのは嫌じゃない。苦にならないんですよ。強くなるためにはやらなきゃいけないし、必要なことからやぶさかではないんだけど、終わった後に上の学年の人達が『おまえら、ちょっと並べよケツバットだ』とか言ってる。『おまえら、たるんでる』って言うんですよ。全然、たるんでないんだよ。たるんでないのに何でこんなことも思ってるのかこの人、やだなーとか思ってる。何でそんなことするんだろ、何もやってないじゃん。で、やめた。」
「はあ、しごきがイヤでやめたんですか。」
「それとも坊主……」
「だって、坊主にしちゃって、坊主はもうしょうがないじゃん笑。その後もずっとみんなに馬鹿にされて『おまえのあの坊主頭、何だったんだ』ほんと、ツルツルだったな』って笑。それで何もしてない家で帰ってても嫌だし、親も共働きだったし、兄が陸上部のキャプテンだったんで、陸上部入って。」
「陸上部では嫌なことはなかったですか。」
「陸上部は、団体競技じゃないんで、個人が頑張ればいいから。」
「自分の成績は自分の努力であげられたいという。」
「そう。そういうのが合ってたみたい。しごきっていったら走ってこい』みたいな。そういうの、嫌じゃないから。」
「勉強の方は？」
「あまり熱心な方じゃなかった。その頃から女の子に興味もち始めて、僕、小学校5年の時から好きな子がいて、結局23、24歳までひきすってたんですけど、その子とつきあいはじめたんですよ。高1から……で、ふられて

東京へでてきたっていう。」
「それは一途ですね……あんまり聞いちゃいけないのかな。辛かったでしょう。」
「辛かった。めめしい男だった……（10秒沈黙）その17年間の間に学んだことっていうのは、『愛しすぎちゃいけない』……こっちは愛してるからって向こうに何か期待しちゃいけないっていうのは大事なルールだなって。」
「うん。だから、別れて2、3年は女の子とつきあえなかったな。女がいやになって。悪い方に悪い方へ考えちゃって……」
「じゃあ、そのへんの話はあとで聞くことにして、高校では何クラブに？」
「ラグビー。何部に入るか探してたら、ラグビーは広いグラウンドでボールで楽しそうに遊んでるんですよ。で、バスケットは一生懸命練習してる。『こっちは楽しそう』って考えてラグビー部に入りました。1年間頑張ったし、しごきにも耐えて、2年目に次期キャプテンは誰にするかっていうことになって、僕の名前もあがったんですけど、でも、僕は真面目に練習してないから失格なんです。」
「いや、やっぱりしごきがね。何でこんなことするのっていうことが何回もあって。明日はしごきがある』っていう情報が入って入ってくるんで、その日はする休みしたりして何とか1年経って。よし、やっと2年だつていう時に同級生から『西村、おまえ不真面目だからやめてくれないか』って言われて、『俺らの士気が下がる』って。ま、土真奴で喧嘩も強そうだったんで、なら辞めるわって辞めちゃった。あとはその、女の子一途に。」
「演劇への出会い。」
「演劇との関わりはどのあたりから？」
「東京の大学で行ったんです。でも半年で帰ってきたんですよ。女の子がずっと富山にいたんで。」
「そのために？」

「そのために。大学は最終的には除籍っていう形になっちゃったんですけど、半年で富山に戻ってきた1年間フラフラして。親には、『地元で大学をもう一回受け直すから』って言ってたんですけど、結局何もいらないままでも一応富山にいる理由付けが必要だったから、当時、写真が好きだったので写真の専門学校にいったんです。その担当の先生が映画好きで、一緒に映画作らないかというのとで映画作りまして……3本くらい撮ったのかな。で、面白いなあというところで舞台も見ようになつて、労働という演劇鑑賞団体に入ったんです。当時は月に1本位しか無かったけど……だから多居るようになってたのは21歳位から。で、『何でこんなに台詞を覚えられないんだろう、頭いいなあ』なんて当時は思っていて『こんな人達がいるんだ、この人達はこれで生活してるんだ』って思った。プラウ管に映っている人達が全てだと思つてたから、舞台で演技する人達を初めて見たんです。ああ、こんな人達がいるんだってショックだった。」
「どんな劇団が来てたんですか。」
「民芸とか、文学座、俳優座、木村光一さんとかもいらしたような気がします。」
「印象に残っている俳優さんはいますか。」
「宇野重吉さんかな。このおじいさん、大丈夫かな、よく2時間喋り続けられるなっていう不思議さでした。それでまあ、写真の学校を卒業して、1年間カメラマンのアシスタントをしてたんですが、その時にアマチュア劇団に入りました。それが自分がじかに舞台に係われる最初だった。アクトギルドっていう地元の劇団です。」
「どんな傾向のものを？」
「児童劇とか、高田純夫さんの『卒塔婆小町』とか……2、3本で辞めちゃったんですけど、主役をやらせてもらったりして『あ、俺ってすごいかな』なんて。」
「じゃあ初舞台は……」
「うん。『卒塔婆小町』」



★1 五分刈り。髪の手を5cmに刈り上げる（五厘刈り）。
★2 ケツバット。ケツ（臀部）をバットで殴る（打つ）。
★3 床屋。床屋で髪を切る（髪を切る）。
★4 労働者演劇協会。
★5 木村光一 一人会場の主宰、演出家。
★6 宇野重吉 故人、劇団民芸の俳優。
★7 二重由紀夫作『卒塔婆小町』 昭和7年文芸座、昭和31年関西演劇団に舞台化された。

劇団新児童第65回公演

こども劇場



コロディ原作より
ピノキオ ~2幕~
 作/岩村久雄・改訂演出/高橋長明
 装置/岩村久雄・音楽/橋場 清
 振付/向井好一・照明/斉藤正雄

96年1月5日(金) PM1:30
 新宿朝日生命ホール
 当日¥3,500 前売¥3,000 全席指定

青少年劇場



芥川龍之介原作より
杜子春 ~2幕~
 作/雲母(きらら)・演出/砂川啓介
 装置/藤本朱実・音楽/佐藤三樹夫
 振付/正田千鶴・照明/斉藤正雄

96年1月6日(土) PM1:30
 朝日生命ホール
 当日¥3,500 前売¥3,000 全席自由席

お問い合わせ・電話予約
 03-3901-7694 劇団新児童



雲母(きらら)・四つの戯曲
雲母(きらら)
 四つの戯曲 AB版206頁¥1,600
 劇団新児童の代表作、四作を収録!
 「ききみずきん」「石の心臓」
 「杜子春」「放水路誕生(赤水門)」
 編集発行/日報通信社
 お申し込みは劇団新児童へ送料340円

——カゼというのは、とてもカッコいい役ですね。
 茅野「そうですね。8年前に初めて台本読んだ時に、「あっ、この役やりたい」と思って、配役されて。やっぱりカッコいい役だと思ってたわけですよ。それを、もう、若気の至りでカッコつけてやってたのね。今、当時のビデオ見ると本当に穴があったら入りたいくらい恥ずかしい。台本も好きですけど、僕はとにかくこの役が好きで。役者なんて大体、自分の役がいいといい芝居だってことになるもんで(笑)。ずっとやりたい作品だった。でも、横内さんは「ちょっと恥ずかしい」ってやりたがらなくて。どうしようかっていうことで、ま、マキノさんが引き受けてくれることになりまして——それで、再演をしてお手応えは?

茅野「役者がだいぶ変わりましたし、台本も8年前のものでし、横内さんの作品の中でも変わった作品ではあるので、どうだろうって不安はあったんです。でも、蓋を開けてみたら今まで一番お客さんも入って、いつも立ち見が出る状態で。終わってから拍手がね、すごい。僕も「これは面白いな」と思いながらやっていました。大体、僕、熱い芝居が好きなんです。小洒落た芝居よりも、マキノさんぐらい泥臭い、しつこいくらいガンガンやるような芝居が好きなので楽しんでできました」

——マキノさんの演出で初演とはだいぶ違って来ましたが?

茅野「マキノさん熱い人だから。僕より年上なんですけど、今時、悪い意味でなくあれだけ大人になりきってない人は珍しい。ダメ出しも、普通のダメ出しじゃないんですね。「こんなもんじゃないんだ」扉座は「ノ」とか、すごいんです。元々、自分も役者だったから、言う言葉がなくなると、もう、台詞を喋り出すんです。バーって。台詞、全部覚えてたしね。僕らがちょっと失いかけてたんじゃないかって部分をね、

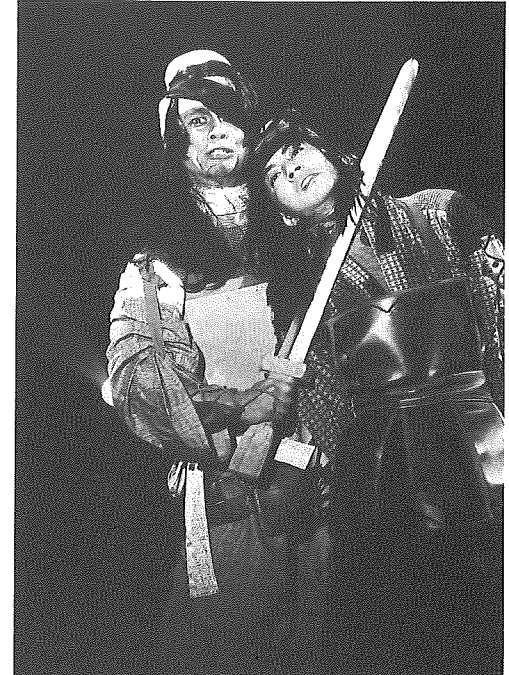
初演の時の熱みみたいなものをかなり呼び戻してくれた。横内さんとマキノさんの演出はかなり違うんですけど、この芝居は絶対にパワーとか若者のエネルギーみたいなのが必要なので、そういう意味で、今回はマキノさんが成功させたんじゃないかな」

——茅野さんは「夜曲」に感動して善人会議に入られたそうですが、横内さんの芝居のどんなところに惹かれますか?

茅野「僕、映画でも何でも物語が好きで。横内さんは、ちゃんと物語で人を感動させるとか楽しませることができてる数少ない人だと思う。架空の人物を演じさせてくれたり、そういう力を持っているのはものすごくいいなって。それとやっぱり言葉がきれいだし。ま、喋ってたら必死ってことはありますけどね」

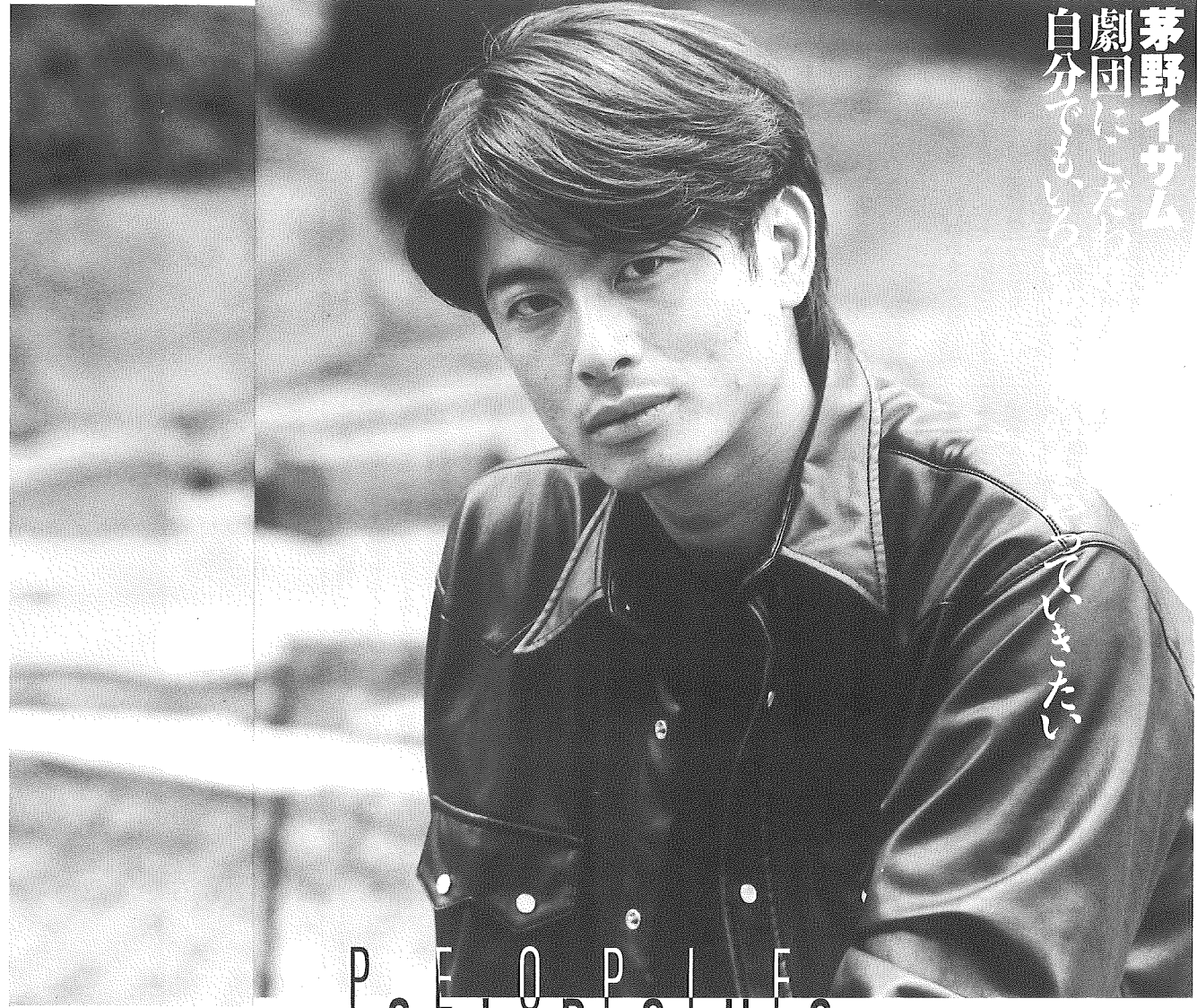
——新しく座内ユニット、いそがし一座を旗揚げしたきっかけは?

茅野「事務所を維持するために、去年なんか130ステージくらいやったんです。それだけ舞台上に立てるのは幸せなんですけど、そういうためにやるんじゃ嫌になって。もっと身軽になろうと思ったんですよ。それで、もう一回、好きな芝居をスズナリみたいなところから始めてもいいんじゃないかと。モリエールみたいな古典劇でも軽演劇のノリでやったら面白いだろうし、そのためには人数を目一杯絞って、エノケンがやってたような早変わりをやったり、人形出して腹話術をやっちゃったりね。実は、一時、劇団を解散しようかという相談もあって、そういうところを経たら僕ら役者の意識がだいぶ変わって来た。それで、皆が座内ユニットをやるってことにもなったと思うんですよ。で、そこでやったことを更に劇団にバックさせられるんじゃないか、劇団に戻って来た時に今までと一味も二味も違った芝居が作れるんじゃないかと、そういう希望は持っているんです」



海のない国の戦士ナギと
 風の国の勇者カゼ、
 2人の男は戦場で
 運命的な出会いをする。
 たった1人、囚われの身になっても
 怯まないカゼ。
 思い入れのあるこの役、この芝居を、
 そして、扉座、これからのことを
 茅野イサムが語った。

作▶横内謙介 演出▶マキノノゾミ
 出演▶茅野イサム、六角精児、杉山良一、中原三千代、辻洋子、赤星明光、藤原マナ他
 8月8日〜16日◎下北沢本多劇場
 公演予定▶扉座シアター いそがし一座公演「ドン・ジュアン」
 11月29日〜12月3日◎下北沢OFF OFFシアター



かやのいさむ
 1962年2月1日、愛知県生まれ。空中劇団いよいよを経て、善人会議(現扉座)へ。「夜曲」、「新羅生門」、「ジプシー」など扉座の舞台で活躍しながら、89年よりコンテンポラリーダンスの振付家、竹内登志子の作品にも参加。劇団では殺陣などもこなして体を使う演技を得意とする。

曲かり角の悲劇



撮影▶宮内勝 文▶島田綾子

演劇批評誌 THEATRE ARTS 1995-II 劇と批評 3

シアターアーツ

【特集】好評発売中●定価1800円
演技・身体の現在

【座談会】
演技のイデオロギー
 出席=鴻上尚史/平田オリザ/林 巻子/桂 秀実/西堂行人/鴻 英良

●市川 雅 演技の二重性と非表象的演技
 ●川村 毅 皮膚・国家・演技
 ●宮沢章夫 いま、ここに立つということ
 ●岡本 章 「現代能楽集」の作業
 ●デイヴィッド・ルヴォー 「チェーホフは偉大な作家です、でも……」

【インタビュー】世界の演劇人/第3回
ピーター・ブルック 聞き手・訳=佐藤京子

【鼎談】「特権的肉体」の現在
 唐 十郎+澤野正樹+内野 儀

【翻訳】ジュディス・バトラー
 【劇評】布施英利/野田 学/今村 修/内田洋一

●季評●八角聡仁【演劇】國吉和子【ダンス】
 【シリーズ】現場からの声③/インタビュー
 沢田祐二=光のドラマー=照明

【戯曲】ハイナー・ミュラー
 『モムゼンのブロック』

第1号【既刊】●定価1800円
 【特集】90年代演劇に向けて
 ●座談会●演劇のポストモダン=別役 実/船曳建夫/大笹吉雄/西堂行人/鴻 英良

【アンケート特集】戦後戯曲の50年
 演劇批評家50人が選ぶベスト戯曲
 【戯曲】DUMB TYPE『S/N』

第2号【既刊】●定価1800円
 【特集】性と演劇
 ●座談会●セクシュアリティと権力=浅田 彰/堂本正樹/如月小春/他
 【戯曲】
 ビン・チョン『ガイジン』NY/バージョン併載

第4号【12月末刊行】
 【特集】戦争と演劇
 ●座談会●戦争と表象の限界=西谷 修/佐伯隆幸/村井志摩子/田之倉 稔/他
 【特別共同討議】阪神大震災と演劇
 内藤裕敬/深津篤史/秋浜悟史/他

THE STAFF

伊藤弘成/著 舞台監督の仕事 ●定価3502円

劇場の機構・使い方、大道具・小道具の製作、音響・照明の実際、各種Qシートまで。芝居づくりの仕事のすべてがわかる! 完璧マニュアル! 購入・調達ガイドも充実。

晩成書房
 東京都千代田区猿樂町1-4-4
 TEL03 (3293) 8348
 FAX03 (3293) 8349

映像 舞台 俳優募集

男女若干名
18歳以上
プロ志望の
方に限る。

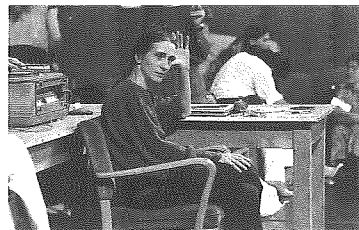
履歴書、写真を送附して下さい、
追って面接日を通知します。

少数精鋭主義で徹底的な
基礎訓練を行います。
(稽古場：JR阿佐谷駅近く)
尚、エキストラ等の仕事は
一切ありません。

千葉事務所
新人開発係
〒203 東京都東久留米市学園町1-3-15
☎0424-23-5821



ピナ・バウシュ 『ネルケン』 Teatro Argentinaにて
PHOTO: FRANCESCO CARBONE



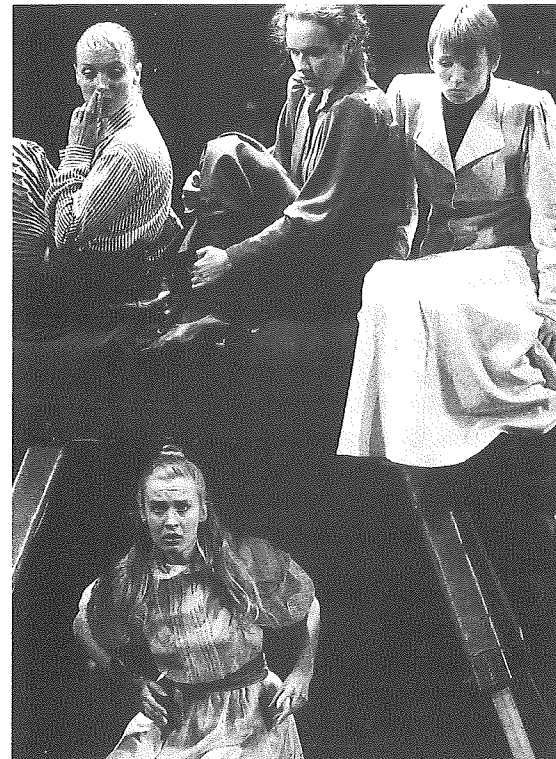
ピナ・バウシュ

ピナ・バウシュ&ブツパタル 舞踏団
『ネルケン』
『ドイツ』

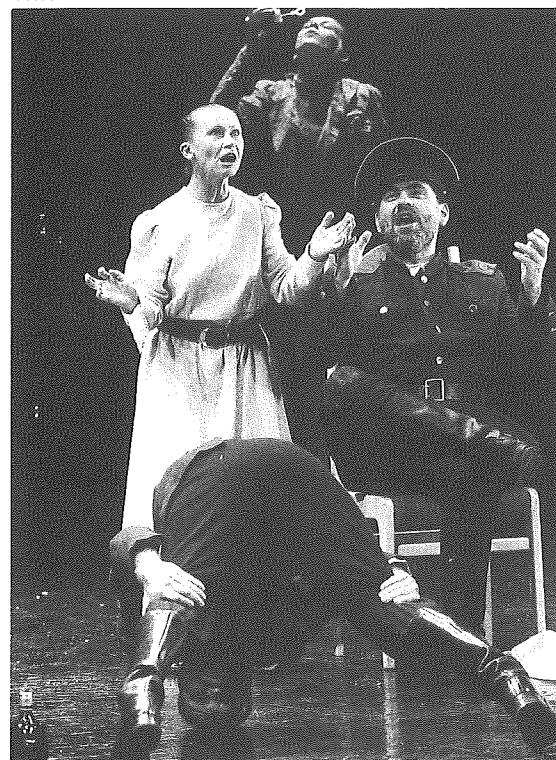
一面のカーネーションの園。表現の手段などこれに残っていないとばかりに手話を始める男がいる。みなが犬の首でじやれまわり、コン泥のように見張りに追い散らされる。品評会のメス犬よろしくお洒落にセックスパールをふりまく紳士淑女。走馬灯のように現れては過ぎる光景のひとつひとつに、管理に歪み意味なき遊戯を続ける人間の姿が、つまりはこの現在の醜態さが映され見る者を釘付けにする。そして、繰り返し人々を追いかけてタキシードの男の「バスポート拝見!」という言葉ひとつによって、すべての光景はある国の現実だと、まるで判決のように告知されるのだ。もはや白鳥の湖なんかを端正に踊っているときではない——客席に呼びかけ、舞台を走り回り、呪術の香りもする奇妙な群舞を繰り返し、肉体の魂気味悪さを充満させる。魔燈のような、しかし出演

者の熱気をはらんだ混沌。さて。「時が来ればなにもかもわかるでしょうねなんのためにこんな苦しみがあるのか」それまでは生きていかなければ、私は動くわ、動くわ。」「三人姉妹」終幕の有名な台詞だ。恋と生活に破れ、しかし新しい時代の到来を夢見て社会に旅立しようとする姉妹の美しい心情をこの台詞に読む解は、日本ではかなり一般的ではないか。だがリトアニアライフ・ヴィニウス劇団の『三人姉妹』にそのような美しい解釈は微塵もなかった。じつとよく訓練された俳優たちが悪魔的とも言えるドタバタ芝居を繰り広げたのだ。

あり、またモスクワへの憧れから「幕の終わりに」モスクワへ、モスクワへどつぱやぐ三女は、鬼気せまる半狂乱で暗闇を彷徨っている。檻の中で未来や外界を夢見る、その虚しさや容赦なく客席を襲うのだ。三人娘はたいていに牽制しあい、露骨に屈辱しあうてヒステリーを演じさせ、狂気寸前の心理的緊張に達してゆく。演出は鞍馬と丸テールで心理を巧みに具現化、サーカスのシタミみたいなげやりのマーチが腐敗のコマをすすめる。既婚の二女に火遊びを仕掛け、長女にもちよつかいを出す陸軍中佐のヴェルシーナはキツネの化け物みたいな怪異な風貌だ。粗獷で強圧的な論弁家、女に迫るときはまさにキツネ、じつと不気味。言うまでもなく、これはロシア軍というよりもむしろ妖怪を想定した人物造形だ。舞台は軍人という怪物をも指弾してやまない。



(上)左からオーリガ、マーシャ、イリーナ。(下)ナターシャ。
Teatro Eliseoにて
PHOTO: Piero Cauro



後方の女、マーシャ。
女アンフィサ、すわっている男クルイギン。
尻をむけている男ヴェルシーナ。

いかに反抗するか。
ローマ演劇祭'95年秋。劇場に破壊と混乱の渦をもたらしした2作品。
ヴィル・ワイウス劇団『リトアニア』『三人姉妹』(チェホフ)

文▼井上二郎

自分を 開放する

俳優の為のワークショップ
生徒募集

トムクルーズ、ジョントラボルタカースティ・アレイ等が使う
ハリウッドで一番新しい演技トレーニングです。

- プロあるいはプロ志向の俳優の為のシーンの研究
- 自分の性格と役の性格をはっきり分ける
- 瞬間的に感情を創り出し使う
(感情は59種類あります知っていますか?)

演技教師 宮崎 壽一

1965年生まれ シェイクスピアシアター在籍後
声優・舞台の仕事しながら多くの演技法を研究。
1993年渡米、能力向上、演技、音楽の技術を学び帰国。

クラス/日曜 昼 3:00~5:000
料 金/週2,000円(但し1ヶ月全納)
見 学/自由(但し参加費1回1,000円)
場 所/スタジオLIFE (中野) 3319-5645

要予約03-3735-3056

パワーオブアート

EURO
REPORT

プレゼント大作戦!

巻末のアンケートハガキに希望する品物を。応募者多数の場合は抽選になります。締切は11月30日消印有効。

●大槻ケンヂ新刊本 1名

マ今やミュージシャンとしてだけでなく、マルチな天才として活躍中のオーケン。彼の自伝的青春大河小説「グミチョコレートバイン」の二巻目、チョコ編が出た(角川書店より1300円)。その新刊本にサインを入れて。



●海外ビジネス必携の書 1名

マ世界を相手に活動するには、ビジネス契約にも精通したいもの。アメリカのエンタテイメント界を素材に、演劇、映画、音楽などの契約をガイド「エンタテイメントの罠」(七賢出版より2800円)。役にたちます。

●宝塚歌劇グッズ 3名

マ今回の「ミー&マイガール」が最後の公演となった月組トップの天祐希。男役スターとしての条件を備えたスターだっただけに、退団は惜しまれる。その記念品としてもいい、月組グッズのピンブローチを。

●高泉淳子台本 1名

マ新しい切り口でアリスの世界を見せてくれた遊○機械/全自動シアター公演。2年半ぶりの新作書き下ろしの作品は、彼女の現在の思いや言葉が詰まっている。戯曲台本の表紙に作者高泉淳子のサインを入れて。

●戯曲「転校生」 2名

マ平岡オリザの戯曲が次々に単行本化されている。B5サイズで読みやすく可愛い装丁のシリーズは、これから「宅か修羅か」や「南へ」も刊行される予定。まずは第2巻「転校生」をプレゼント。(晩聲社1854円)

●「星の忍者」ビデオ 1名

マますます派手にライブ感いっぱいになってきた劇団☆新感線。今年3月の「星の忍者」は、デモン小暮閣下とジョイントし好評、記念碑的公演ともなった。そのビデオが発売中(ミュージックチェイスより5500円)。



from READERS

暑い暑いと思っていたらもう今年も終わりですね。ハガキも書きやすい季節ですよ、皆さん。今号の感想とか、表紙についてとか、身近に起こった愉快な出来事とか。パンチの効いたお便りでもほのぼのお便りでも、何でも綴っておくんなまし。

◆下北沢の特集はおもしろかったです。私にとってはとてもタイムリーで、言うのも今度12月に初めて下北沢にお芝居を観に行く予定で、渋谷とか新宿へは何度か行っているのに慣れているのですが、下北沢って何か演劇の聖域って感じがして、そこでお芝居を観るのって知識の浅い私にとっては恐ろしいというドキドキです。でも今回の特集を読んでちょっと安心しました。残念ながらマチネを観ての日帰りになると思いますが街をゆっくりりぶらしている時間はありますが、お芝居も街も味わいたいと思います。

(東大阪市 会社員 楠山明子)

◆10月号の「下北沢演劇計画」を読んで、買った次の日に下北沢に行ってきました。1人で行ったのですが、すごく楽しく遊んできました。私は高校で演劇部に入っていますが、下北には本当に何でも揃っていると思い、嬉しくて(X100)たまります。このような企画をありがたうございました。P.S.ドナテローズ下北沢店のアイスおいしかったです。

(埼玉県 PN.ボケム)

◇そう! HANAKOのようだと何だといろんなご意見のハガキが来ておりましたが、甘っ! これを読んで下北を演劇体験してほしいという思惑(祈り)をですね、汲み取っていただきたいですよ。今からでも遅くない!!

◆8月19日、名古屋・伏見のライブハウス、ハートランドに劇団第14期「帝國騎士団VOL.6-〇〇のいない日へ」を観に行ってきました。近頃地元雑誌のそこそこ登場するペンな軍服の男集団。本当に日本人とか民族のオリジンを疑いたくなる楠木柊生帝國元帥という男。ライブハウスという小屋。なんなんだこいつら、という興味で行きましたが、ハマりました。観客が疎外されない、近頃珍しい芝居だと思えます。客が呑みに行こう、と誘ったら来てくれそうな役者陣(しかも軍服)。次も行きます。

(愛知県 PN.亜民Nameゆらぎ)

◇すごーく気になるので、この劇団に関する情報求む! 写真や雑誌の切り抜きがあると嬉しい。そして、肝心な芝居の内容はどうだったの?

◆失敗したと思っている。家族に東京サンシャインボーイズの「真」を見た事。楽しんでいたことはいいのだけれど、近藤さんが「チングさん」という名前が家族の中の誰かインプットされてしまい、TVドラマ、CMに出演している近藤さんを見ては「あ、チングさんよ、チングさん」という始末。いくら「チングさん」じゃなくて近藤さんってなんだよと説明してもダメ。このままだと一生、近藤さんはチングさんのままだ。もしも偶然に近藤さんに会った時の事を思うと恐ろしい。

(ハ王子市 PN.るい太)

◆私は現在某養成所に通っているのですが、そこはTV志向なので舞台をやりたい私に合わず、やめようかなーと思っているところ。で、今はいるんなお芝居をたくさん観て、入りたい劇団を探しています。お手伝いをやりたくて、劇団ってそれぞれどんな稽古をどのくらいの割合でやっているのか、団員はどんな生活をしているのかってよくわからないので知りたいです。入りたい劇団が見つかるまでそこそこ募集しなかつたら、押し付けて「お手伝いからでもいいです!」って言うしかないんでしょうか?

(市川市 PN.るこもふた)

◇現役劇団員または元劇団員の人の意見、お待ちしております。

◆10月号の「コヨミ」で片桐はいりさんが書いていらしたのですが、ちょうど私も2作品とも観たあただったので、何だか嬉しかった。趣味の合う人。山田五十鈴「徳川の夫人たち」と藤間紫「西太后」。さすがのカンロク。座長公演はこうでなくちゃ。セリフなんて入ってなくても、へっちゃら。「徳川」3時間30分、「西太后」4時間20分(休憩含む)。でも、飽きさせない!! 「徳川」の金沢碧、「西太后」の二宮さよ子は各々かくし味で感じてイイですよ。

(世田谷区 PN.藤堂たけし)

◇座長公演、いよいよ新宿コマ劇場とかでやっている「五木ひろし新春特別公演」とか北島三郎座長公演が順に浮かびます。オハナチャンたちの娯楽の殿堂のこういう公演もちょっと観てみたい。というよりオハナチャンの動向を窺ってみたいですね。

◇さて前号で募集した、今まで一番おもしろかった芝居は何か? です。集計するまでもなく、みんなの傾向は見事にバラバラでしたが、いくつか紹介。

◆最近観た芝居ではなんといっても「君となら」です。「気品のある吉本新喜劇」といったふうで、おもしろくもあり、感動させられもし、本当に良かった。また、テレビで高校演劇祭も観ました。最優秀の山形東高校の脚本はおもしろい! 「第2の三谷幸喜か」といった感じを受けました。この夏は、充実した舞台を観ることができ満足しています。

(神戸市 PN.神戸の恵ちゃん)

◆当日券で遊び、腰が痛くなりながらもチケットを手に入れ、やっと見ることできつつかこうへい氏の「銀ちゃん」を観た。最近一番観たお芝居です。小説でしか見たことがなく、舞台を見て、同じストーリーなのにこの痛さ、トゲの多さに驚きました。トゲは痛かったけれども、帰りにじっくり考え、舞台を何度も思い返し、忘れられないものがあります。うまく表わせんが、舞台が見れて良かったです。

(千葉県 公務員 加藤裕子)

◆自転車キンクリート「ソープオペラ」の再演に女房と二人で行きました。実は5年の海外勤務から戻ってきたばかり。何だか大笑いしながら奇妙なデジャブにおそわれて…。帰りの地下鉄の中で、女房も同じことを言い出して。まあとにかく、これからまたガンガン、いろいろと観にいきます。

(千葉県 会社員 伊藤敦)

◇ハガキ大募集! 内容は芝居の感想に限らず、何でもOKです。あと、「みんな知らないかもしれないけど最近旗揚げたこの劇団はすごーくおもしろい!」というようなタレコミもお待ち。

WANTED!

◆東京サンシャインボーイズの「ショウマストロオン」のビデオを持っている方、ダビングしたものでいいです。譲って下さい。貰ってくれるだけでもいいです。〒663 西宮市村岡2-134-401 小川宏樹

◆舞台女優優めがします! でも、まだまだ演劇のことをよく知りません。いろいろ演劇のことを教えてくれる方、文通してください。〒300-35 茨城県結城郡八千代町平塚 2064 古谷礼子

◆90~91にフジテレビで放送された「子供、ほしゅ」を録画された方、ダビングさせてください。必要経費等、すべて当方で負担させていただきます。お礼もします。どうぞよろしくお願いします。〒464 名古屋市中千代区桜が丘216 鈴木恵美子

◆扉座の好きな方、小劇場を愛する方、お手紙ください。返事は必ず出します。〒135 江東区平野3-8-11-508 北村友記子

◆いとうせいこうさんが好きな方(ランカールとか)、あとはナイロンが好きな方、戸川純ちゃんの好きな方も、お手紙ください。三宅さんが好きです。よろしく。〒270-13 千葉県印西市高花5-5-9 板橋みお子

◆お芝居をやりたいのですが、なかなかきっかけなくて困っています。岐阜県内か又はその近辺でお芝居をやっている方、19才の女の子(学生)二人を仲間に入れてください。心やさしい方、ぜひとも連絡ください。待つてます。〒500 岐阜市野一色4-6-4 磯原 和典 理子

◆舞台が見るのもやるのも好きな方又は劇についていろいろ教えてくれる方又は何でもかんでも文通してくれる方、私と文通してください。お手紙待つてます。〒421-32 静岡県庵原郡蒲原町蒲原4-10-10 矢野里沙

◆劇団四季の公演用チラシ(北海道)・宝塚・音楽座・OSKの切り抜きなどをお譲りします。ご希望の方は80円切手1枚同封の上、連絡ください。リストをお送り

します。〒064 札幌市中央区南19条西13丁目 2-15-131 吉田千紘

◆私はケラさんのファンになって何年ものつのに、劇団の公演の方はまだ数回しか行ってません。こんな私に情報とか教えてくれる方、手紙ください。〒567 大阪府茨木市宇野辺1-5-13 芝とも

◆平成6年9月に放送された「ステージボイス」(篠井英介さん出演)をVHSで録画された方、ダビングさせてください。又、「二枚目」「ムーンレイン」など篠井さんの出演している舞台、映画のビデオに詳しい方、お手紙ください。〒090 北海道北見市春光町7-506-54 河合めぐみ

◆近鉄アート館の花組芝居「泉鏡花の夜叉ヶ池」千秋楽(9/25)当日券を求める列の2番目にいた方、前に並んでいた者です。色々なお話をうかがえて、とても楽しかったです。もしよろしければご連絡ください。〒591 大阪府堺市金岡町1881-21 今井美佳

受験生の芝居のやり方

THEATER PROJECT TEAM 公平塚



黒岩智子さん
元ポニー部(すけっと、ポニー部のダンスにひかれて入部したが、演劇もやっていたので嬉しい。)

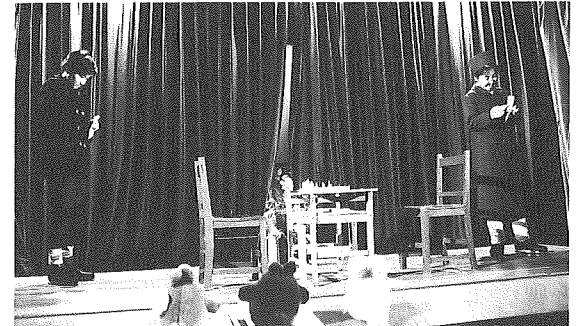
福田明香さん
元演劇部(言い出しっぺ。戯曲も書ける。この公演は親にはナイショ。)

木藤 歩さん
元演劇部(誘われてボーイ乗った。役者はこれで最後と決めた舞台上で感慨無量。)

秋といえば文化祭! ワクワクする芝居日和のこの日には受験生だって芝居がしたい! それならば文化祭に有志で参加しよう! 埼玉県立浦和第一女子高校演劇部を引退した三年生が二人芝居三本立てに挑戦! 稽古は昼休み、夏休みも練習なし! そんな時でもやればできるんだヨ! 全国の芝居がやりた高校三年生に励ましのメッセージ!

THEATER PROJECT TEAM 公平塚 文化祭公演 二人芝居三本連続上演

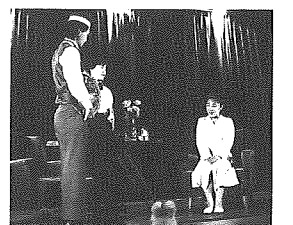
1995年9月9日・10日
於 浦和第一女子高校・第一視聴覚室



『野ばら』大きな国の年輩の兵士と小さな国の青年兵士。国境線の二人の美しく悲しい物語。



『アキナ』★ライオンとハエのカップルのコミカルなやりとりのあと、衝撃的な破局が…!



『ここだけの話』♥ホテルにやってきた男の部屋に結婚式直前の女が逃げ込んでくる。

STAFF 演出:平岡愛/照明:関戸志保/音響:秋山かおり
美術:平岡愛/制作:木藤歩/協力:U.I.P.C

部によっても違いますが、クラブ活動の引退の時期って、けっこう早いんですね。これは勉強に専念するためなんだけど、文化祭に参加できない(二年生には少し淋しいよね)でもやりた、人が集まれば有志で参加できるのも文化祭の特権。芝居やりたいと悶々としている人は、やってみよう! たし受験生は勉強一筋で。

というわけで、文化祭で二人芝居三本立てを企画した埼玉県立浦和第一女子高校、演劇部の三年生木藤さんと福田さん、他の部から参加した黒岩さんに話を聞いてみました。

●衝動です! 浦和第一女子高校演劇部では二年生は秋の大会が終わるまで部活は引退。福田さんが三千数名の演劇部の中では文化交流のなかった木藤さんに「文化祭で二人芝居をやらなく」と声をかけるところから、この企画は始まった。

福田「衝動です。去年の大会の時ちょっとヘマをしまして、このまじや終わらないって」文化祭開催の九月に入ってから放課後も練習したが、その前は稽古は昼休みのみ。お弁当は早弁だ。スタッフも三年生が集まっていた。『アキナ』は、以前演劇部の芝居の前説のよき感じで作るはずだったショートストーリー。二本目の『野ばら』は小川未明の童話を脚色した。三本目は高橋いさを作「ここだけの話」。

ベルボーイ役は校内の連綿部で知り合ったポニー部の黒岩さんがひきつけてくれた。木藤「時間がなくて、これで満足したかって言われる。……とにかく時間がなくて、それは大変なはずで、きんこの稽古もホントに余計で、こんなふうにやって言ってるんですけど、私はヒキ直って、楽しければいいよって思ってたんですけど思いません。時間があるんだから、それはつめていた方がいいのかもしれないんですけど、時間的な制限つていいのがやっぱりあると思うんです。塾かみんなあるし、その中でどれだけ楽しむかというのがポイントかな。

福田「今しかなくて感じ。その一言にきく。黒岩「初めてのみんなについていけなかったけど、でもやっぱり高校に入ってからだったことをやり残さずよかったです。芝居がやりたかったから。最後に一回だけだ。」

高校演劇パラダイス

1995年11月9日 25号
編集人・きりがやなおみ
発行・演劇ぶっく社
高校演劇新聞部
中野区中野5-67-6-406
☎164 ☎03-3228-2545
FAX 03-3388-1494

●高校三年生のみんなに
時間がない、これで満足したかって言われる。……とにかく時間がなくて、それは大変なはずで、きんこの稽古もホントに余計で、こんなふうにやって言ってるんですけど、私はヒキ直って、楽しければいいよって思ってたんですけど思いません。時間があるんだから、それはつめていた方がいいのかもしれないんですけど、時間的な制限つていいのがやっぱりあると思うんです。塾かみんなあるし、その中でどれだけ楽しむかというのがポイントかな。

福田「今しかなくて感じ。その一言にきく。黒岩「初めてのみんなについていけなかったけど、でもやっぱり高校に入ってからだったことをやり残さずよかったです。芝居がやりたかったから。最後に一回だけだ。」

●高校三年生のみんなに
時間がない、これで満足したかって言われる。……とにかく時間がなくて、それは大変なはずで、きんこの稽古もホントに余計で、こんなふうにやって言ってるんですけど、私はヒキ直って、楽しければいいよって思ってたんですけど思いません。時間があるんだから、それはつめていた方がいいのかもしれないんですけど、時間的な制限つていいのがやっぱりあると思うんです。塾かみんなあるし、その中でどれだけ楽しむかというのがポイントかな。

福田「今しかなくて感じ。その一言にきく。黒岩「初めてのみんなについていけなかったけど、でもやっぱり高校に入ってからだったことをやり残さずよかったです。芝居がやりたかったから。最後に一回だけだ。」

●高校三年生のみんなに
時間がない、これで満足したかって言われる。……とにかく時間がなくて、それは大変なはずで、きんこの稽古もホントに余計で、こんなふうにやって言ってるんですけど、私はヒキ直って、楽しければいいよって思ってたんですけど思いません。時間があるんだから、それはつめていた方がいいのかもしれないんですけど、時間的な制限つていいのがやっぱりあると思うんです。塾かみんなあるし、その中でどれだけ楽しむかというのがポイントかな。

[COMING SOON!]

えんぶ DE ピ・ポ・パ 優先予約情報付 前売発売予告編 [1月10日~]

チケット・セゾンが扱う、1月10日以降に公演が開始する演劇前売券情報です。お求めはチケット・セゾンへ。

●(エスコード)……四桁の数字を使ってプッシュホン自動予約ができます(一般前売日から10日以内に限りです)。

“えんぶ DE ピ・ポ・パ”マーク……演劇がつく読者だけの特別優先予約です。こちらも●の数字を使ったプッシュホン自動予約になります(優先予約の受付は受付当日のみとなります)。

あ 麻実れい リサイタル・ガラ 11/25(土)

★'96 2/25(日)~3/3(日)月木金18:30 火・3/3=14:00
水・14:00/18:30 2/25=16:00 銀座セゾン劇場 観劇
広瀬 観劇 麻実れい/他 前売/全席指定4000 A 8000 B
6000 C 3000 食事付 S 17000 観劇セゾン劇場
03-3535-0555 ●4209 S(02) A(03) B(04)

『ア・ラ・カルト』 発売中

★'96 2/14(水)19:00 三鷹市芸術文化センター小ホール
観劇 高橋淳子/白井晃/他 前売/全席指定4000 ●
三鷹市芸術文化振興財団0422-47-5122

『WEST SIDE STORY』 11/11(土)

★'96 2/21(水)~3/10(日)月平19:00 土13:30/18:30
日12:30/17:30 2/22-3/6=14:00/19:00 3/10=12:30 月
休 東京厚生年金会館 観劇 アラン・ジョンソン 観
マーシー・ハリエル/H・E・グリーン/他 前売/全席
指定14000 A 11000 B 8000 C 4000 東京03-3498-
9999 ●4206 S(02) A(03) B(04)

岡本麗一人芝居 発売中

『たかう女』★'96 2/23(金)19:00 24(土)15:00 三
鷹市芸術文化センター小ホール 観劇 坂手洋二 観
岡本麗 前売/指定2500 ●三鷹市芸術文化振興財団
0422-47-5122

音楽座 発売中

『マドモアゼル・モーツァルト』★'96 2/18(日)13:00
伊勢崎市文化会館 前売/全席指定6000 A 5000 B 3000
●桐生市協0277-53-3133

か 改訂版・新作 片桐はいり一人芝居 発売中

『ベンチャーズの夜』★'96 1/26(金)19:00 27(土)15:
00 三鷹市芸術文化センター小ホール 観劇 岩松了
観片桐はいり 前売/全席指定2500 ●三鷹市芸術文
化振興財団0422-47-5122

河童座 発売中

『タイムカプセル-本国物語』★'96 1/13(土)13:30/
19:00 14(日)13:30/18:00 銀座小劇場 観劇 横田和弘
前売/一般2000 高校生以下1000 当/一般2200 高
校生以下1200 ●河童座045-785-6298

『毛皮のマリー』 発売中

★●'96 1/12(金)~2/4(日)月平19:00 火木土14:00/19:
00 日祝14:00 1/22=休 ※1/20-27=19:00 貸切
PARCO劇場 ●'96 2/6(火)19:00 調布グリーンホール
観劇 山崎修司 観ハンス・ペーター・クロス 観美輪明宏/
いたる香成/藤赤児/菊池孝典/池田有希子/森博之/他
●前/全席指定7000 ●前/全席指定5000 A 5000
●●PARCO劇場 03-3477-5859 ●調布市文化・コ
ミュニティ振興財団 0424-41-6171

五線譜のなかの動物たち 発売中

『12秒間の鳥たち〜ライオ兄弟物語〜』★'96 1/12(金)
~15(祝)金18:30 土日祝11:00/14:30 青山山形劇場
観劇 光瀬名瑠子 観吉田雅之 観伊藤エイミーまどか
(p) 前売/全自由2800 ●青山山形劇場03-3797-
5678

さ サードステージ・プロデュース 12/10(日)

『トランス』
★'96 1/26(金)~2/26(日)月・1/27・2/26=19:00 木
20:00 土・1/28=14:00/19:00 日祝14:00 月休
紀伊國屋ホール 観劇 上場史 観古田新太/つみき
みほ/手塚とおる 前売/全席指定4500 ●サード
ステージ03-
5485-1272
●2201 全席
指定



『ざぶとん』 1/3(水)

〜ツノ出せ!ヤリ出せ!ホンネ出せ!〜★'96 2/14(水)
~29(木)11:30/16:00 14=14:00 29=11:30 月休 三
越劇場 観皇由里子/せんたみつお/浅香光代/他 前
売/全席指定6200 ●三越劇場03-3274-8675
●3201 全席指定

劇団四季 発売中

『CATS』2月分 ★'96 2/1(木)~29(木)平18:30 土13:30/
17:30 日・11=12:00/16:30 12=12:00 月火・14=休
※6=14:30 貸切 平日マチネ=2/1(木)15(木)21(木)29
(木)14:00 キャッツ・シアター 前売/全席指定11000 A
8000 B 5000 C 3000 マチネ=前/全席指定10000 A 7000
B 4000 C 2000 ●四季045-903-5115

劇団四季 発売中

『美女と野獣』
2月分 ★'96 2/1(木)~29(木)平18:30 土13:00/17:30
日祝・12=13:00 18=12:30/17:00 月・6・13=休 ※
15=18:30 貸切 ※平日マチネ=2/8(木)15(木)22(木)
29(木)14:00
3月分 ★'96 3/1(金)~31(日)月平18:30 土13:00/17:30
日13:00 祝14:00 10=12:30/17:00 月・5・26=休 ※
9・16=13:00 貸切 ※平日マチネ=3/7(木)13(木)28(木)
14:00
4月分 ★'96 4/2(火)~29(祝)平18:30 土13:00/17:30
日祝13:00 14=12:30/17:00 月・9・23=休 ※5=18:
30 貸切 ※平日マチネ=4/3(水)11(木)17(木)25(木)14:
00
5月分 ★'96 5/1(木)~5(祝)13:00 6(月)~31(金)平18:
30 土13:00/17:30 日13:00 6・12=12:30/17:00 月・7・
14・28=休 ※18=13:00 貸切 ※平日マチネ=5/9(水)
18(木)22(木)30(木)14:00
6月分 ★'96 6/1(土)~30(日)月平18:30 土13:00/17:30
日13:00 月・11・18=休 ※平日マチネ=6/5(水)13(木)
20(木)26(木)14:00
7月分 ★'96 7/2(火)~31(水)平18:30 土13:00/17:30
日13:00 月・9・23=休 ※平日マチネ=7/3(水)11(木)
17(木)25(木)31(木)14:00
8月分 ★'96 8/1(木)~31(土)平18:30 土13:00/17:30
日13:00 月・6・20=休 ※平日マチネ=8/8(水)11(木)
22(木)28(木)14:00
9月分 ★'96 9/1(日)~29(日)月平18:30 土13:00/17:30
日祝・16=13:00 月火=休 ※平日マチネ=8/8(水)14
(水)22(木)28(水)9(木)12(木)19(木)26(木)14:00 赤坂
ミュージカル劇場 前売/全席指定11000 A 9000 B 6000
C 3000 ※マチネ=前/全席指定10000 A 8000 B 5000 C
2000 ●四季045-903-1521

劇団四季 発売中

『オペラ座の怪人』
2月分 ★'96 2/1(木)~29(木)平18:30 土14:00 日祝・
12=12:30/17:00 17・24=14:00/18:30 月・6・13=休
※18=17:00 28=14:00 貸切 ※平日マチネ=2/8(木)
15(木)22(木)28(木)14:00
3月分 ★'96 3/1(金)~31(日)月平18:30 土14:00 日12:
30/17:00 9・23・30=14:00/18:30 20=13:00/17:30 31
=12:30 月休 ※平日マチネ=3/6(水)13(水)27(水)14:
00
4月分 ★'96 4/2(火)~15(月)平18:30 土14:00/18:30
日12:30/17:00 8=休 日生劇場 ※平日マチネ=4/4
(木)10(木)14:00 前売/全席指定11000 A 9000 B 6000 C
3000 ※平日マチネ=前/全席指定10000 A 8000 B 5000
C 2000 ●四季045-903-1521

シティボーイズショー 発売中

★'96 2/18(日)15:00/19:00 三鷹市芸術文化センター
小ホール 観大竹まこと/きたろう/岸木しげる/他 前
売/指定4000 ●三鷹市芸術文化振興財団0422-47-
5122

『スカーレット』 11/19(日)

2月分 ★'96 2/6(火)~29(木)月・6・14=17:30 火木
12:30/17:30 水・13=12:30 土・12・25=12:00/17:00
11・18=12:00 21=休 ※17=17:00 貸切 帝国劇場 観
大地真央/松平健/錦織一清/他 前売/全席指定14000 A
9000 B 4000 ●帝国劇場03-3213-7221 ●4207 S
(02) A(03) B(04)

スロバキア国立チリツツ民族舞踊団 発売中

★'96 2/1(金)19:00 武蔵野市民文化会館(A R T E)
前売/全席指定3000 A 2000 ●武蔵野市民文化振興財団0422-54-
2011

た ダムタイプ 発売中

TOKYO演劇フェア'96[S/N] ★'96 1/26(金)~2/4(日)
平19:30 日16:30 東京芸術劇場小ホール1 観劇 岡古
橋二 観石橋健次郎/賀田いずみ/砂山典子/他 前
売/自由(整理番号付)3000 ●キヨードー東京03-3498-
9999

『デュボンの軌跡』 発売中

★●'96 1/23(火)25(木)26(金)18:30 ●'96 1/28(日)
16:00 ●新宿文化センター大ホール ●神奈川県民
ホール大ホール ●前/全席指定16000 A 13000 B
10000 C 8000 ●前/全席指定16000 A 13000 B 10000 C
8000 D 6000 ●●光臨 03-3943-7531 ●神奈川
芸術協会 045-453-5080

は 星屑の会 11/27(月)

『星屑の町』山田修とハロー・ナイツ物語
★'96 2/2(金)~12(休)月平19:00 土15:00/19:00 日祝・12
=14:00
本多劇場 観劇 水谷龍二 観太サブロー/渡辺哲/で
んでん/有田芳記/ラサール石井/小宮泰季/他 前
売/全席指定3800 当/全席指定4200 ●石井光三
オフィス 03-3462-1338 ●4235

『ポリグラフ』 発売中

TOKYO演劇フェア'96 ★'96 2/9(金)~18(日)月祝19:
00 土15:00/19:00 日15:00 東京芸術劇場小ホール2
観劇 山口バブル/ルバーシュ 観マリー・ブラスール
観球谷友子/上杉洋三/明楽典典/他 前売/全席指定
3000 ●キヨードー東京03-3498-9999

スペシャル・プレイヴント(トークショー) 発売中

『照屋林賢in[DORA]-100万回生きたねこ-』
TOKYO演劇フェア'96 ★'96 1/13(土)14:00 東京芸術
劇場中ホール 前売/全席指定2000 ●キヨードー
東京03-3498-9999

ドラマティック・リーディング(朗読劇) 発売中

TOKYO演劇フェア'96『かれら自身の黄金の都市』★
'96 2/1(木)19:00 2(金)14:00/19:00 東京芸術劇場小
ホール2 観アーノルド・ウェスカー 観栗山民也 前
売/全席指定1000 ●TOKYO演劇フェア事務局03-
3408-1041

『マイ・ラスト・ラブ!』 発売中

TOKYO演劇フェア'96 ★'96 1/11(木)~21(日)月平19:00
水・土・日祝14:00 13=休 東京芸術劇場中ホール 観劇
福田晴一郎 観宮川彬良 観ジム・クラーク 観朝日雪
路/早見優/曾我孝久/谷啓/他 前売/全席指定5000 A 2000
●キヨードー東京03-3498-9999

『Mama, I Want to Sing』 発売中

★●'96 2/7(水)~18(日)月平18:30 土14:00/18:00 日・
12=13:00 11=13:00/17:00 14=14:00/18:30 13=休
●'96 2/5(月)18:30 ●青山劇場 ●よこすか芸術
劇場 ●前/全席指定8500 A 7000 ●前/全席指定5000
A 5000 ●エムスエターテイメント 03-3796-6059
●横須賀芸術劇場 0468-28-1602

『真室川の女』 12/22(金)

★'96 2/2(金)~29(木)火木・21・28=12:30/17:30 水
金・5・29=12:30 土日祝12:00/17:00 2=13:30 12=
12:00 19・26=休 東京宝塚劇場 観浜木綿子/藤岡琢
也/野川由美子/中尾ミエ/菅井きん/他 前売/全席
指定12000 B 5500 C 3000 D 1200 ●東京宝塚劇場03-
3591-1711 S 2204 A

や 遊気舎プロデュース 11/25(土)

『びろーん(Belong)』
★'96 2/8(木)~12(休)月平19:30 土祝15:00/19:30 12=
15:00
駅前劇場 観劇 國後藤ひろひと 観川下大洋/栗根ま
こと(劇団☆新感線)久保田浩/西田政彦/ときち/橋
見麻/イシダウシヨウ/谷省吾/廣瀬 前売/整理番
号付自由3,000円 当/整理番号付自由3,300円 ●松
木工房06-453-7600 ●4229



遊気舎が初めて挑む緊張感みなぎる密室会話劇。ドナイン・クイン
博士の川下大洋や劇団☆新感線の栗根まことら超個性派の客演が
見どころ!

ら 『ラヴ』 12/12(火)

★'96 1/26(金)~2/18(日)月平18:30 火木土14:00/18:
30 日祝・2/12=14:00 2/5=休 ※2/3=14:00/18:30
15=14:00 貸切 サンシャイン劇場 観西城秀樹/市
村正親/鳳蘭 前売/全席指定10000 B 6000 ●サンシャイ
ン劇場03-3987-5281 ●2206 A(03) B(04)

リリパット・アーミー 11/12(日)

『天外綺譚〜セント・イーブル〜』
★'96 1/11(木)~21(日)月平19:00 土15:00/19:00 祝・14
=14:00/18:00 21=15:00
本多劇場 観劇 中島らも 観田中圭子/他 観吉朝
森下じんせい/小市慢太郎/三上悠太/深沢幸/他 前
売/全席指定3300 当/全席指定3500 ●中島らも事
務所06-766-2260 ●4231



結成10周年記念の長期公演は恒例中華活劇シリーズの第6弾。名
誉座長の中島らもは2年ぶりに役者復帰!ラストの竹輪もモチいた
だき!

『おまけのピ・ポ・パ』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『時々自動』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『惑星ピスタチオ』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

『ご存じピスタチオの番外公演!』 11/11(土)

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-
3543-9595
●4237

おまけのピ・ポ・パ

期間内[11/9~1/10]の公演情報分の「ピ・ポ・パ」です!

時々自動

『タビスタ・ミュンヘン編』
……一般発売日11/12(日)
★'96 12/17(日)~20(水) 各日19:00、火水
14:00/19:00
フジタ・ヴァンデ・ホール 観劇 朝比奈宗尚行
観伊藤和美/他 前売/全自由3,500円 当/全自由3800円 ●テ
ィ・コ・ティ03-<

●1/8(月)
横浜寄席
①19:00 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

S T スポット
●横浜市西区北幸1-11-15横浜STビルB1
045-325-0411 JR横浜駅西口5分

●11/11(土)・11/12(日)
劇団横断歩道
「GRREKI」
①18:30 ②前／一般券3500 高校生以下2000 当／一般券4000 高校生以下2500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/23(木)～11/26(日)
スーパーキングスター
ヨコハマ'95
「芝居どころもいり、ゆけけの道 赤道下3日間」
●15歳(観)が25分の持ち時間でくりひろげるバトルロイヤル! 11/23＝劇団エキストラ/シャチャコ パンザイ/劇団NEXT ONE/幻燈機 25＝ざりがに/G/プロジェクト/役者集団/処女コレクション/hip today/Road ou 歌人 26＝ATE ART/革命うさぎさん/教室/くららKGB/MAGASU/劇団まきゅう ①11/23・25・26＝13:00/18:00 ②前／全自由1000 通し券2500 ③当／全自由1200 ④STスポット 045-325-0411

●11/23(木)～11/26(日)
清水器パフォーマンス
「Cryotograph～暗号～」
①清水器 ②19:30 ③前／全自由1500 ④STスポット 045-325-0411

●12/2(土)・12/3(日)
C・I・A
「TEL communication」
①今井涼次 ②徳谷健治/高山美紀 ③時田記/矢口広幸/稲葉裕代/他 ④14:00/18:00 ⑤12:00/16:00 ⑥前／全自由1500 ⑦当／全自由1800 ⑧劇団 0462-63-7005

●12/5(火)・12/6(水)
三上賢代舞踏公演
「夏が来た」
①19:30 ②前／全自由2000 ③／全自由2300 ④とりふ舞踏会 0467-87-2125

●12/9(土)・12/10(日)
劇団いたち隊
「振り返れば奴がいたち」
「Open Your Eyes, Open Your Heart. ～おとぎの国からこんにち～」
①15:00/19:00 ②14:00/18:00 ③前／全自由1000 ④当／全自由1200 ⑤坂川 045-893-7481

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/10(金)～11/12(日)
横浜国立大学演劇研究会
劇団三日月座
「夢のツツキ」
●横浜国立大学横浜野外音楽堂特設テント(横浜保土ヶ谷区常盤台156)
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/17(金)
昇+MRIT(ミルウォーキー)
「レバートン・シアター」合同公演
「沈黙-SILENCE-」
①18:30 ②前／一般券3500 高校生以下2000 当／一般券4000 高校生以下2500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/24(金)・11/25(土)
大野一雄全作品上演計画
「私のお母さん」
●23(祝)に映画上映あり ①19:30 ②17:00 ③前／全自由1500 ④当／全自由1800 ⑤テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●12/10(日)
加藤健一事務所
「セイムタイム・ネクストイヤー」
①15:00 ②前／全席指定3800 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/18(土)・11/19(日)
横浜ポートシアター
仮面劇「小栗判官 照手姫」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方 永遠の愛」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/1(金)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/16(土)
大爆笑!吉本新喜劇一座
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/17(日)
サークルDAMBO
「内田四姉妹物語 内田家機一髪!」
●飯能勤労青少年ホーム(飯能市双柳429-1)0429-72-2113
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●12/23(土)
音楽劇「赤毛のアン」
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●11/27(月)
中国古典舞踊の夕べ
●エポックなほはホール(神奈川県立青少年センター)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/18(土)・11/19(日)
演劇集団YONO
「みんな眠らない雨の夜」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/22(金)～12/24(日)
新「ハロー・グッバイ」
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方 永遠の愛」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/1(金)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/16(土)
大爆笑!吉本新喜劇一座
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/17(日)
サークルDAMBO
「内田四姉妹物語 内田家機一髪!」
●飯能勤労青少年ホーム(飯能市双柳429-1)0429-72-2113
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●12/23(土)
音楽劇「赤毛のアン」
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●11/27(月)
中国古典舞踊の夕べ
●エポックなほはホール(神奈川県立青少年センター)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/18(土)・11/19(日)
演劇集団YONO
「みんな眠らない雨の夜」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/22(金)～12/24(日)
新「ハロー・グッバイ」
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方 永遠の愛」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/1(金)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/16(土)
大爆笑!吉本新喜劇一座
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/17(日)
サークルDAMBO
「内田四姉妹物語 内田家機一髪!」
●飯能勤労青少年ホーム(飯能市双柳429-1)0429-72-2113
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●12/23(土)
音楽劇「赤毛のアン」
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●11/27(月)
中国古典舞踊の夕べ
●エポックなほはホール(神奈川県立青少年センター)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/18(土)・11/19(日)
演劇集団YONO
「みんな眠らない雨の夜」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/22(金)～12/24(日)
新「ハロー・グッバイ」
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方 永遠の愛」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/1(金)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/16(土)
大爆笑!吉本新喜劇一座
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/17(日)
サークルDAMBO
「内田四姉妹物語 内田家機一髪!」
●飯能勤労青少年ホーム(飯能市双柳429-1)0429-72-2113
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●12/23(土)
音楽劇「赤毛のアン」
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●11/27(月)
中国古典舞踊の夕べ
●エポックなほはホール(神奈川県立青少年センター)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/18(土)・11/19(日)
演劇集団YONO
「みんな眠らない雨の夜」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/22(金)～12/24(日)
新「ハロー・グッバイ」
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方 永遠の愛」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/1(金)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/12(火)
偶然の果実
「Rock'n Roll」
①19:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④劇団

●12/15(金)～12/17(日)
役者集団 処女コレクション
丹羽版「青春生」
①丹羽亮子 ②ジョニー ③小田切千枝/安永知/宝田雅貴/藤野晴之/他 ④19:00 ⑤15:00 ⑥前／全自由1500 ⑦SPD高橋 03-5982-5309

●12/22(金)～12/24(日)
劇団幻燈機
「Dear... 親愛なる者へ」
①18:30 ②前／全自由1500 ③／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/16(土)
大爆笑!吉本新喜劇一座
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/17(日)
サークルDAMBO
「内田四姉妹物語 内田家機一髪!」
●飯能勤労青少年ホーム(飯能市双柳429-1)0429-72-2113
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●12/23(土)
音楽劇「赤毛のアン」
①14:00 ②前／全自由2000 ③彩の国さいたま芸術劇場048-858-5503 横浜発売中

●11/27(月)
中国古典舞踊の夕べ
●エポックなほはホール(神奈川県立青少年センター)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●11/18(土)・11/19(日)
演劇集団YONO
「みんな眠らない雨の夜」
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/22(金)～12/24(日)
新「ハロー・グッバイ」
●神戸市文化会館(神戸市東灘区上戸田4-8-1)0484-45-1311
①13:30/17:00 ②前／全席指定4000 ③神戸市文化会館 048-445-1311 横浜発売中

●12/8(金)
梅沢武生劇団
「柳沢富美男魅力の全て～」
●宮前市民館(川崎市宮前区宮前2-20-4)044-888-3911
①14:00/18:30 ②前／全自由1500 ③テアトルフォンテ 045-805-4000 横浜発売中

●11/27(月)
クリスティーナ・オヨス舞踊団
「アンダルシアの道」
●神奈川県民ホール大ホール(横浜市中央区山下町3-1)045-662-5901
①19:00 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/7(木)
音楽座
「星の王子様」
●神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131
①18:30 ②前／全自由1500 ③当／全自由1800 ④相鉄本多劇場045-319-2150

●12/9(土)・12/10(日)
神奈川芸術フェスティバル
ローザス
「死の彼方

24=休 館前／S 9500 A6200 B3300
C2300 新宿コマ劇場03-3202-8111
12/3(日)／●2208 S

シアターアプル

新宿区歌舞伎町1-19-1
新宿区歌舞伎町03-3203-0222 JR新宿駅東口5分

- 11/9(木)～11/26(日)
『グイン・サーガ 炎の群像』
劇団本座 劇団演劇中島村 劇団香しゅん/宮内良/鈴木のか/岡幸二郎/大沢健/駒田はじめ/福麻むつ美/他 04年18:30 土14:00/18:30 日・23:13:00/17:30 館前／S 6000 A5000 天袋プロダクション 03-3935-8266 館発売中

- 12/1(金)～12/10(日)
『キャパレー』
劇団トニー スティーブンス 館前田美波理/車川正雄/川崎麻世/他 04年19:00 水・日14:00/19:00 日14:00 館前／全席指定9500 天シアターアプル 03-3209-0222 館発売中

- 12/11(月)～12/13(水)
チッペンデールズ
04年20:30 火水19:00/22:00 館前／全席指定7000 当／全席指定8000 天シェイシーン・インターナショナル 03-5474-5944 館発売中

新宿文化センター

新宿区新宿6-14-1 03-3350-1141
地下鉄 新宿三丁目駅5分

- 11/22(水)～11/25(土)
クリスティナ オヨス舞踏団
『アンダルシアの道』
04年19:00 23:19:00/14:00 館前／S 9500 A8000 B6500 C5000 神原音楽事務所 ケックセンター 03-3586-8771 館発売中

- 12/20(水)～12/22(金)
ふ・NALインターティン
ファクトリー
『SI-BA-RA KU-暫-』
04年12月24日 劇団神奈川/北川真/新原あやみ/竹田英治/石川信雄/他 04年19:00 水14:30/19:00 金14:30/18:30 館前／全自由2000 2000 当／全自由2500 2000 天ふ・NALエンターティンファクトリー 03-3200-1422(ナガシマ) ★現役を退いた彼が歌舞伎の正義の味方シバラクに変身することに……! 〇3組60名(期間中有効)

- 12/20(水)～12/22(金)
ふ・NALインターティン
ファクトリー
『SI-BA-RA KU-暫-』
04年12月24日 劇団神奈川/北川真/新原あやみ/竹田英治/石川信雄/他 04年19:00 水14:30/19:00 金14:30/18:30 館前／全自由2000 2000 当／全自由2500 2000 天ふ・NALエンターティンファクトリー 03-3200-1422(ナガシマ) ★現役を退いた彼が歌舞伎の正義の味方シバラクに変身することに……! 〇3組60名(期間中有効)

シアターサンモール

新宿区新宿1-19-10地下1F
03-3352-5577 丸の内線 新宿駅南前駅大井町門前出口5分

- 11/8(水)～11/12(日)
サイドステップシアター
『モデル～花の命は短くて～』
劇団附上寿人 劇団岸光太郎/町田知子/辻涼介/吉祥美津里/他 04年19:30 土15:30/19:30 日15:30 館前／全自由(期間中有効)3500 当／全自由(期間中有効)3800 天サイドステップシアター 03-3932-2039 館発売中

- 11/15(水)～11/18(土)
『さんだらぼっち』
劇団健一 至 劇小松靖夫 劇高松隆彦/高岡健二/五木まひ/白鳥紀子/他 04年19:30 金14:00/19:30 土14:00/19:00 館前／全席指定5000 当／全席指定5500 天シネマシティ 03-3320-8810 館発売中

- 11/21(火)～11/26(日)
21世紀FOX
『スター・トリック～星の魔法～』
04年北村悠 劇団竹井雅太郎/木高浩之/山口勝平/竹田英治/森下麻子/他 04年19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 祝13:00 館前／全席指定3200 中高生2900 当／全席指定3500 天21世紀FOX 0424-80-2125 館発売中

- 11/29(水)～12/3(日)
パーマネントモンキー
『GOZARU ?』
04年藤永清良治 劇団泉俊二/有馬自由/小沢和也/他 04年19:00 金19:30 土15:00/19:00 日15:00 館前／指定2800 ペア指定5400 高校生以下2500 女子高校生以上1人2200 当／指定3000 天パーマネントモンキー 03-5389-0955 館発売中

- 12/5(火)～12/10(日)
『SHURIKEN』
劇団インセント オサリヴァン 劇マク・ショウ 劇テレビディ・マクブール/矢田俊博/浅野光希/上里田健/藤崎英二郎/角藤信行/渡辺聡 ※一部英語上演 04年19:00 水14:00/19:00 日13:00 館前／大人3500 学生2500 当／大人4000 学生3000 天UPS 03-3466-2041 館発売中

- 12/13(水)～12/17(日)
ハラホロジャングリ
『どうしようもないこと』
04年19:30 土15:30/19:30 日14:30/18:30 館前／全自由2500 当／全自由3000 ペア券4500 天オズマ 03-5467-5311

- 12/20(水)～12/27(水)
遊牧民-NOMADEー
『やがて目録の時間のために』
04年田光生/高沢貴司/片瀬誠/鈴木規矩/広野史の/みうたは小麻知/南美菜介/角田一十雄/他 04年19:00 水14:00/18:00 27:18:00 館前／全席指定3000 天アートライン 03-3360-1206 館発売中

ヒブランシアター

新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビルB1
03-3350-7922 丸の内線 新宿駅南前駅1分

- 11/11(土)・11/12(日)
ツール・ド・ボース
お問い合せ下さい。 天劇場
● 11/15(水)～11/17(金)
再参再始
『Shunta & Shunte』
04年B.プレヒト 劇団御鈴木 劇馬淵香/盛本健作/他 04年18:30 木金15:00/18:30 館前／全自由2000 当／全自由1800 館前 0285-27-0152

- 12/1(金)～12/3(日)
劇団べんべん
お問い合せ下さい。 天劇場

SPACE ZERO

渋谷区代々木2-12-10
03-3375-8741 JR新宿駅南口5分

- 11/21(火)～11/26(日)
演劇実験室万有引力
『カスパー・ハウス』
04年劇団 J.A. シンサー 劇サルバドール・タリ/根本泰彦/岡野宏/他 04年19:30 土14:00/19:30 日14:00/18:00 館前／指定4000 自由(整理番号付)3000 当／指定4500 自由(整理番号付)3500 天演劇実験室万有引力 03-3320-4790 館発売中

- 12/2(土)～12/17(日)
『忠臣蔵ブートレック』
04年山田雅樹 劇いのうえのり 劇古田新太/高田聖子/岸香佑/西田岳/植木潤/石橋祐/松重豊 04年・2=19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 祝13:00 館前/全席指定4800 当／全席指定5000 天スペースゼロ 03-3375-8741 館発売中

定期公演以外

- 11/7(火)～11/13(月)
劇団華
『リラに想いを』
● パンブルムス (新宿区新宿3-12-12) 03-3341-9288
04年花村健 劇団泉俊二 劇団陽子/南条り/山田敬/矢口渡/坂口祐三郎 04年18:30 土15:00/19:00 日15:00 館前／全自由2000 当／全自由2800 天華 03-3478-1359

- 12/5(火)～12/10(日)
『SHURIKEN』
劇団インセント オサリヴァン 劇マク・ショウ 劇テレビディ・マクブール/矢田俊博/浅野光希/上里田健/藤崎英二郎/角藤信行/渡辺聡 ※一部英語上演 04年19:00 水14:00/19:00 日13:00 館前／大人3500 学生2500 当／大人4000 学生3000 天UPS 03-3466-2041 館発売中

- 12/13(水)～12/17(日)
ハラホロジャングリ
『どうしようもないこと』
04年19:30 土15:30/19:30 日14:30/18:30 館前／全自由2500 当／全自由3000 ペア券4500 天オズマ 03-5467-5311

- 12/20(水)～12/27(水)
遊牧民-NOMADEー
『やがて目録の時間のために』
04年田光生/高沢貴司/片瀬誠/鈴木規矩/広野史の/みうたは小麻知/南美菜介/角田一十雄/他 04年19:00 水14:00/18:00 27:18:00 館前／全席指定3000 天アートライン 03-3360-1206 館発売中

- 12/20(水)～12/22(金)
ふ・NALインターティン
ファクトリー
『SI-BA-RA KU-暫-』
04年12月24日 劇団神奈川/北川真/新原あやみ/竹田英治/石川信雄/他 04年19:00 水14:30/19:00 金14:30/18:30 館前／全自由2000 2000 当／全自由2500 2000 天ふ・NALエンターティンファクトリー 03-3200-1422(ナガシマ) ★現役を退いた彼が歌舞伎の正義の味方シバラクに変身することに……! 〇3組60名(期間中有効)

- 11/23(木)～11/26(日)
劇団娛樂天国
『東が北8丁目の奇跡』
04年SPACE107 (新宿区西新宿1-8-5)03-3342-0107
04年劇団小倉忠之 劇高橋加寿子/丹治智浩/羽角聖美/高橋宏誌/他 04年19:30 土15:00/19:30 日14:00/18:00 館前／指定2500 自由2300 当／指定2700 中高生1000 天パラダイス・パーティ 03-3958-0401 館発売中

- 11/23(木)・12/10(日)
吹きだまり お笑いライブ
(笑ギャラール)
● 12/1(金)～12/3(日)
劇団べんべん
お問い合せ下さい。 天劇場

- 12/1(金)～12/3(日)
ロフトアンドシアター
『パーティ―パーティー
～パダグラフィックで乾杯を～』
『カスパー・ハウス』
04年劇団 J.A. シンサー 劇サルバドール・タリ/根本泰彦/岡野宏/他 04年19:30 土14:00/19:30 日14:00/18:00 館前／指定4000 自由(整理番号付)3000 当／指定4500 自由(整理番号付)3500 天演劇実験室万有引力 03-3320-4790 館発売中

- 12/15(金)～12/17(日)
ザ・テッドロック カムパニー
『忘れもの』
● SPACE107 (新宿区西新宿1-8-5)03-3342-0107
04年劇団小倉忠之 劇高橋加寿子/丹治智浩等/福村秀/伊藤二美/木村裕一/他 04年19:30 土15:00/19:00 日14:00/18:00 館前／全席指定4000 当／全席指定5000 天ピーファクトリー 03-3730-8891 館発売中

- 12/21(木)～12/27(水)
Super Tank Presents
『CHIEKO』
● P3 (新宿区四谷4-34 東長寺地下) 03-3353-6866
04年中島隆博 劇団車馬/戸川暁 04年19:00 館前／自由(整理番号付)4000 当／自由(整理番号付)4500 天CHIEKOプロジェクト 03-5411-5439 館発売中

- 12/16(土)
木佐貫邦子+nEO パフォーマンス
&ワークショップ
『ダンスの場所』
● パークタワーホール (新宿区西新宿5-1-1)03-5322-6633
04年15:00/19:00 館前 自由(整理番号付)2200 当／自由(整理番号付)2500 天K ダンスオフィス 03-3711-3930 館発売中

PARCO劇場

渋谷区宇田川15-1 パルクコート1
03-3477-5858 JR渋谷駅5分

- 11/6(月)～12/14(木)
『Girls Time』
～女のこよ、大志を抱け!～
04年大石幹 劇広瀬早知子/夏貴陽子/中島伸欣 04年15:00/19:00 日13:00/17:00 館前／全自由4500 天オフィス ダム 03-5261-3383 館発売中

- 12/15(金)～12/25(月)
『ア・ラ・カルト』
～役者と音楽家のいるレストラン～
音楽監督劇中西俊博 劇泉源淳子/井見隆山恭/他 ※夜公演のみワンサーピスあり 04年19:00 日13:30/18:30 24・25=18:30 館前／全席指定5000 天青山円形劇場 03-3797-5678 館発売中

渋谷 青山

青山劇場

渋谷区神宮前53-1 子どもの城
03-3797-5678 地下鉄表参道駅8分

- 10/27(金)～11/17(金)
『スクリーン』
～クリス・キャロル～
04年チャールズ・ディケンズ 劇団ロレス・リール・プリタジー(演出)劇チューダー・ディケンズ 劇三田村邦雄/他 04年17:30 土12:30/17:00 水13:00/17:30 月劇場／S 10000 A9000 B6000 C4000 天劇団ひまわり 03-3476-0011 館発売中

- 1/10(水)～2/4(日)
『オレバの怪人バケン・ビル』
04年劇団・ビル ※字書きスーパー付 04年19:00 土14:00/18:00 日12:00/16:00/15:24=12:00/17:31=15:00/19:00 水17:16=22:00 館前／S 10000 A8500 天エス・エス・ビー 03-5275-3366 館発売中

青山円形劇場

渋谷区神宮前53-1 子どもの城
03-3797-5678 地下鉄表参道駅8分

- 11/10(金)～11/14(火)
青山劇場フェスティバル
～わたしの考える演劇1995～
山の事務所社
『トンビリヲロ』(わたしの考える演劇シリーズ④)
04年劇団山田雅弘 劇山本芳樹/村上哲也/山田宏平/倉田善子/他 04年19:30 土15:00/19:30 日14:00/18:00 館前／全席指定3500 当／全席指定3800 天青山劇場 03-3797-5678 館発売中

- 12/1(金)～12/3(日)
ロフトアンドシアター
『パーティ―パーティー
～パダグラフィックで乾杯を～』
『カスパー・ハウス』
04年劇団 J.A. シンサー 劇サルバドール・タリ/根本泰彦/岡野宏/他 04年19:30 土14:00/19:30 日14:00/18:00 館前／指定4000 自由(整理番号付)3000 当／指定4500 自由(整理番号付)3500 天演劇実験室万有引力 03-3320-4790 館発売中

- 11/17(金)～11/23(木)
青山劇場フェスティバル
～わたしの考える演劇1995～
遊園地再生事業団
『知覚の庭』
04年劇団小倉忠之 劇高橋加寿子/丹治智浩等/福村秀/伊藤二美/木村裕一/他 04年19:30 土15:00/19:00 日14:00/18:00 館前／全席指定4000 当／全席指定5000 天ピーファクトリー 03-3730-8891 館発売中

- 11/25(土)・11/26(日)
だんすにGONE
あらためだんす
04年田澤/佐藤早知子/夏貴陽子/中島伸欣 04年15:00/19:00 日13:00/17:00 館前／全自由4500 天オフィス ダム 03-5261-3383 館発売中

- 12/15(金)～12/25(月)
『ア・ラ・カルト』
～役者と音楽家のいるレストラン～
音楽監督劇中西俊博 劇泉源淳子/井見隆山恭/他 ※夜公演のみワンサーピスあり 04年19:00 日13:30/18:30 24・25=18:30 館前／全席指定5000 天青山円形劇場 03-3797-5678 館発売中

PARCO劇場

渋谷区宇田川15-1 パルクコート1
03-3477-5858 JR渋谷駅5分

- 11/6(月)～12/14(木)
『Girls Time』
～女のこよ、大志を抱け!～
04年大石幹 劇広瀬早知子/夏貴陽子/中島伸智子/大島智子/岡千絵/佐々木陽子/須藤真里子/高谷あゆみ/中村亜紀/林希/樋口あゆ子/松本美香 04年・13=19:00 水14:00/19:00 日12:30/17:00 月劇場／S 8000 A6000 ※11/6(月)～11/9(木)プレビュー 04年19:00 館前/全席指定6000 天PARCO劇場 03-3477-5858 館発売中

シアターコクーン

渋谷区道玄坂2-24-1 Bunkamura内
03-3477-3244 JR渋谷駅7分

- 10/24(火)～11/14(火)
『阿呆劇 フィガロの結婚』
04年ポール・ルシェ 台本=山元清多 劇市田和美 劇朝比奈尚行(モーツァルトより) 劇沢田研二/吉田日出子/渡辺えり子/小日向文世/他 04年19:00 土14:00 館前／S 7000 A6000 コーナー・ト4000 天Bunkamura 03-3477-3244 館発売中

- 1/10(水)～2/4(日)
『オレバの怪人バケン・ビル』
04年劇団・ビル ※字書きスーパー付 04年19:00 土14:00/18:00 日12:00/16:00/15:24=12:00/17:31=15:00/19:00 水17:16=22:00 館前／S 10000 A8500 天エス・エス・ビー 03-5275-3366 館発売中

- 1/5(金)～1/28(日)
『身毒丸』
～寺山修司の説教節による見世物オペラ～
04年寺山修司 台本=岸田理生 劇蛭川幸雄 (曲)蛭川彬良 劇岡田真治/石田加代子/他 04年19:00 土15:30/18:30 祝28=14:00/18:30 25=14:00/19:00 水18 館前／S 8000 A6500 B5000 天ホリプロ(福島) 03-3480-4621 館発売中

- 11/19(日)
ざっぶんトミーズ90分
● 渋谷公園通り劇場 03-3780-1200 04年18:30 館前／全自由2000 当／全自由2100 天劇場

- 12/9(土)・12/10(日)
クリスティナ オヨス舞踏団
『アンダルシアの道』
04年19:00 日14:00/19:00 館前／S 9500 A8000 B6500 C5000 D3500 天神原音楽事務所ケックセンター 03-3586-8771 館発売中

- 12/9(土)・12/10(日)
クリスティナ オヨス舞踏団
『アンダルシアの道』
04年19:00 日14:00/19:00 館前／S 9500 A8000 B6500 C5000 D3500 天神原音楽事務所ケックセンター 03-3586-8771 館発売中

- 12/9(土)・12/10(日)
クリスティナ オヨス舞踏団
『アンダルシアの道』
04年19:00 日14:00/19:00 館前／S 9500 A8000 B6500 C5000 D3500 天神原音楽事務所ケックセンター 03-3586-8771 館発売中

- 11/17(金)～11/23(木)
青山劇場フェスティバル
～わたしの考える演劇1995～
山の事務所社
『トンビリヲロ』(わたしの考える演劇シリーズ④)
04年劇団山田雅弘 劇山本芳樹/村上哲也/山田宏平/倉田善子/他 04年19:30 土15:00/19:30 日14:00/18:00 館前／全席指定3500 当／全席指定3800 天青山劇場 03-3797-5678 館発売中

渋谷 ジアン・ジャン

渋谷区宇田川19-5 山手教会地下
03-3462-0641 JR渋谷駅5分

- 11/10(金)～11/12(日)
ネオセレイター プロジェクト
『ペンギン スーツ』
04年牧野久美子/安部典子/小林純子/他 04年19:00 土14:00/19:00 館前／全自由2300 天渋谷・ジャン 03-3462-0641 館発売中

- 11/14(火)・11/15(水)
『アンダルシアの閃光』
04年ベベ・ベベ・タフランメンコ・舞踊団 04年19:00 館前／全自由2500 天渋谷・ジャン 03-3462-0641

- 11/16(木)～11/19(日)
『イッセー尾形のとまらない生活』
04年尾田三郎 イッセー尾形 04年19:00 日14:00/19:00 館前／全自由2500 天渋谷・ジャン 03-3462-0641

- 11/22(水)～11/26(日)
櫻花舎
『いさかい』『奴隷島』
04年マリウー 劇守崎良樹 劇天祭橋子/博田敬敏/早島光陽/山岡竜生/英丘礼貴/他 04年19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 館前／全自由2500 当／全自由2800 天渋谷・ジャン 03-3462-0641 館発売中

- 11/29(水)
ナダダ夏庭 踏み舞い
04年ナダ夏庭 04年19:00 館前／全自由2000 天渋谷・ジャン 03-3462-0641

- 11/30(木)～12/3(日)
むごん劇かなばにと
その仲間たち
『イ・メー・ジーン・サカス'95』
04年雪竹太郎/たひる/ K U O 三機/他 04年19:00 土14:00/19:00 館前／全自由2500 天渋谷・ジャン 03-3462-0641 館発売中

- 11/15(水)～11/19(日)
ACファクトリー
『Jail』
● スタジオ・エコー (渋谷区東3-18-3) 03-5466-3322
04年堀見孝子 劇高田昌樹/新上博巳/武井秀夫/石倉重信/原田光博/松本博行/他 04年19:30 土14:00/19:00 館前／全自由3000 天劇団 03-3323-2910

- 12/6(水)・12/7(木)
居上妙数ダンス・バザージュ
『樹の記憶～雪が降る～』
04年19:00 館前/2300 天サン・バロスダンス・シアター 0423-34-0625

- 12/21(木)・12/22(金)
篠井世津子
『旅へ～越路吹雪とともに』
04年篠井世津子 04年19:00 水14:30/19:00 館前/全自由2300 天劇場

- 1/5(金)～1/10(水)
マルセ太郎宮崎プロデュース
正月版『黄首に語る』
04年マルセ太郎 劇宮崎哲明/斎藤昌子/矢野陽子/葛城利寿/永井寛孝/今野誠/他 04年19:00 館前／全自由2500 天劇場

- 11/17(金)
TOKYO STREET GONG STYLE
● 渋谷公園通り劇場 03-3780-1200 04年18:30 館前／全自由2000 天劇場

- 12/14(木)～12/17(日)
風琴工房
『カスパー・彷徨』
04年詩林芽生 劇広瀬斗緒以/吉岡扶美子/秋村夏芽/藤井典由/美/高松俊/友松タカオ/本田大冨朗/他 04年19:30 土14:00/19:30 日14:00/19:00 館前／全自由2300 当／全自由2500 天劇場 03-3323-9768

- 11/19(日)
ざっぶんトミーズ90分
● 渋谷公園通り劇場 03-3780-1200 04年18:30 館前／全自由2000 当／全自由2100 天劇場

- 11/8(水)～11/12(日)
青年座研究所実習科20期生
『明日』
● 青年座劇場(渋谷区富ヶ谷1-53-12) 03-467-0439
04年劇団小倉忠之 劇小松野生 劇高木達 劇大野実子 劇石原身知子/石母田史朗/川先定美/他 ※A・B プリあり 04年19:00 土14:00/19:00 日14:00 館前／当／無料 〇 劇団青年座研究所 03-3465-0336

- 11/20(月)
新・ヤケド温泉
● 渋谷公園通り劇場 03-3780-1200 04年18:30 館前／全自由1000 当／全自由1200 天劇場

- 11/20(月)
パンチUFO ソロライブ
● 渋谷公園通り劇場 03-3

首都圏

下北沢 井の頭

駅前劇場

劇団3A

劇団桃咲309

1980

グリマンデルと工事現場2号

TEAM 発泡・B-12

しゅうくりー夢

OFF SEASON THEATER

劇団都市彦

観劇計画

下北沢 井の頭

新宿

新宿

新宿

新宿

新宿

新宿

新宿

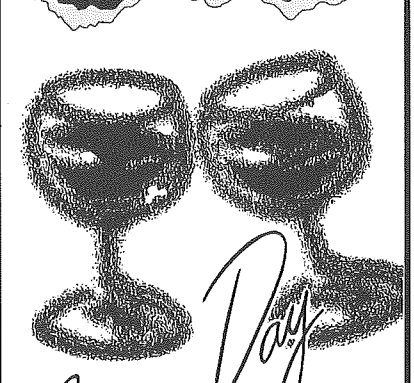
新宿

新宿

新宿

好きになつたものは
しょうがないじゃない。
友だちをなくしても、
恨まれても、
諦めたくなかつたんだから
しょうがないじゃない。

11月28日火～
12月3日日
於：新宿シアター・モリエール



Every Day
Every Day

キャスト募集
スタッフ募集
劇団スタンド・バイでは
厳しさに堪えられる役者と
芝居が大きなスタッフを
募集中です！

11/28(火)～12/3(日)
劇団スタンド・バイ
『いつもいつも……』
高崎秀之 作・演出

11/20(月)
外波山文文明と下り芝居
『四畳半換の下り芝居』

11/23(木)～11/26(日)
にやにおにやプロジェクト
『猫のウロコ』

1/5(金)～1/8(月)
大世紀末演劇
F.A.Network
『超前衛戦士カゾクレンジャー』

11/10(金)～11/12(日)
大世紀末演劇
ベターボーズ
『GREAT ZEBRA IN THE DARK』

12/27(水)～1/7(日)
劇団S.W.A.T!
『FOOL』

12/2(土)～12/5(火)
マシムロー・ウェーブ『猛烈王』
(Aプロ)『三つ子物語』『ウミベテサル』

12/12(火)～12/12(火)
劇団星座
『ストレンジジャー』

12/29(金)～1/8(月)
デリシャスエンパイラザーズ
『ザンパニオンへの悲劇』

12/13(水)
おのまさしあ
『赤い部屋』

11/7(火)～11/12(日)
劇団3A
『砂の音』

12/4(月)
オフィスナビッド
『北野ライブRound.3』

11/23(木)～11/26(日)
にやにおにやプロジェクト
『猫のウロコ』

11/1(水)～11/9(木)
文学座
『噂のチャリヤー』

11/15(水)～11/19(日)
元組演劇乃素いき座
『夕焼けの詩』

11/22(水)・11/23(木)
NON GATE THEATER
『高山広のおキモチ大図鑑'95』

11/16(木)
『ミルキーウェイ・観光団』
『前夜』

12/8(金)～12/10(日)
鈴鹿京子プロデュース
『天の原の』

12/15(金)～12/17(日)
『見果てぬ夢のさめてむなしぎ』

12/19(火)～12/21(木)
口遊階級
『うたのねば』

11/10(金)～11/12(日)
劇団水旗KANファクトリー
『ボロスコップ』

11/15(水)～11/19(日)
劇団桃咲309
『私のエンジン』

12/7(木)～12/10(日)
グーフィー&メリーゴランド
『フェリス・ナヴィッド』

11/30(木)～12/3(日)
モンゴルス
『魚類大全』

11/15(水)～12/2(土)
こまつ座
『父と暮せば』

12/9(土)～12/13(水)
Theatre MERCURY
『REDIO DICE』

11/25(土)～11/27(月)
劇刊劇団回廊
『光と闇の無限方位～エンドレス・レムウ』

11/9(金)～11/12(日)
宴の会
お問い合わせ下さい。

11/16(木)～11/19(日)
劇団喜楽団
『座敷童子の物語』

12/27(水)～12/30(土)
NIPPONとしのチチバンド隊
『すっど。きっと』

11/14(火)～11/19(日)
福田靖EX THEATER
『令嬢校生の憂鬱な朝』

11/11(火)～11/28(火)
1980
『大往生』

12/1(金)～12/3(日)
グリマンデルと工事現場2号
『CUT』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/12(火)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/6(水)～12/10(日)
プロジェクトM
『しばらくぶりの…HOLIDAY』

12/14(木)～12/17(日)
楽園王
『メタファンタジヤ[限りの森の…]』

12/14(木)～12/26(火)
地人会
『五重奏』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

12/18(月)～12/19(火)
小藤廉人ニュダグンススポット
『泥絵心中・番外編 貴音子心象』

草薙 剛

奥山佳恵

フォートインブラス

敗戦国の王子
オリジナル スマイル



FORTINBRAS

●料金
¥6,000(S席)
¥5,000(A席)
●お問い合わせ
近鉄劇場 06-771-1009
●企画・制作・お問い合わせ
(株) R・U・P 03-3372-6262

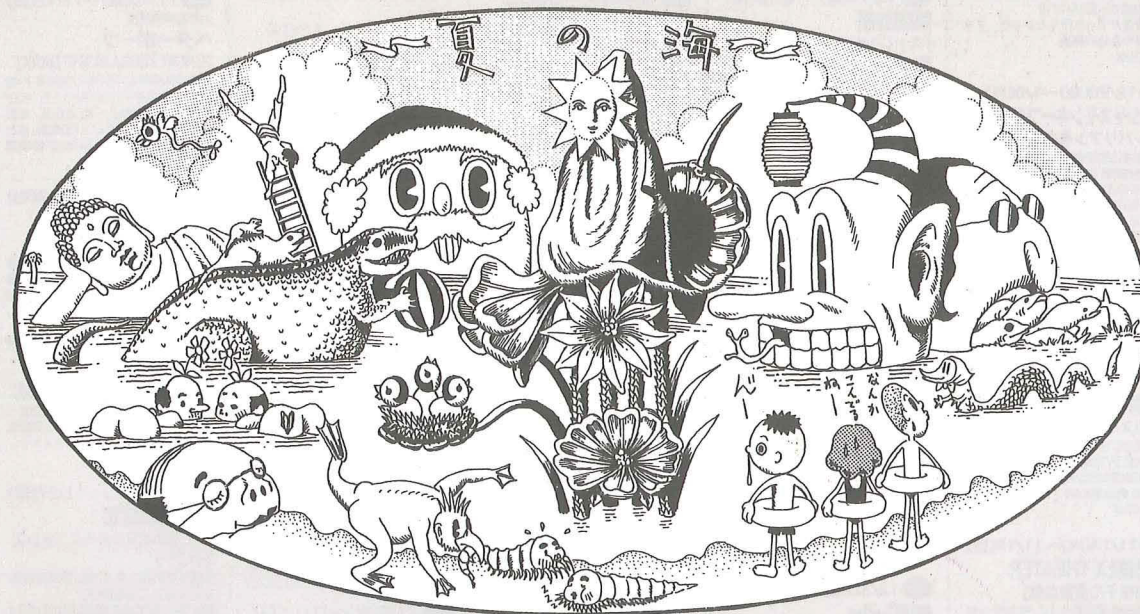
近鉄劇場提携公演
関西テレビ放送後援

会場●大阪・近鉄劇場
1995年11月23日祝 ▶ 11月26日日
作:横内謙介

演出:岡村俊一/小池竹見
CAST:草薙剛・奥山佳恵・井ノ原快彦
円城寺あや
木下浩之・六角精児・鈴木鉄馬・島崎路子
大山聡・田中信也・小林至・ほりすみこ・寛千恵美
山本亨

★あの大作家
スチャカ
大改訂!!

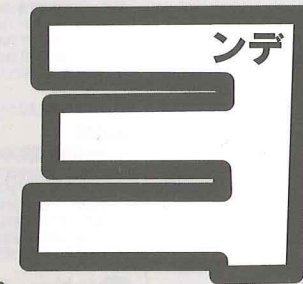
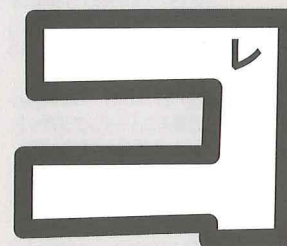
Cカンパニー
プロデュース



●全国の公演を地域・会場別に日時順で紹介しています。
公演スケジュールは主催者の都合により変更されることもあります。ご了承ください。

【公演情報・記号の見方】………
●劇団から招待チケットの提供がある公演。希望者は★や○を参考に、本誌に付いているハガキ(左下のモノ)でご応募を。
◎演劇ジャンルのも の ◎ダンス・パフォーマンス ◎ミュージカル ◎伝統芸能など ◎その他のジャンル
◎作者 ◎演出 ◎出演 ◎原作 ◎脚本・脚色 ◎台本 ◎構成 ◎企画 ◎振付 ◎作詞 ◎協力 ◎翻訳 ◎美術 ◎音効・音楽 ◎開演時間 ◎料金
◎問い合わせ ◎チケット・セゾンが扱っている公演のチケット発売日と取り扱い席種
◎(エスコート)プッシュホンでチケットを自動予約する際に使用する4桁のコードナンバー。
詳しくはCOMING SOON前売ページを参照
★チケット提供劇団からのワンポイントコメント ◎チケット(招待券プレゼント)の内容

●このコーナーはチケット・セゾンの協力を得て編集されています。



(徹底的公演情報コーナー)

CONTENTS

公演情報 [11月9日~96年1月10日]
COMING SOON! [96年1月11日~]
INFORMATION [公演情報提供の方法]
INDEX

◆連載コラム
西村雅彦
ひさうちみちお
栗根まこと
あらいあき

◆私の観劇計画
片桐はいり
後藤ひろひと
西島明
村田知樹
etc.



ILLUSTRATION ▶ 古屋兎丸

95年
11月
9日

96年
1月
10日



INDEX

首都圏

下北沢
井の頭

新宿

渋谷
青山

池袋
大塚

高田馬
大久保

銀座
日比谷

山の手
線内

中央線

東京
EAST

東京
SOUTH

東京
WEST

横浜
川崎

首都圏
その他

近畿

梅田

心斎橋
難波

大阪
市内

京都
市内

神戸
宝塚

近畿
その他

その他
の地域

COMING
SOON

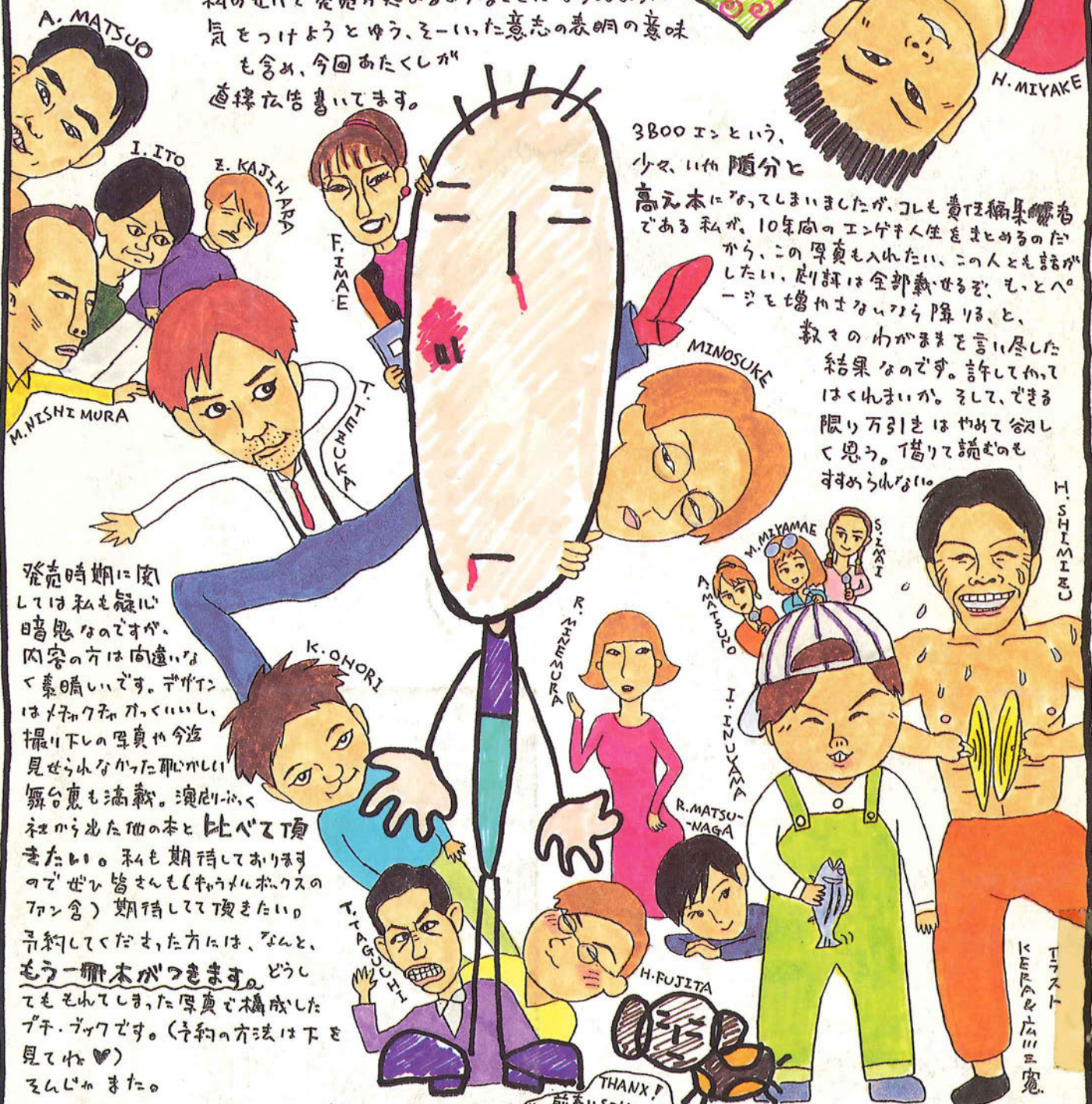
観劇計画

ヨミモノ

INFOR
MATION

どーもKERAです。遅れに遅れまくっている、そして一部の方にはもはやあきらめられている、171の、本が、どうやら今度こそ本当に出るらしいぞという広告です。これは。演劇ぶっくさんはそう言ってます。まあ、少なくとも

私のせいで発売が遅くなるようなことにならぬように
気をつけようという、そーいった意志の表明の意味
も含め、今回あたくしが
直接広告書いてます。



発売時期に
しては私も疑い
暗鬼なのですが、
内容の方は向かいな
く素晴らしいです。デザン
はメチャクチャカッコいいし、
撮り下しの写真も今迄
見せられなかったのにいい
舞台裏も満載。演劇ぶっく
社から出た本のと比べて頂
きたい。私も期待しておりま
すのでぜひ皆さんも（キウメルボックスの
ファン含）期待して頂きたい
予約してください。方には、なんと、
もう一冊本がつきます。どうし
てもそめてしまった写真で構成した
プク・ブックです。（予約の方法は下を
見てね♡）
そんなにかまた。

3800円という、
少々、いか随分と
高価本になってしまいましたが、これも責任編集者
である私が、10年間のエンゲル人生をまとめるのた
から、この写真も入れたい、この人とも話が
したい、別冊は全部載せるぞ、もとへ
ージも増やさないから降ろさ、と、
数々のわがままを言い尽した
結果なのです。言っていて
はくれないが、そして、できる
限り万引きはやめて欲し
て思う。171で読むのも
すめらうな。

ついでに公演CM
NYLON100℃ 6TH. SESSION 4A.M. 11/26-12/13 ミニター・TOPS 12.23 18時12分

NEXT

NYLON100℃ SIDE SESSION SPECIAL アリス・イン・アンダーグラウンド 1996.3.8-3.11. スペースゼロ
オールスタンディングの絵本、ビール片手に読めるから短く頂きたい。由良 真由美（双葉姉妹）、宮崎官八郎（火人村）
大塚理一 田中裕子。本堂、芝居、及び製作スタッフ募集してます。03-5477-8145 ミリワークまで。

SILLY WORKS

all about keralino sandorovich's stage arts
from 1985 to 1996

定価 ¥3800 (税込み)

1996年2月28日刊行 (3月初旬書店発売予定)

出版元 演劇ぶっく社 発売元 星雲社

お問い合わせ 演劇ぶっく社 TEL 03-3228-2545

予約の方法

(1)郵便振替を利用の場合

郵便局窓口で郵便振替払込書もらい、記入の上、代金を払い込んでください。

振替払込書に書き込む事項 ◆口座番号……00120-6-152184 加入者名……演劇ぶっく社 金額……3800円
通信欄……SILLY WORKS 希望 払込人住所氏名……自分の氏名・住所・電話番号

(2)現金書留利用の場合

現金書留封筒に自分の氏名・住所・電話番号を明記の上、代金を封入して以下宛先までお送り下さい。

宛先……〒164 東京都中野区中野5-67-6-406 演劇ぶっく社 SILLY WORKS 係
※96年2月28日までは予約期間として本の発送料金(450円)をサービスいたしております。

予約期間中、演劇ぶっく社にお払いいただく代金は定価の3800円のみです。

